

目 次

法人全体.....	2
各事業所事業報告.....	5
1) ユーシャイン.....	6
2) ともいきの里.....	26
3) ケアハウス吉舎.....	42
4) 定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所ゆうしゃいん.....	57
5) ゆうしゃいん庄原.....	61
6) みとう温泉.....	75
7) 里山福業.....	86
8) 横山旅館.....	91
9) 藤原別荘.....	99
10) みら屋三良坂.....	108
11) ゆうしゃいん塩町.....	117
12) ゆうしゃいん三次.....	125
13) コージーガーデン.....	143

法人全体

○運営会議

参加者：理事長・常務・各事業所管理者又は課長

開催状況：毎月1回

【会議実施状況】

令和/年	月	日	実施内容
元	4	18	2019年度事業計画指針、会議年間予定、ボラバイトについて、法人情報共有ツール活用、各タスクホースの活動方針について、理事長から、等
	5	16	TF報告、プロセスシートについて、就業規則の確認、6月昇給について地域生活支援拠点事業図面確認、新人職員の現状について、2019年度各事業所役割分担、平成30年度事業報告、人事、理事長から、等
	6	13	グループウェア導入イメージについて、TF報告、待機者管理について、くらしまかせて事業について、CCMC進捗状況、人事、理事長から、等
	7	18	TF報告、コージーガーデンの再開、植物幸場の運営について、ゆうしゃいんCCMの進捗状況、目標管理シート、人事、理事長から、等
	8	22	TF報告、ゆうしゃいんCCMの進捗状況、プラチナ認証について、人事リーフレット作成について、特定処遇改善加算について、理事長から、等
	9	19	TF報告、障害者福祉サービス体系、令和元年10月報酬改定について人事、業務管理について、理事長から、等
	10	17	TF報告、植物幸場進捗状況(販売計画)、CCM進捗状況について、人事理事長から、等
	11	14	TF報告、小規模多機能型の今後の方針について、人事、理事長から、等
	12	19	TF報告、感染症対策委員から、ゆうしゃいんCCM進捗状況、商標登録、看板設置・車両ステッカーについて、福六再生による吉舎るねっさんす人事、理事長から、等
2	1	16	TF報告、実地指導報告、事業報告・事業計画、会議・TF研修の在り方、インフルエンザ等感染症対策について、人事、理事長から、等
	2	13	TF報告、FCCの在り方について、新規採用者の職場定着マニュアル、事業計画、人事、理事長から、等
	3	19	TF報告、小規模庄原と小規模横山旅館の連携について、来年度会議計画通所介護事業所の看護師配置について、人事、理事長から、等

○タスクホース活動報告

① サービス質向上タスク

- ・5S3定の年間計画作成及び現地調査
- ・くらしまかせてセンターの整備
- ・虐待予防セルフチェック(虐待防止運動)のアンケートを実施及び検証
- ・感染症対策予防の喚起及び対策指示

② 研修・会議タスク

- ・運営会議の開催(毎月)
- ・FCC会議(入居調整会議、困難事例の検討会)
- ・法人全体研修会の企画・実施

- ・介護技術(実践)研修
- ・現任者研修の実施管理及び取りまとめ
- ・外部出張の内容を全体に広げるための伝達研修の企画開催
- ・資格取得(介護福祉士)研修会の開催
- ・響輝会(係長、主任)参画の企画実施

〈法人全体研修会内容〉

令和/年	月	日	場 所	内 容
元	7	18	三次まちづくりセンター ペペらホール	コミュニケーション研修 講師 三宝 裕 ※運営会議開催
	9	6	グランラセーレ三次	よしもとお笑いライブ&トークショー 「楽しくなければ介護じゃない」 講演：藩飛礼、きやろつとキャベツ
	11	4	三次まちづくりセンター ペペらホール	光齢者志民会議 「楽しく逝こう」 講師：ふじ内科クリニック 院長内藤いづみ

〈新人研修〉

令和/年	月	日	場 所	内 容
元	4	1	コアハウス	オリエンテーション、新人職員紹介、優輝福祉会理念、 看護学、感染症対策、介護基礎学
		2	コアハウス	リスクマネジメント、こうしyouルール、車椅子取扱い 接遇、認知症学、権利擁護、高齢者・障害者虐待防止、 身体拘束廃止の取組み
	10	8	コアハウス	オリエンテーション、新人職員紹介、優輝福祉会理念、 介護基礎学、権利擁護、高齢者・障害者虐待防止
		9	ケアハウス吉舎	看護学、感染症対策、リスクマネジメント、認知症学、 接遇、こうしyouルール、車椅子取扱い

③ 企画・人材確保定着タスク

- ・外国人技能実習等受入れ模索
- ・公立大学の実習受け入れや介護情報誌への掲載等外部への情報発信強化
- ・広島市内、三次・庄原市にて開催される職場説明会への参加
- ・「魅力ある福祉・介護の職場宣言ひろしま」プラチナ認証取得
- ・有給休暇取得調査の実施(年間で5日以上の有休取得が可能な職場環境づくりをめざして)
- ・業務外オンコール・時間外用務の実態調査及び改善案の提案
- ・奨学金返済負担軽減支援制度について申請・理事長面接後支給決定
- ・グループウェアの導入及び活用について
- ・ほほえみパークの編集・発行

④ 監査等

- ・介護保険事業監査要領の指針をもとに監査資料を修正

各事業所事業報告

1) ユーシャイン

実施事業

- ①特別養護老人ホーム
- ②短期入所生活介護事業・介護予防短期入所生活介護事業
- ③地域密着型通所介護事業・介護予防通所介護事業
- ④訪問介護事業・介護予防訪問介護事業・障害者訪問介護事業
- ⑤居宅介護支援事業
- ⑥老人介護支援事業
- ⑦トータルケアホーム
- ⑧夢語りの家
- ⑨配食サービス

事業概要

①特別養護老人ホーム

事業所名	特別養護老人ホーム ユーシャイン
住所地	広島県庄原市総領町中領家 476 番地
連絡先	0824-88-3000 (24 時間対応)
定員	50 名
利用対象者	要介護 3～5
職員体制	施設長、生活相談員、看護師、介護職員、管理栄養士、 機能訓練指導員、介護支援専門員、医師
開所日	365 日
開所時間	24 時間

◇全体のケア方針

- ・利用している方が安心できる居場所の中で最期まで、楽しみ・役割が持てる『いきかた』を目指します。

◇個別支援計画

- ・施設介護支援専門員を中心に、ご利用者・ご家族・各専門職でカンファレンスを行い、ご利用者一人ひとりに適切なサービスが提供出来るように計画し、ケアを実施しました。
- ・個々のニーズや目標に向けて支援計画を作成し、各専門職が連携して計画的にケアを実践し定期的に評価を行いました。

◇日課

時間	内容
6:30～	起床・更衣・整容
7:30～	朝食・口腔ケア
9:00～	健康チェック (バイタル確認)
9:30～	排泄・入浴時間 (曜日指定あり)
10:00～	お茶・コーヒータイム

12：00～13：00	昼食
13：00～	口腔ケア
14：00～16：00	排泄・入浴時間（曜日指定あり）
15：00～	お茶・コーヒータイム・レクリエーション・クラブ活動 等
16：30～	排泄
18：00～	夕食
19：00～21：00	口腔ケア・就寝介助
21：00	消灯

◇年間行事報告

令和 /年	月	日	行事内容
元	4	10	お花見ドライブ
	5	5	端午の節句
	5	12	母の日
	6	16	父の日
	7	1～7	七夕
	8	13	盆供養
	8	27	夏祭り
	9	15	敬老会・家族交流会
	9	22	彼岸
	10	14	地祭り
	10	25	長寿を祝う会
	11	10	紅葉ドライブ
	12	22	忘年会
	12	25	クリスマス会
2	1	1	初詣
	1	2,3	書初め
	1	15	とんど
	2	3	節分
	2	14	バレンタインデー
	3	3	ひなまつり
	3	22	彼岸

◇食事

- ・『美味しく楽しくゆったりとした食事』を目標に提供しました。
- ・日々の食事・水分摂取量の観察を行い、多職種と協働で健康状態の維持及び低栄養状態の改善、脱水予防に努めました。また、ご利用者の健康状態に合わせて調理方法や食事形態の工夫を行い、嗜好をメニューに取り入れていきました。職員も一緒に食事をとり、コミュニケーションを図って楽しい食事時間となるよう取り組みました。
- ・可能な限り自分で食事が出来るように、一人ひとりに合ったテーブルの高さや自助具を検討し実施しました。また、誕生日の方には、誕生月にケーキを提供しました。また、食堂にその月に誕生日を迎える方の顔写真を貼りお祝いのムードを作りました。季節折々の行事の際には特別食を提供し楽しみを演出することが出来ました。

◇入浴

- ・『安全で快適な入浴』を提供しました。
- ・羞恥心への十分な配慮を心がけ、一人ひとりのペースに合わせた声かけ、見守り、介助を行いました。
- ・特殊浴槽・リフト浴・一般浴槽の3種類の中から一人ひとりの状態にあわせた浴室での入浴を基本とし、入浴前、入浴中、入浴後の体調を観ながら、楽しく気持ちよく入浴していただきました。
- ・風景写真を浴室に掲示し、目でも入浴を楽しめるよう工夫しました。また、ゆず風呂など季節を感じられる工夫や、アロマ効果のある入浴剤を使用する等、ゆったりとリラックスして入浴して頂けるような工夫をしました。

◇排泄

- ・『一人ひとりに合った排泄ケア』を目指しました。
- ・一人ひとりの排泄リズムを把握し、残存能力を活かしてその人に合った排泄介助を行いました。また、現在オムツ使用のご利用者には、不快感を取り除けるようその人にあったオムツの使用や可能な限りトイレに座って排泄出来るよう介助を行いました。便秘を解消出来るように、下剤服用だけでなく、機能訓練指導員・管理栄養士と連携し個別機能訓練の実施やオリゴ糖の提供等を行いました。

◇リハビリテーション

- ・個別機能訓練計画を作成し、ご利用者一人ひとりのニーズに添った訓練や生活リハビリを実施することで、身体機能の低下を予防し、心身ともに健康に過ごして頂くことを目指しました。
- ・機能訓練指導員等によるリハビリ訓練及び生活リハビリを取り入れ、さらに理学療法士の指導も受け、積極的にリハビリ訓練を行いました。また、レクリエーションの時間を設け、体操等を行いました。
- ・個別機能訓練を行う中で「科学的な介護の実践」を念頭に置き、ご利用者ごとの食事・排泄・入浴動作の機能維持・改善を行いました。タスクシェアリング&シフティングにより入所者のQOLと職員の専門性の向上を図りました。

◇音楽療法

- ・音楽を通して、ストレスを発散しリラックスすることを目指しました。
歌うことで呼吸機能の維持強化を行い、音楽に合わせて手足を動かすことで、身体機能低下の予防を行いました。

◇環境づくり

- ・家庭的で落ち着いた居心地の良い空間をつくるよう工夫しました。
- ・笑ルームはソファを設置し、明るく落ち着いた雰囲気づくりに努めました。イスを多く設置し、気軽に腰掛け談笑出来る空間を提供しました。また、テーブルや壁面などに季節の花や絵などを飾り、季節感や清潔感のある明るい環境を整えました。

◇家族交流

- ・ご利用者にとってご家族はかけがえのない大切な存在であり、心のよりどころであり、ご家族にとっても同様であることからスタッフがご利用者とご家族の架け橋となって精神面での安らぎをもたらすことを目指しました。
- ・日頃からご利用者の生活状況について密に連絡を取り、支援の方法についてご本人・ご家族・職員で繰り返し話し合いを行い、支援の方針についての共有を行いました。
- ・敬老の日に家族交流会を開催し、沢山の方に参加していただき、日ごろのケアや行事の様子を見ていただき、さらにサービスの質向上の目的でニーズアンケートを実施しました。

◇調理

①栄養管理

- ・年齢構成及び生活活動強度から食事摂取基準を作成し、それに伴った献立作成を行いました。また個別には、食事摂取量、体重増減、体調により食事内容を検討し、その人に見合った食事を提

供しました。

【栄養所要量（日平均）】

エネルギー (K c a l)	タンパク質 (g)	脂質 (g)	カルシウム (m g)	鉄 (m g)	ビタミンC (m g)
1,451	57.2	34.3	696	8.0	106

②特別養護老人ホーム及びショートステイの食事

(1)行事食

- ・季節に合わせた献立に、食事場所や食器、添え物を変え、普段と異なる演出を楽しんで頂けるような行事食の提供に努めました。

(2)選択メニュー

- ・ご利用者一人ひとりに、メニューを選んでいただき食ました。数種類のパン、飲み物など朝食時にセレクトの対象も変化させ提供しました。(週1回実施)

(3)栄養ケアマネジメントの実施

- ・ご利用者個々の身体状況・食事摂取状況・生活のリズム等を調査し、現在の課題等の把握に努め、その上でご利用者一人ひとりに応じたケアを見いだしケアに役立てるよう努めました。体調不良や食欲低下に伴う食事摂取量の低下時には、随時代替食等で補えるよう工夫しました。

(4)食事環境の整備

- ・ご利用者に少しでも食事の楽しみを持って頂けるよう、ホワイトボードに献立をわかりやすく案内しました。
- ・食事をスムーズに召し上がって頂けるようご利用者に合ったテーブル、イス、配席を心がけました。食事が温かい雰囲気になるよう音楽をかけたり、季節の飾り付けなどを行ったりしました。また、食堂の衛生（清潔・消毒）に努めました。

(5)給食会議

- ・よりよい食事作りのために、毎月1回程度の会議を開き、翌月の行事、衛生管理、献立や新しいメニュー等、課題を取り上げて検討しました。
- ・施設長、課長、各部署職員、調理員、栄養士が参加し連携をとりながら進めました。

(6)非常食の常備

- ・非常時に対応出来るよう、長期保存可能な食材を常備しました。

③デイサービスの食事

- ・毎朝、デイサービスからの注文により、個々にあった食事形態、嗜好による代替食を提供することで、食事の質の向上を図りました。

④トータルケアホームの食事

- ・食堂にて特養と同様（食事形態）の食事を提供しました。

⑤嗜好調査の実施

- ・R1年5月、R2年1月に聞き取り調査を実施、献立作成(集団・個別)の参考にしました。

⑥衛生管理

- 1)常に清潔な服装・マスク着用を努め、日々調理施設内の衛生管理点検を行いました。
- 2)手洗い・うがいの励行に努めました。
- 3)毎日の掃除に気を配り、備品の清潔・消毒に留意しました。
- 4)肉類・魚類は専用容器へ入れ、他食品との接触を防ぎました。
- 5)食材は納品後、下処理をしっかりと行いました。
- 6)器具は常時洗浄機にかけ、乾燥・消毒をし、清潔に努めました。
- 7)細菌の増殖温度帯を避けるよう温度・時間管理に努めました。

8) 専門業者による一斉害虫駆除を年2回実施しました。(R1年9月、R2年3月実施)

◇その他

- ・ICTの活用により日々変化する入所者の状態を迅速な情報収集により把握することができました。また、施設での看取り介護のニーズが増加傾向の中、介護・看護・医療の情報共有をスムーズに行い、質の高い看取り介護が行えました。
- ・手洗い・うがいの徹底、清掃・消毒を行い、衛生状態の維持向上を心がけて感染症対策に取り組みました。
- ・身体機能の低下を防ぐため、また生きがいをもって生活して頂けるよう「出来ること」は行って頂く生活リハビリに努めました。身体機能の異常の早期発見に努めると同時に、医療機関への報告・連絡・受診をご家族と連絡を取りながら迅速に行いました。
- ・ご利用者・ご家族から話をしっかりと伺い、要望には出来る範囲で応え、安全に安心して生活出来、少しでも笑顔になって頂くよう努めました。

◇職員研修（現任者研修）

令和/年	月	日	現任者研修実施内容
元	7	17	法令遵守・コンプライアンス、リスクマネジメント・事故防止 個人情報保護
	8	21	感染症及び食中毒対策、高齢者・障害者・児童虐待防止 身体拘束ゼロへの取り組み
	9	18	介護技術論、褥瘡予防と治療、認知症ケア
	10	16	看取りケア、介護予防に関する取り組み、接遇
	11	20	非常災害時の対応、苦情処理、メンタルヘルス
	12	18	リスクマネジメント・事故防止、感染症及び食中毒対策、ハラスメント
2	1	15	身体拘束ゼロの取り組み、褥瘡予防と治療

◇職員会議及び各種委員会

令和/年	月	日	会議名	主な会議の内容
元	4	3	特養会議	課長・主任会議の報告、行事、委員会の報告、ご利用者ケース検討、サービスの質向上の検討会
	4	11	感染症対策委員会	インフルエンザ感染予防に関する会議
	4	15	給食会議	ご利用者情報、行事食について、セレクト食の実施について、5S3定、各部署から
	4	22	身体拘束廃止委員会	事例検討、個別ケース検討
	4	24	課長・主任会議	運営会議の報告、各事業所伝達事項
	5	1	特養会議	課長・主任会議の報告、行事、委員会の報告、ご利用者ケース検討、サービスの質向上の検討会
	5	20	給食会議	ご利用者情報、行事食について、セレクト食の実施について、5S3定、各部署から、現任者研修
	5	20	医療的ケア対策推進委員会	看護職員と介護職員の連携による医療的ケアについて
	5	20	感染症対策委員会	介護保険最新情報確認（「高齢者介護施設における感染対策マニュアル改訂版」）、新規入居者診断、結核検診、インフルエンザについて
	5	22	課長・主任会議	運営会議の報告、各事業所伝達事項
	5	24	褥瘡発生対策委員会	事例検討、個別ケース検討

	6	5	特養会議	課長・主任会議の報告、行事、委員会の報告、ご利用者ケース検討、サービスの質向上の検討会
	6	6	事故発生防止委員会	ヒヤリハット・アクシデントレポート統計、分析と再発防止策
元	6	17	給食会議	ご利用者情報、行事食について、セレクト食の実施について、5S3定、各部署から、現任者研修
	6	19	課長・主任会議	運営会議の報告、各事業所伝達事項
	7	3	特養会議	課長・主任会議の報告、行事、委員会の報告、ご利用者ケース検討、サービスの質向上の検討会
	7	15	給食会議	ご利用者情報、行事食について、セレクト食の実施について、5S3定、各部署から、嗜好調査報告、食中毒警報発令、現任者研修
	7	31	身体拘束廃止委員会	事例検討、個別ケース検討
	7	24	課長・主任会議	運営会議の報告、各事業所伝達事項
	8	7	特養会議	課長・主任会議の報告、行事、委員会の報告、ご利用者ケース検討、サービスの質向上の検討会
	8	19	医療的ケア対策推進委員会	看護職員と介護職員の連携による医療的ケアについて
	8	19	感染症対策委員会	食中毒警報について、新規入居者健康診断、結核受診
	8	19	給食会議	ご利用者情報、行事食について、セレクト食の実施について、5S3定、各部署から、現任者研修
	8	28	課長・主任会議	運営会議の報告、各事業所伝達事項
	8	30	褥瘡発生対策委員会	事例検討、個別ケース検討
	9	4	特養会議	課長・主任会議の報告、行事、委員会の報告、ご利用者ケース検討、サービスの質向上の検討会
	9	23	給食会議	ご利用者情報、行事食について、セレクト食の実施について、5S3定、各部署から、現任者研修
	9	25	課長・主任会議	運営会議の報告、各事業所伝達事項
	9	30	事故発生防止委員会	ヒヤリハット・アクシデントレポート統計、分析と再発防止策
	10	2	特養会議	課長・主任会議の報告、行事、委員会の報告、ご利用者ケース検討、サービスの質向上の検討会
	10	21	給食会議	ご利用者情報、行事食について、セレクト食の実施について、5S3定、各部署から、現任者研修 一斉防災訓練実施について
	10	31	身体拘束廃止委員会	事例検討、個別ケース検討
	10	23	課長・主任会議	運営会議の報告、各事業所伝達事項
	11	6	特養会議	課長・主任会議の報告、行事、委員会の報告、ご利用者ケース検討、サービスの質向上の検討会
	11	18	給食会議	ご利用者情報、行事食について、セレクト食の実施について、5S3定、各部署から、現任者研修 一斉防災訓練報告
	11	28	医療的ケア対策推進委員会	看護職員と介護職員の連携による医療的ケアについて

	11	28	身体拘束廃止委員会	個別事例検討
	11	28	感染症対策委員会	インフルエンザ予防接種、結核検診対象者、新規の入居者健康診断、感染症予防について
	11	26	褥瘡発生対策委員会	事例検討、個別ケース検討
	11	20	課長・主任会議	運営会議の報告、各事業所伝達事項
	12	4	特養会議	課長・主任会議の報告、行事、委員会の報告、ご利用者ケース検討、サービスの質向上の検討会
	12	6	感染症対策委員会	インフルエンザまん延防止について
	12	28	事故発生防止委員会	ヒヤリハット・アクシデントレポート統計、分析と再発防止策
	12	16	給食会議	ご利用者情報、行事食について、セレクト食の実施について、5S3定、各部署から、現任者研修
	12	25	課長・主任会議	運営会議の報告、各事業所伝達事項
2	1	8	特養会議	課長・主任会議の報告、行事、委員会の報告、ご利用者ケース検討、サービスの質向上の検討会
	1	22	給食会議	ご利用者情報、行事食について、セレクト食の実施について、5S3定、各部署から、現任者研修
	1	31	身体拘束廃止委員会	事例検討、個別ケース検討
	1	22	課長・主任会議	運営会議の報告、各事業所伝達事項
	2	5	特養会議	課長・主任会議の報告、行事、委員会の報告、ご利用者ケース検討、サービスの質向上の検討会
	2	28	感染症対策委員会	ノロウイルス・インフルエンザまん延防止、健康調査月報、新型コロナウイルスについて、新規の入居者健康診断
	2	28	医療的ケア対策推進委員会	看護職員と介護職員の連携による医療的ケアについて
	2	11	給食会議	ご利用者情報、行事食について、セレクト食の実施について、5S3定、各部署から
	2	19	課長・主任会議	運営会議の報告、各事業所伝達事項
	2	13	褥瘡発生対策委員会	事例検討、個別ケース検討
	3	4	特養会議	課長・主任会議の報告、行事、委員会の報告、ご利用者ケース検討、サービスの質向上の検討会
	3	4	サービスの質の向上検討会議	サービス自己評価の報告
	3	4	褥瘡発生対策委員会	体圧測定について
	3	17	給食会議	ご利用者情報、行事食について、セレクト食の実施について、5S3定、各部署から、現任者研修嗜好調査報告
	3	28	事故発生防止委員会	ヒヤリハット・アクシデントレポート統計、分析と再発防止策、年間総括
	3	25	課長・主任会議	運営会議の報告、各事業所伝達事項

②短期入所生活介護事業・介護予防短期入所生活介護事業

事業所名	短期入所生活介護事業所 ユーシャイン 介護予防短期入所生活介護事業所 ユーシャイン
住所地	広島県庄原市総領町中領家 476 番地
連絡先	0824-88-3000
定員	8名
利用対象者	短期入所生活介護事業所 要介護 1～5 介護予防短期入所生活介護事業所 要支援 1・2
職員体制	施設長、生活相談員、看護師、介護職員、管理栄養士、 機能訓練指導員、介護支援専門員、医師
開所日	365日
開所時間	24時間

◇短期入所生活介護計画

- ・居宅介護支援事業所の計画に基づき、可能な限り在宅生活が継続出来るようご利用者、ご家族の生活に対する意向を踏まえ、ご利用者一人ひとりに合った短期入所生活介護計画を作成し支援を実施しました。

◇日課

※特別養護老人ホーム（主たる事業）参照

◇年間行事報告

※特別養護老人ホームと合同にて開催

◇食事

- ・ゆったりと会話を楽しみながら、ご利用者のペースで食事をして頂くことに努めました。
- ・衛生的な環境を維持し、食中毒等の感染対策を十分に行いました。
- ・短期入所サービス利用時には、ご利用者の咀嚼や嚥下状態を把握した食事形態を準備しました。また、栄養バランスやカロリーを考えた食事メニューを提供しました。

◇入浴

- ・プライバシーに配慮した入浴を心掛け、一人ひとりのペースに合わせた声掛け、見守り、介助を行いました。また、ご利用者の心身機能の状態に合わせ、特別浴槽、一般浴槽の利用を使い分け、少しでも自立した入浴が行えるように支援しました。

◇排泄

- ・一人ひとりの排泄リズムを把握し、現在おむつ使用のご利用者も可能な限りトイレに座って排泄が行えるように支援しました。また、残存能力を活かして一人ひとりに合った排泄が出来るように心掛けました。

◇機能訓練

- ・ご利用者に対して機能訓練を実施し、可能な限り在宅生活を送れるよう身体機能の維持・改善を図りました。また、居宅介護支援事業所の介護支援専門員と密に連携を図り、在宅生活継続について多職種で検討しました。

◇送迎

- ・ご利用者の身体状況、住宅環境に応じた車両で安全に快適な送迎を心掛けました。

◇職員研修

※特別養護老人ホーム（主たる事業）と合同で実施

◇職員会議及び各種委員会

※特別養護老人ホーム（主たる事業）と合同で実施

③地域密着型通所介護事業・介護予防通所介護事業

事業所名	地域密着型通所介護事業所 ユーシャイン 介護予防通所介護事業所 ユーシャイン
住所地	広島県庄原市総領町中領家 476 番地
連絡先	0824-88-3000
定員	10名
利用対象者	地域密着型通所介護事業所ユーシャイン 要介護1～5 介護予防通所介護事業所ユーシャイン 要支援1・2
職員体制	管理者、生活相談員、看護職員、介護職員、機能訓練指導員、 管理栄養士
開所日	月曜日～土曜日 年末年始（12月31日～1月3日）休業
開所時間	9：20～16：30（時間延長あり）

◇通所介護計画

- サービスの提供においては、①ご利用者の自立的生活の維持及び向上、②ご利用者の心身機能の維持及び向上、③ご利用者の社会的孤立感の解消及び生きがい作り、④介護者の負担軽減(介護疲れの防止)に着目した支援をめざし、介護保険対象者が生活への意欲や楽しみを持ち続けられるよう、また自立した家庭生活に向けた支援を行いました。

◇食事

- 楽しい食事となるよう雰囲気作りの工夫や季節物（旬の物）・地産の食材を使用した食事提供に努めました。

◇入浴

- ご利用者の身体状況に応じた一般浴・特別浴を行い、身体の清潔保持・リフレッシュを図りました。

◇生活相談・健康管理

- 来所時及び家庭訪問や電話による相談を行いました。バイタルサインチェックや健康相談を行い、疾病の予防・早期発見・早期対応に努めました。必要に応じて、服薬管理を行いました。

◇機能訓練

- 集団での軽体操・レクリエーション、個別での機能訓練を実施しました。また、多職種協働で機能訓練計画を策定し計画に基づきながら活動をしました。

時期	内容
月～土	機能訓練指導員

◇送迎

- ご利用者宅からデイサービスセンターまでの送迎を安全に行いました。また、ご家族とのコミュニケーションをとる機会となるよう努めました。

◇日課

時間	内容
8：20～	ミーティング・送迎
9：20～	出迎え・健康チェック
9：30～	入浴・生きがい活動・水分補給・脳トレ
12：00～	昼食・服薬・口腔ケア・休憩・生活リハビリ
13：45～	ティータイム
14：00～	機能訓練・外出
15：00～	体操・レクリエーション

16:00～	帰宅準備
16:30～	送迎車出発
17:00～	終業

◇年間行事報告

令和/年	月	日	行事内容
元	4	9, 12	花見ドライブ
	6	11, 19, 24, 28	おやつ作り教室
	7	1～6	七夕飾り
	8	27	特養との合同夏まつり
	9	17, 20, 21	敬老会
			広島県警察音楽隊演奏会
12	23, 24, 27	クリスマス会	
2	1	6, 7	書初め
		15	とんど
	2	3	節分行事
	3	2, 3	ひなまつり行事

◇職員研修（現任者研修）

令和/年	月	日	現任者研修実施内容
元	5	21	法令遵守・コンプライアンス、リスクマネジメント・事故防止
	6	18	個人情報保護、感染症及び食中毒対策
	7	16	高齢者・障害者・児童虐待防止、身体拘束ゼロへの取り組み
	8	20	介護技術論、褥そう予防と治療
	9	17	認知症ケア、看取りケア
	10	15	介護予防に関する取り組み、接遇
	11	19	非常災害時の対応、苦情処理
	12	17	メンタルヘルス、ハラスメント
2	1	15	リスクマネジメント、褥瘡予防と治療
	2	18	感染症及び食中毒対策、身体拘束ゼロへの取り組み

◇職員会議及び各種委員会

令和/年	月	日	会議名	主な会議の内容
元	4	24	課長主任会議	各部署状況 検討事項 報告・伝達
	5	21	デイサービスミーティング	中学生職場体験について、行事計画、個別ケース検討会議
	5	22	課長主任会議	各部署状況 検討事項 報告・伝達
	6	18	デイサービスミーティング	行事計画、個別ケース検討会議
	6	19	課長主任会議	各部署状況 検討事項 報告・伝達
	7	16	デイサービスミーティング	行事計画、個別ケース検討会議
	7	24	課長主任会議	各部署状況 検討事項 報告・伝達
	8	20	デイサービスミーティング	行事計画、個別ケース検討会議

	8	28	課長主任会議	各部署状況 検討事項 報告・伝達
	9	17	デイサービスミーティング	運営推進会議について、行事計画、個別ケース検討会議
	9	25	課長主任会議	各部署状況 検討事項 報告・伝達
	10	15	デイサービスミーティング	行事計画、個別ケース検討会議
	10	23	課長主任会議	各部署状況 検討事項 報告・伝達
	11	19	デイサービスミーティング	インフルエンザ対策について、行事計画、個別ケース検討会議
	11	20	課長主任会議	各部署状況 検討事項 報告・伝達
	12	17	デイサービスミーティング	大掃除について、行事計画、個別ケース検討会議
	12	25	課長主任会議	各部署状況 検討事項 報告・伝達
2	1	15	デイサービスミーティング	行事計画、個別ケース検討会議
	1	22	課長主任会議	各部署状況 検討事項 報告・伝達
	2	18	デイサービスミーティング	行事計画、個別ケース検討会議、新型コロナ対策
	2	19	課長主任会議	各部署状況 検討事項 報告・伝達
	3	17	デイサービスミーティング	行事計画、個別ケース検討会議
	3	25	課長主任会議	各部署状況 検討事項 報告・伝達

◇運営推進会議

- ・ご利用者のご家族や地域住民の代表者等に対して、提供しているサービスの内容等を明らかにすることにより、地域に開かれたサービスとすることで、サービスの質を確保することを目的として設置・開催しました。

令和/年	月	日	参加メンバー	内容
元	9	18	ご利用者代表、ご利用者ご家族代表、地域代表者、民生児童委員、地域包括支援センター、地域密着型通所介護事業所管理者、事務長、介護職員、地域密着型通所介護事業所生活相談員	運営報告、行事報告、意見交換
2	3	17	新型コロナウイルス感染予防の為、中止	

④訪問介護事業・介護予防訪問介護事業

事業所名	訪問介護事業所 ユーシャイン 介護予防訪問介護事業所 ユーシャイン
住所地	広島県庄原市総領町中領家 476 番地
連絡先	0824-88-3000
サービス提供地域	庄原市、三次市、府中市、神石高原町
職員体制	施設長、サービス提供責任者、訪問介護員
開所日	日曜日～土曜日
開所時間	7:00～20:00（希望に応じて変更あり）

◇事業内容

- ・関係機関（行政、サービス提供事業所、保険・医療・福祉）との連携を図ることに努めました。

居宅サービス計画に応じたサービス提供を実施し、ご利用者のニーズに柔軟に対応することを心掛けました。また、定期的開催される担当者会議ではご利用者の生活様式や体調の変化等について話し合う機会を設け、各関係者と連携を密に行うことでご利用者への適切なサービスの質を確保すると同時に、ご家族とも情報を共有しきめの細かいサービスを提供していくことを目指しました。

◇職員研修（現任者研修）

令和/年	月	日	現任者研修実施内容
元	4	23	法令遵守・コンプライアンス、リスクマネジメント・事故防止
	5	21	個人情報保護、感染症及び食中毒対策
	6	21	高齢者・障害者・児童虐待防止、身体拘束ゼロへの取り組み
	7	23	介護技術論、ケアの標準化に向けて、褥瘡予防と治療、ハラスメント
	8	20	認知症ケア、看取りケア、介護予防
	9	24	接遇、非常災害時の対応
	10	22	苦情処理、メンタルヘルス
	11	19	リスクマネジメント・事故防止、褥瘡予防と治療
12	24	身体拘束ゼロ	

◇職員研修（訪問介護員研修）

令和/年	月	日	現任者研修実施内容
元	4	26	訪問介護と接遇心得、介護の基本
	5	10	食中毒・脱水症・熱中症予防、介護技術・着替え
	6	14	発達障害、介護保険情報、食中毒、脱水・熱中症予防
	7	18	倫理・法令遵守、脳血管障害・介護術
	8	8	プライバシー保護 個人情報の保護、言語障害・聴覚障害・視覚障害
	9	12	医療・ケアマネ連携
	10	10	虐待防止
	11	7	入浴介助
	12	12	食事口腔ケア
2	1	17	感染症対策
	2	12	事故再発防止
	3	18	モニタリング

◇職員会議及び各種研修会

令和/年	月	日	会議名	主な会議の内容
元	4	24	ヘルパー会議	主任課長会議の報告 個別ケース検討会議
	5	22	ヘルパー会議	主任課長会議の報告 個別ケース検討会議
	6	19	ヘルパー会議	主任課長会議の報告 個別ケース検討会議
	7	24	ヘルパー会議	主任課長会議の報告 個別ケース検討会議
	8	28	ヘルパー会議	主任課長会議の報告 個別ケース検討会議
	9	25	ヘルパー会議	主任課長会議の報告 個別ケース検討会議
	10	23	ヘルパー会議	主任課長会議の報告 個別ケース検討会議
	11	20	ヘルパー会議	主任課長会議の報告 個別ケース検討会議
12	25	ヘルパー会議	主任課長会議の報告 個別ケース検討会議	

2	1	22	ヘルパー会議	主任課長会議の報告 個別ケース検討会議
	2	19	ヘルパー会議	主任課長会議の報告 個別ケース検討会議
	3	25	ヘルパー会議	主任課長会議の報告 個別ケース検討会議

⑤居宅介護支援事業

事業所名	居宅介護支援事業所 ユーシャイン
住所地	広島県庄原市総領町中領家 476
連絡先	0824-88-3000 (24 時間対応可能)
サービス提供地域	庄原市・三次市・府中市・神石高原町
職員体制	管理者、介護支援専門員、主任介護支援専門員
開所日	月曜日～土曜日
開所時間	8:30～17:00

◇居宅ユーシャインの振り返り

・平成 31 年 4 月に事業所を庄原市宮内町から庄原市総領町に移転しました。事業所の住所地変更に伴い特別地域加算の算定が行えるようになり、特定事業所集中減算の回避を令和元年 10 月から行うことができ、さらには特定事業所加算Ⅲを算定することが可能となりました。昨年度は減収でしたが、今年度は少し回復することができました。

・特定事業所加算Ⅲの算定に伴い、職員全員の個人目標と計画書を作成し実行しました。事業所内で毎週 1 回、介護支援専門員に必要な知識に関する勉強会や事例検討会、グループスーパービジョンを行うことができるようになり、介護支援専門員の質向上に努めることができました。次年度は実習生の受け入れを積極的に行いたいと考えています。

・地域交流と多職種連携については、認知症講座や生き方ノートの活用について勉強会の合同開催を町内や市内で実施しました。毎月 2 回程度、地域ケア会議に参加し、事例の提供やスーパーバイスする機会を他事業所や他の機関と作ることができ、地域課題の抽出や解決に向けた提言を行う機会が作れました。介護支援専門員の質向上につなげることができ、地域包括ケアシステム構築への協力や支援が行えました。

◇職員研修（現任者研修）

令和/年	月	日	現任者研修実施内容
元	4	30	運営管理・リスクマネジメント・苦情対応
	5	7	法令順守・コンプライアンスについて・リスクマネジメント・事故防止
	6	3	個人情報保護の取扱い・感染症及び食中毒対策について・メンタルヘルスについて・職場のハラスメント
	7	1	身体拘束ゼロへの取り組み、高齢者・障害者・児童虐待防止について ケアマネジメントの適正手法について
	8	5	介護技術論・褥瘡予防と治療
	9	2	認知症ケア・看取りケアの対応
	10	7	介護予防・接遇
	11	4	非常災害時の対応・苦情処理の取り扱いについて
	12	2	メンタルヘルスケアについて

◇職員会議及び各種委員会

令和/年	月	日	会議名	主な会議の内容
月 1 回	月曜日		居宅ミーティング	事例検討・研修会
毎月 1 回			F C C	全事業所によるケース調整会議

⑥老人介護支援センター

事業所名	老人介護支援センター
住所地	広島県庄原市総領町中領家 476 番地
連絡先	0824-88-3000 (24 時間対応可能)
サービス提供地域	庄原市
職員体制	管理者、介護支援専門員、主任介護支援専門員
開所日	月曜日～日曜日
開所時間	8:30～17:00

◇事業内容

- ・市の委託事業として実施。全てのサービスの窓口として、24 時間体制で、在宅の高齢者及び介護者の総合的な相談に応じ、市町等関係行政機関やサービス実施機関等との連絡調整を図ることにより、よりよい在宅生活維持への支援を行いました。

◇地域ケア会議

- ・年間計画に基づく研修会への参加、その他、民生委員・保健師・老人介護支援センター等が寄り合って、サービス利用の調整、困難事例の検討、情報交換を行いました。
- ・「総領地域の明日を考える会」や講演会等を各関係機関と連携し開催しました。総領町内の地域福祉調査活動等をはじめとして活発的な活動を行いました。来年度以降につきましても継続的に地域ケア会議を開催し総領町内の福祉の充実に貢献することを目指します。

⑦トータルケアホーム

事業所名	トータルケアホーム ゆう愛
住所地	広島県庄原市総領町中領家 476 番地
連絡先	0824-88-3000
利用定員	6 名

◇共同ホールの清掃実施（月～金）

- ・みとう温泉就労社員の休憩に合わせて、共同ホールにてお茶を提供しました。防災対策については母体施設（特別養護老人ホーム）と同様、消防計画に基づき、防災訓練を年 2 回実施しました。

⑧夢語りの家

事業所名	夢語りの家
住所地	広島県庄原市総領町中領家 476 番地
連絡先	0824-88-3000
利用定員	一 名

◇清掃活動と防災訓練の実施

- ・月 2 回の清掃を実施しました。防災対策については母体施設（特別養護老人ホーム）と同様、消防計画に基づき、防災訓練を年 2 回実施しました。

⑨配食サービス

事業所名	配食サービス ユーシャイン
住所地	広島県庄原市総領町中領家 476 番地
連絡先	0824-88-3000
利用対象者	市内に住所を有し、概ね 65 歳以上の一人暮らし高齢者、または高齢者のみの世帯とこれに準ずる世帯に属する人、身体または精神に障害を有する人のいずれかの条件にあてはまる方が対象。（庄原市委託事業）
サービス提供地域	庄原市総領町
サービス提供	月曜日～日曜日 昼食・夕食

◇事業内容

- ・食の自立支援事業（配食サービス）

良好な食及び栄養状態の確保は、生存に不可欠な基本的なニーズであるとともに、生活の質の向上においても重要なことです。加齢や病弱のために支援が必要となった場合に備え、食の自立支援事業を継続して実施しました。

共通必要事項

◇地域交流・地域貢献 等

令和/年	月	日	地域交流・地域貢献内容
元	7	10	ひょうたん茶屋グループ
		13	はなの木グループステージ(踊り唄、バルーンアート、銭太鼓)
	10	14	地祭り
	11	2	総領中学校文化祭
		23	庄原市総領町下領家地域避難訓練
12	6	大正琴(うたげ)	

居宅介護支援

令和/年	月	日	地域交流・地域貢献内容
元	5	30	生き方ノート研修会
	6	24	生き方ノート研修会
	7	31	生き方ノート研修会
	9	11	本村サロン 認知症講座講師派遣
	11	13	地域福祉実践セミナー 講師派遣
2	2	20	自立支援型ケアマネジメント研修企画・ファシリテーター派遣
2 か月に 1 回			圏域ケア会議（総領町）
毎月	第二金曜日		地域ケア会議（総領地域）
毎月	第二木曜日		地域ケア会議（比和地域）

毎月 第1火曜日	民生委員児童委員協議会
----------	-------------

◇ボランティア・実習生受け入れ状況

令和/年	月	日	所属団体等	受け入れ内容
元	6	17	総領中学校	福祉体験学習
	6	17～21	総領中学校	職場体験学習
	7	30	友近 890 がやって来る!	歌 (ライブ)
	9	18	新見公立大学	福祉サービス入門実習
	10	19	シルバー人材センター	清掃ボランティア

◇ボラバイト受け入れ状況

ボラバイト内容	人数
音楽療法	1
施設内生活支援	10

◇事故報告 (※車両事故を除く)

(件数)

区分	特養・ショート	通所介護	訪問介護	居宅
事故報告事案 (保険者への報告事案)	7	1	0	0

事故内訳	特養・ショート	通所介護	訪問介護	居宅
転倒	40	2	0	0
ずり落ち	24	1	0	0
転落	11	0	0	0
暴行	0	0	0	0
誤嚥	0	0	0	0
異食	5	0	0	0
誤薬	2	0	0	0
自虐行為	0	0	0	0
利用者間トラブル	0	0	0	0
送迎	0	0	0	0
施設外徘徊	2	1	0	0
紛失/盗難	1	0	0	0
器物破損	3	0	0	0
業務手順	14	0	0	0
その他	22	0	0	0

◇車両事故

(件数)

区分	ユーシャイン全体
車両事故事案	1

事故内訳	ユーシャイン全体
対物事故 (停車中のトラックに接触)	1

◇消防訓練・避難訓練

令和/年	月	日	訓練内容
元	9	7	夜間の火災を想定した避難訓練
	11	1	日中地震発生を想定した避難訓練及び炊き出し訓練（広島県一斉防災訓練）
		23	庄原市総領町下領家地域避難訓練
2	3	14	日中火災発生を想定した避難訓練 （庄原市消防団総領方面隊・三次消防甲奴出張所との合同訓練を予定していたが、新型コロナウイルス感染予防のため延期となる）

◇要望・苦情対応

(件数)

区分	特養・ショート	通所介護	訪問介護	居宅
要望・苦情対応事案	1	0	0	0

◇感染症及び食中毒まん延防止対策

(件数)

区分	特養・ショート	通所介護	訪問介護	居宅
感染症発症事案	0	0	0	0
食中毒発症事案	0	0	0	0

◇虐待防止対策

(件数)

区分	特養・ショート	通所介護	訪問介護	居宅
虐待事案	0	0	0	0

◇外部研修

令和/年	月	日	外部研修	人数
元	5	14	グループウェアの活用による「クラウドマネジメント」	1
	5	17	一般社団法人備北地域生活支援協会に係る監事監査	1
	5	17	第1回理事会及び定時社員総会	1
	5	24	2019年度第1回三次ブロック施設長会	1
	5	27	総領町 圏域ケア会議	1
	5	29	2019年度第1回広島県老人福祉施設連盟総会並びに施設長研修会	1
	6	8	第37回逆手塾・第42回鳴滝塾 共に生きるだけでなく響き合って生きる「地域響生」社会を創ろう！	3
	6	21	アグリフードサービス 視察	2
	6	26	庄原市社協令和元年度第一回評議員会	1
	6	27	ひろしま転職フェア 事前説明会	1
	7	3	CCM 施設整備打ち合わせ	1
	7	5	三次高等技術専門校賛助会総会及び合同企業説明会	1
	7	13	県内の選ばれたトップ法人と出会えるインターンシップ&就職相談会	1
	7	17	三次ブロック職員研修会（処遇改善加算）	1
	7	27	社会福祉法人みどりの町設立四十周年記念並びに障害者支援施設「ルネサンスほんごう」竣工落成式典・祝賀会	1

7	31	「魅力ある福祉・介護の職場宣言ひろしま【プラチナ認証】第1号授与式	1
8	2	キャリアパス研修 排泄ケアと福祉用具～事例から考える～	1
8	8	キャリアパス研修 介護現場で活用できる口腔ケアのポイント	1
8	13	ひろしま転職フェア	1
8	26	令和元年度 第1回庄原福祉施設連絡会議	1
8	27-29	全国身体障害者施設協議会研究大会	1
8	30	2019年度 広島県栄養士会備北支部研修会	1
9	4	CCM 打ち合わせ	1
9	11	「地域包括ケアシステムと介護人材の将来展望」セミナー	1
9	18	キャリアパス研修 認知症の人の行動や言葉の意味を理解するために～事例から考える～	1
9	26	障害者スポーツ講演会	1
9	30	総領町 圏域ケア会議	1
10	7	令和元年度 三次ブロック感染症研修会	1
10	16	下領家地区 避難訓練打ち合わせ会	1
10	19	広島県社会福祉士会 虐待予防研修会	1
10	24	庄原でいきいき働く協議会 「いきいき働く就職ガイダンス」事前準備	2
10	25	庄原でいきいき働く協議会 「いきいき働く就職ガイダンス」	1
10	29	雇用保険関係届出に係る電子申請利用促進説明会	1
10	29	第2回2019みんなつながる地域交流会	1
11	5	令和元年度 第1回採用・人事担当者向け戦略セミナー	1
11	12	令和元年度第2回備北地域給食施設栄養士連絡協議会研修会	1
11	12	備北障害者就労・生活支援センター 企業等見学会	1
11	12	三次ブロック施設長・職員研修「労務管理研修会」	1
11	13	令和元年度 施設ケアマネのための地域福祉実践セミナー	2
11	15	介護サービス科企業説明会	1
11	16	令和元年度「チームの力を最大限に活かした課題解決の実践研修」	1
11	20	社会福祉施設労働災害防止講習	1
11	21	総領地域 家族介護教室	1
11	28	介護と医療の情報交換会	1
11	28	よく分かる働き方改革セミナー～同一労働同一賃金の基本～	1
12	2	社会福祉法人 会計セミナー実践編（広島会場）	1
12	6	源泉所得税の年末調整説明会及び消費税の軽減税率制度等説明会	1
12	8	令和元年度「福祉・介護の就職・転職総合フェア」	2
12	11	令和元年度「施設ケアマネのための地域福祉実践セミナー」	2
12	12	令和元年度 庄原市介護人材確保等協議会研修会	1
12	12	令和元年度 庄原市介護人材確保等協議会研修会	1
12	14	令和元年度「チームの力を最大限に活かした課題解決の実践研修」	1
12	14	訪問看護とフットケア	1

	12	23	圏域ケア会議	1
2	1	12	令和元年度介護技術基礎研修	1
	1	14	令和元年度社会福祉法人会計決算研修	1
	1	19	令和元年度 第2回多職種連携会議 研修会	1
	1	30	令和元年度三次市高校生キャリア育成事業	1
	1	31	三次ブロック施設長会	1
	2	7	自立支援型ケアマネジメント研修会	2
	2	14	令和元年度庄原市認定調査従事者研修会	2
	2	15	けのひセミナー 新人訪問看護シリーズ	1
	2	18	在宅医療・介護連携事業（介護人材実態調査）セミナー	1

(居宅)

令和/年	月	日	外部研修	人数
元	6	29	地域共生社会における介護支援専門員の責任	2
	7	8	広島県介護支援専門員協会 世羅ブロック第17回研修会	2
	7	27	令和元年度 第1回 他職種連携研修会 「この町で最後まで安心して暮らすために」	2
	8	8	令和元年度広島県介護支援専門員協会三次市ブロック研修会 事例を用いたスーパービジョンにおける質問力向上研修	2
	8	19	広島県介護支援専門員更新・専門研修課程Ⅱ 大規模	1
	8	27	広島県介護支援専門員更新・専門研修課程Ⅱ ①リハビリ	1
	9	9	広島県介護支援専門員更新・専門研修課程Ⅱ ②認知症	1
	9	18	第2回居宅介護支援事業所・地域包括支援センター 合同研修会	1
	9	25	広島県介護支援専門員更新・専門研修課程Ⅱ ③入退院	1
	10	8	広島県介護支援専門員更新・専門研修課程Ⅱ ④家族支援	1
	10	15	令和元年度 三次市介護支援専門員連絡協議会研修会	1
	10	29	広島県介護支援専門員更新・専門研修課程Ⅱ ⑤看取り	1
	11	11	広島県介護支援専門員協会世羅ブロック第19回研修会	2
	11	12	広島県介護支援専門員更新・専門研修課程Ⅱ ⑥社会資源	1
11	26	広島県介護支援専門員更新・専門研修課程Ⅱ ⑦多様なサービス	1	
2	1	7	要介護・要支援認定申請者への「在宅介護実態調査」実施に伴う説明会	1
	1	8	令和元年度庄「リスクマネジメント研修（管理職編）」	1

振り返り・総括

高齢者福祉総合センター ユーシャインは今年で29年を迎えました。

特養、SSでは、「あなたが輝けば、わたしも輝く」というご利用者主体のケアを目指し、ご利用者にいつまでも自分の役割・強みを持って頂けるよう自己決定・自己実現達成の支援を行ってきました。その自己実現の方法の一つは個別機能訓練です。ご利用者個々にあった機能訓練を行うことで、在宅

復帰や在宅生活の継続を目標に掲げ、ご利用者自身が「向上したい」という思いと包括的・継続的な支援で入所者1名在宅復帰したケースもありました。また、看取り介護の質の向上にも着目し、最期をどのように生き、逝くかをご本人・ご家族、職員、医師で繰り返し検討しました。「その人らしく」支援することでかけがえのない時間をご本人・ご家族の皆さんと過ごして頂くことが出来ました。

ICTの導入（電子記録システム）により、迅速な情報収集・情報共有が行え、他の関係機関との連携の質を高めることが出来ました。

総領町関係機関情報共有会議（ランチミーティング）や圏域ケア会議では、他機関・多職種と協働し、施設内のケアだけでなく地域でどのようにその人を支えていくかを考え、可能な限り住みやすい自分の居場所で生活出来るよう検討しました。また、地域で開催された非常災害想定避難訓練に参加し、社会福祉施設として地域住民にどのように貢献ができるか体験を通して総領町関係機関と一緒に考えることが出来ました。

調理部門では、日々改善をはかりながら食事提供に努めました。ご利用者に喜んで食べて頂けるよう見た目、食べやすさ、味付けなど工夫しながら調理を行いました。

今年度から土日の食事については一部前倒し調理を行い、土日の調理体制（人員）1名を減らすことを実行しました。調理工程を見直しながら働きやすさを意識した業務改善を行いました。

訪問介護では住、み慣れた地域・自宅で安心して暮らしていただくよう支援していきました。ご家族、医療との連携を図りながらチームで支援しました。冬場は体調の変化で入院や他のサービス利用で変化する中、重度障害の方へのサービス提供と幅広く対応してきました。また、介護保険、障害訪問介護の実施指導も受け、的確な事務処理に自信を持って対応できました。

デイサービスでは、入浴、軽体操、レクリエーション、脳トレなど、日々に行うメニューのほか、季節ごとにお楽しみ行事を取り入れて、ご利用者が意欲や楽しみを持ちながら、自立した在宅生活を続けていけるよう支援を行いました。

また、地域密着型事業所として、ご利用者・ご家族など参加のもと開催される運営推進会議にて案として出された「作物が育つ楽しみ・役割・やりがいの創出」、「手指を動かすことでの機能訓練や認知症予防など」を兼ねた『ユーシャインコミュニティ・ガーデン』としてハブ草茶の栽培・収穫や白小豆の皮むき・選別を行いました。

年間行事の中では地元のボランティア団体の参加もあり、ご利用者との交流機会をつくるなど、地域の方との繋がりを大切にしました。

2) ともいきの里

実施事業

- ①生活介護事業
- ②施設入所支援事業
- ③短期入所事業
- ④日中一時支援事業
- ⑤相談支援事業

事業概要

①生活介護事業

事業所名	障害者支援施設 ともいきの里
住所地	広島県庄原市総領町稲草 77
連絡先	0824-88-3123
定員	33名
利用対象者	障害支援区分4以上（50歳以上は区分2以上）
職員体制	施設長、サービス管理責任者、看護職員、機能訓練指導員、生活支援員、管理栄養士
開所日	月曜日～金曜日
開所時間	9：00～17：00

②施設入所支援事業

事業所名	障害者支援施設 ともいきの里
住所地	広島県庄原市総領町稲草 77
連絡先	0824-88-3123
定員	31名
利用対象者	障害者支援区分4以上（50歳以上は区分3以上）
職員体制	※生活介護事業と同様
開所日	日曜日～土曜日
開所時間	月曜日～金曜日 17：00～9：00 日曜日・土曜日 0：00～24：00

③短期入所事業

事業所名	短期入所事業所 ともいきの里
住所地	広島県庄原市総領町稲草 77
連絡先	0824-88-3123
定員	4名
利用対象者	障害者支援区分1以上の障害（身体・知的・精神）者・児
職員体制	※施設入所支援と同様
開所日	365日
開所時間	24時間

④日中一時支援事業

事業所名	日中一時支援事業所 ともいきの里
住所地	広島県庄原市総領町 77
連絡先	0824-88-3123
定員	特に定めはない
利用対象者	各市町の規定に基づく
職員体制	※障害者福祉サービスの職員配置上、市町が適切なサービス提供が出来る と認める人員
開所日	365 日
開所時間	8：30～17：00

サービス内容

◇生活介護・施設入所支援

①入浴

・身体の清潔はもとより、心身のリフレッシュ・気分転換を含め、入浴のひとつきを自ら楽しんで頂くことが出来るよう雰囲気づくりに努め、支援の質の向上を目指しました。また、看護と連携し、身体の様子観察（皮膚の状態など）などにより衛生面のみならず、医療的ケアの一端を担いました。

②排泄

・人としての尊厳を大切にされたケアに努めました。個々に応じたケアの見直しとして、統一した対応の徹底、個々の排泄リズムに応じた個別ケアに努めました。また、心理的・精神的な恥辱が伴わないよう声掛け等にも配慮しつつ、プライバシーの保護に努めました。

③食事

・管理栄養士と連携し、利用者の障害に応じた自助具の有効活用や、利用者の重度化による特別食の増加に伴う食事形態の見直しについても本人を交えて検討し安心して食べていただけるよう努めました。また、独りで食べることでできない方には安心して食事を楽しんでいただけるよう、担当のスタッフを配置し利用者と一緒にゆっくりと食事をしながら個々の状態に応じた介助を行いました。

④機能訓練（リハビリテーション）

・利用者の個々の障害、身体機能に応じた残存能力と生活能力の維持を目的とした運動（関節可動域維持運動、ストレッチなど）を実施しました。生活の場（居室など）での起居動作の練習を行い、また、福祉用具などの購入相談、試行、補装具の給付や修理申請手続き代行など業者と連携して生活に根ざした支援活動に努めました。一方、随時、寝具（マットレス）の見直しや各種福祉用具を導入するなど利用者の起居動作や安眠の向上と生活範囲の拡大、ひいては職員の介護負担の軽減に努めました。

⑤看護・医療的ケア

・利用者に安心して生活していただけるよう、定期的なバイタルチェック等により日々の体調の変化等の把握に努めると共に、突発的な体調不良などが発生した際には、下記の医療機関等と連携し速やかな対応を図りました。また、精神的ケアを要する知的障がい、精神障がいの利用者には主治医へ細やかに報告・連絡・相談を行い、より安心して過ごせるように努めました。

【医療体制】

区分	協力医療機関等
内科	高場クリニック
精神科	府中市立湯が丘病院
歯科	金子歯科医院

⑥健康管理及び衛生管理

- ・利用者に安心して共同生活していただく為、定期換気や次亜塩素酸ナトリウムによる消毒を毎日欠かさず行いインフルエンザ、ノロウイルス、新型コロナウイルス等の感染症対策に努めました。また、職員が媒介者にならないように流行時期での検温等による職員の体調確認、マスクの着用を徹底し、年度内では入所者の発症を0に抑えています。

- ・インフルエンザ予防接種： 11月

- ・健康診断（血液検査）：2回／年（利用者：6月・2月，職員：7月・2月）

⑦調理

- ・利用者の楽しみのひとつである食事は徹底した衛生管理のもとで調理し、常に「安全で美味しい食事の提供」に努め、必要に応じて食品の質を検討しました。

今年度は、法人協賛の料理教室で学んだ料理や法人内で開催した料理コンテストで応募して頂いたレシピを活かして献立へ積極的に取り入れたことで、より季節感のある料理の提供につながりました。

さらに、より食べやすい食事や体調に配慮した食事の提供を目指し、配膳時に工夫をすることで特別食等ニーズへ配慮した食事を提供しました。

障害種別や年齢構成が大きく変化している中、嗜好に配慮した行事食の提供やゆっくり落ち着いて食事の出来る環境を整えて、楽しみと安らぎのある食の提供に努めました。また、食中毒や感染症等の発生しやすい時期は殺菌・消毒の方法を再確認し、発生回避の対応を強化しました。

○栄養管理～食事摂取基準設定～

栄養出納（1人／1日）

熱量(kcal)	1,538	カリウム (mg)	2,606
たんぱく質 (g)	58.7	ビタミンB1 (mg)	0.84
脂質 (g)	36.1	ビタミンB2 (mg)	1.16
カルシウム (mg)	699	ビタミンC (mg)	106
鉄 (mg)	8.3	食塩 (g)	6.9
食物繊維 (g)	12.6		

食事群別摂取量 (g) (1人／1日)

穀類	米	193.7	獣鳥鯨肉類	40.5
	パン	10.5	卵類	15.0
	その他	15.6	乳類	202.0
芋類及びでん粉類		33.9	乳製品	0.9
砂糖及び甘味類		21.8	緑黄色野菜	142.1
油脂類		2.7	野菜類	194.4
種実類		1.1	野菜漬物	14.0
豆類	大豆製品	18.0	果実類	9.3
	味噌類	14.7	柑橘類	29.6
	その他豆類	8.3	海藻類	3.7
魚介類		62.2		

○個別支援

個別の栄養アセスメントを始めとして摂食・嚥下機能の状況、食事摂取状況や食品衛生への配慮、食事の形態や食事空間、食生活歴、食環境などの「食事の要素」を考慮してその人に合った食事を提供するよう努めました。

また、ご利用者の体調を把握し、出来る限り柔軟に対応し、健康維持や体調回復に努めました。管理栄養士だけの判断だけではなく、他職種の意見を取り入れることでより良い状況に導かれるようにし、素早い対応に努めました。

また、新規入所や利用の際には、自宅での食事の状況を確認し、必要に応じて個別的な食事対応を行うと共に、生活になじんでいただきやすくする取り組みとして生活支援員と連携した食事支援を行いました。

○給食会議（1回／月）

年2回の定期的な嗜好調査の結果に基づき、食事内容、行事予定、業務内容等の調整を行い、質の向上を図りました。また、法人内の他事業所の調理部門との会議で得た情報を共有し、行事食等に活かしました。さらに、法人内で取り組んでいる「5S3定」の項目に沿って、厨房内や食品庫等の整理整頓に努め、結果、動線が見直されたことで効率的な環境となりました。

- ・嗜好調査（第1回：7月、第2回：2月）

○衛生管理

衛生管理マニュアルに基づいた調理業務を行いました。また、年1回の衛生管理事項の研修等も活用して、食中毒予防及び感染症の情報・知識の周知を行うことで予防・発生時の対策を行いました。その他、害虫駆除を年2回業者に依頼して実施し、感染症が発生しやすい時期には、自主的に消毒を行いました。

○非常食

災害等の非常時に対応するため3日分の非常食（食糧と水）を備蓄しました。備蓄食品の内容はこまめにチェックし、食べやすさや保管のしやすさだけでなく有効に活用出来るよう期限切れになる前に使い切る工夫や入替中の在庫ゼロ防止に努めました。また、有事の際の献立やどの食品をいつ使うか記録した書類を整理しました。

○行事食

利用者の嗜好やリクエストに応じた季節感のあふれるメニューの提供に努めました。また、食事内容だけでなく雰囲気作りも味わえるように装飾にも工夫しました。ご利用者から「TOMOの会の交流会でお肉が食べたい、焼肉がいい」という要望が多く、TOMOの会の同意を得て交流会にてバーベキューを行いました。当日は準備としてご利用者・ご家族・職員と一緒に火起こしに取り組みましたが、火がなかなか起きないという予想外のハプニングもありました。煤にまみれながら皆で力を合わせて団扇等で扇ぎ続けたことで開会時間までには火起こしが間に合い、無事にバーベキュー楽しむことが出来ました。クリスマス会では、ご利用者の食べたい物をメニューに取り入れて提供いたしました。お正月のおせちは、手作りおせちが中心となるように配慮し、お雑煮の餅で誤嚥しないように工夫しました。

4月	お花見会　：お花見弁当
5月	クッキング：バナナパウンドケーキ、マーマレードケーキ
6月	クッキング：スフレチーズケーキ
7月	七夕：流しそうめん、鮎の塩焼き　土用の日：うなぎ　クッキング：みたらし団子

8月	屋台風メニュー クッキング：ホットケーキ
9月	お彼岸：おはぎ お月見：月見うどん 家族会交流会：バーベキュー
10月	クッキング：バナナロールケーキ
11月	クッキング：ホットサンド
12月	冬至 クリスマス会 クリスマスケーキ 年越しそば
1月	正月料理：雑煮・おせち 七草粥 鏡開き：おしるこ クッキング：フルーツサンド 新年会：お好み焼き
2月	節分：恵方巻・イワシ料理 クッキング：レモンケーキ
3月	桃の節句：ちらし寿司 お彼岸：おはぎ クッキング：ホットドック

⑧施設行事

施設内外の様々な行事を通じて社会交流や利用者同士の親睦等がはかられました。また、試験的に行った体を動かすスポーツ感覚のレクリエーションが好評であり、年度途中から定期的を実施しました。尚、新型コロナウイルスの流行により、外出行事の自粛や「節分草祭」が中止となる等、一部の行事に影響がみられました。例年行っていた「稲草西自治振興区盆踊り大会」における「ジュース販売」については、以前から夜間開催であることでの利用者の体調管理や職員体制が課題となっていたことから本年度から活動を見合わせる事となりました。

◇年間行事報告

月	日	内 容
4月	21日	お花見会（食事会）
	28日	里山祭（町内） ※職員による出店
5月	23日	フライングディスク大会交流会（庄原市）
6月	11日	スポーツ交流会（庄原市）
7月	21日	参議院選挙投票
8月	—	—
9月	—	—
10月	3日	外出行事（三次もののけミュージアム：三次市）
	13日	おいでん祭（町内）
	24日	外出行事（奥田元宋・小由女美術館：三次市）
11月	7日	外出行事（福山動物園：福山市）
12月	8日	ヒューマンフェスティバル（町内） ※職員による出店
	22日	クリスマス・忘年会
1月	1日	互礼会
	2日	書き初め会
	12日	新年会
2月	2日	節分（豆まき）
3月	—	—

※みんなの集い（毎月1回） ②スポーツ活動（毎月1回） ③訪問理容（1回／2ヶ月）

⑨日中活動

○創作活動等

利用者が日々の生活の中で共通の趣味活動を実施することで自主性を高め、お互いを認め合うことにより生活の中に楽しみや絆が見出せるように努めました。近年では、知的障がい者や精神障がい者の「精神的な安定」に大きな役割を果たしています。前年度にて講師を招いて行っていた「音楽療

法」が廃止となったため、これに代わる活動として新たに楽器演奏に長けた職員を中心とした「音楽活動」をスタートさせています。利用者はもとより、職員も一緒に楽しめる取り組みとなり好評を得ています。

【日中活動内容】

サービス内容	実施日	参加延人数（平均人数／回）
ちぎり絵・塗り絵等	月～金曜日（毎週）	1,474（5.9）
音楽活動	不定期	224（17.2）

○作業班 I K I

就労活動への取り組みとして製作意欲、労働意欲に溢れた利用者で結成された「I K I」では、定番の「箸置き」、「籠」、「鍋敷き」、「マフラー」、「木工品」を中心に製作活動を行いました。イベントでの販売活動については、メンバーの体調、障がいの重度化等の理由により職員のみでの販売となりました。

【作業班 I K I 活動内容】

活動内容	活動日	参加実人数
商品製作	月～金曜日（毎週）	7

【工賃の支払い状況】

内容	金額
収入総額	174,833 円
支出総額（必要経費＋工賃総額）	174,833 円
必要経費	30,046 円
工賃総額	144,787 円
一人あたり平均工賃／平均従事者数	22,275 円（年）／6.5 人

○自己負担サービスの実施状況

自己実現、自分らしい暮らしの実現への支援として、個人への外出支援などの個別的なニーズに応じて実施しました。尚、3月上旬から新型コロナウイルスの感染対策として外出制限を行っています。

⑩ほほえみの会（生活協議会）

本年度も利用者自治会活動（生活協議会役員会）が不定期となりましたが、必要に応じて開催し、担当職員は円滑な自治活動が運営できるよう助言・支援に努めました。

⑪TOMOの会（家族会）

今年度の活動として、昨年度は天候不順により中止となった「バーベキュー会（交流会）」を再企画しました。当日は家族、利用者と職員が一緒になり火起こし等の準備から取り組み、楽しいひと時を過ごしました。減少している会員数については顕著な改善が無い為、家族の負担軽減を目的として特に役員を定めない会として活動を継続しています。

1) 家族会開催状況

令和/年	月	日	活動内容	参加状況
元	6	9	総会	6家族
	9	22	交流会	6家族

◇日中一時支援

- ・ 障害者・障害児の日中における活動の場として、また、そのご家族の諸事情や、介護の休息を目的として実施しました。定期的な利用や家族行事等にあわせた不定期利用など個々の家庭状況に応じた支援は、地域生活を支える重要なサービスのひとつとして定着しています。ちなみに他法人の事業所の休業日に代替的な利用増加傾向がみられました。

◇短期入所

- ・ 自宅や地域で暮らすことが困難となった障がい者を一時的に受け入れ、再び元の生活に戻るよう取り組みました。利用理由としては、知的障がい者・精神障がい者の家族の高齢化による支援の困難、本人の高齢化による身体機能の低下や家族の人間関係のトラブル、将来に備えて施設生活に慣れておくための体験的利用などと様々です。これらに対応して、社会性への支援や精神的なケアを実施しました。

◇職員研修（現任者研修）

令和/年	月	日	内 容
元	4	8	苦情対応
	5	27	リスクマネジメント
	6	10	接遇
	7	8	リスクマネジメント
	8	5	褥瘡予防
	9	2	虐待防止
	11	11	感染予防

◇職員勉強会

平成/年	月	日	内 容
31	4	1	強度行動障害
令和/年	月	日	内 容
2	3	2	基本となる介護技術の実践

◇職員会議及び各種委員会

令和/年	月	日	会議名	主な会議の内容
元	4	15	給食会議	食に関するケース検討・給食行事の協議 等
	4	22	職員会議	運営会議報告・課題案件協議・ヒヤリハット再発防止策の確認・スケジュール確認 等
	5	20	給食会議	食に関するケース検討・給食行事の協議 等
	5	27	職員会議	運営会議報告・課題案件協議・ヒヤリハット再発防止策の確認・スケジュール確認 等
	6	17	給食会議	食に関するケース検討・給食行事の協議 等
	6	24	職員会議	運営会議報告・課題案件協議・ヒヤリハット再発防止策の確認・スケジュール確認 等

	7	22	給食会議	食に関するケース検討・給食行事の協議 等
	7	29	職員会議	運営会議報告・課題案件協議・ヒヤリハット再発防止策の確認・スケジュール確認 等
	8	19	給食会議	食に関するケース検討・給食行事の協議 等
	8	26	職員会議	運営会議報告・課題案件協議・ヒヤリハット再発防止策の確認・スケジュール確認 等
	9	9	給食会議	食に関するケース検討・給食行事の協議 等
	9	30	職員会議	運営会議報告・課題案件協議・ヒヤリハット再発防止策の確認・スケジュール確認 等
	10	21	給食会議	食に関するケース検討・給食行事の協議 等
	10	28	職員会議	運営会議報告・課題案件協議・ヒヤリハット再発防止策の確認・スケジュール確認 等
	11	18	給食会議	食に関するケース検討・給食行事の協議 等
	11	25	職員会議	運営会議報告・課題案件協議・ヒヤリハット再発防止策の確認・スケジュール確認 等
	12	23	給食会議	食に関するケース検討・給食行事の協議 等
	12	30	職員会議	運営会議報告・課題案件協議・ヒヤリハット再発防止策の確認・スケジュール確認 等
2	1	20	給食会議	食に関するケース検討・給食行事の協議 等
	1	27	職員会議	運営会議報告・課題案件協議・ヒヤリハット再発防止策の確認・スケジュール確認 等
	2	10	給食会議	食に関するケース検討・給食行事の協議 等
	2	17	職員会議	運営会議報告・課題案件協議・ヒヤリハット再発防止策の確認・スケジュール確認 等
	3	16	給食会議	食に関するケース検討・給食行事の協議 等
	3	23	職員会議	運営会議報告・課題案件協議・ヒヤリハット再発防止策の確認・スケジュール確認 等

⑤相談支援事業所

事業所名	指定相談支援事業者 ゆうき相談所
住所地	広島県庄原市総領町 77
連絡先	0824-88-3123 (24 時間対応可能)
利用対象者	身体障害者、知的障害者、精神障害者、難病患者、障害児
サービス提供地域	三次市、庄原市 神石高原町
職員体制	管理者、相談支援専門員
開所日	地域移行、地域定着を担当する者 (一般相談支援事業のみ)
開所時間	月曜日～金曜日 (但し、年末 12 月 29 日～1 月 3 日を除く) 8:30～17:00

◇相談対象者別人員

障害種別	相談実人員	身体障害	重症心身	知的障害	精神障害	発達障害	高次脳機能	その他
障害者	578	186	1	185	168	15	7	16
障害児	0	0	0	0	0	0	0	0
延人数	1156	364	2	359	350	23	12	46

◇受付ルート

本人	家族	知人 など	福祉サ ービス 事業所	行政 機関	医療 機関	教育 機関	その他	計
473	154	2	368	83	65	7	4	1156

◇相談手段

訪問	来所	代理 同行	電話	メール	個別 会議	関係 機関	その他	計
279	41	70	660	22	78	5	1	1156

◇相談内容

相談内容	件数
福祉サービスの利用に関する支援	634
障害や病状の理解に関する支援	44
健康・医療に関する支援	131
不安の解消・情緒安定に関する支援	17
保育・教育に関する支援	4
家族関係・人間関係に関する支援	82
家計・経済に関する支援	62
生活技術に関する支援	23
就労に関する支援	98
社会参加・余暇活動に関する支援	24
権利擁護に関する支援	5
その他	32
合計	1156

◇新規契約者

区分	地域	契約者	身体 障害	重症 心身	知的 障害	精神 障害	発達 障害	高次脳 機能
障害者	三次市	1	1	0	0	1	0	0
	庄原市	12	3	0	4	4	0	1
	その他	1	0	0	1	0	0	0
計		14	4	0	5	5	0	1

◇計画相談・モニタリング

区分	地域	契約者	計画相談(新 規)	サービス計画相談		
				再計画	計画変更	モニタリング
障害者	三次市	11	1	7	1	22
	庄原市	70	12	37	6	162
	その他	10	1	7	0	26
計		91	14	51	7	210

◇児童相談支援事業

児童相談支援については地域生活支援事業(日中一時支援)の紹介と利用調整が中心となっており、計画相談には至っていません。

◇障害支援区分認定調査(庄原市委託事業)

障害支援区分認定調査 実施件数	身体障害	知的障害	精神障害
	4	12	5
合計	21		

◇職員研修(現任者研修)

※ともいきと合同にて開催

◇職員会議及び各種委員会

開催状況	会議・研修会名
定期会議(月1回)	共生相談FCC会議
	障害FCC
毎週木曜日	障害相談会議
適宜	個別支援会議

開催状況	会議・研修会名
月1回(第4水曜日)	庄原市相談支援部会
月1回(第4月曜日)	備北障害者就業・生活支援連絡会
月1回(第2金曜日)	総領町地域ケア会議
月1回(第4金曜日)	東城ひきこもり家族会「つばさ」
月1回(第2火曜日)	総領ひきこもり支援の会「てんとうむしの会」

共通必要事項

◇地域交流・地域貢献 等

令和/年	月	日	内 容
元	5	23	フライングディスク大会交流会(庄原市)
	6	11	スポーツ交流会(庄原市)
	10	13	おいでん祭(町内)
	12	8	ヒューマンフェスティバル(町内:販売活動)

◇ボラバイト受け入れ状況

ボラバイト内容	人数
在宅利用者送迎、透析送迎、清掃、等	2

◇ボランティア・実習生の受け入れ状況

令和/年	月	日	所属団体等	受け入れ内容
元	5	16	広島郷心会	車両点検
	6	17	総領中学校2年生	職場体験(5日間)
	6	20	総領中学校1年生	福祉施設訪問学習
	8	22	広島車イスダンスクラブ	車イスダンス
	9	6	ひょうたんクラブ	人形劇
	9	18	新見公立大学1年生	実習
	11	28	廿日市市特別支援学校高等部3年生	就業体験
	12	6	宴	大正琴演奏会

◇事故報告(※車両事故を除く)

区分	ともいき全体
事故報告事案	31

事故内訳	ともいき全体
転倒	3
ずり落ち	2
転落	3
暴行	3
誤嚥	0
誤薬	4
器物破損(ご利用者所持品)	1
器物破損(施設備品)	0
業務手順(移動介助時の接触)	1
業務手順(施錠忘れ)	3
業務手順(胃ろう部品の紛失)	1
業務手順(在宅利用者の忘れ物)	1
その他(無断外出)	1
その他(入所者の無断入浴)	1
その他(原因不明の内出血)	1
その他(コール対応の失念)	1
その他(胃ろう対応の失念)	1
その他(薬袋への異物混入)	1
その他(給食への異物混入)	1
その他(禁止食の提供)	1
その他(食事提供の失念)	1

◇車両事故

(件数)

区分	ともいき全体
車両事故事案	0

事故内容	ともいき全体
対物事故（車両との接触）	0

◇消防訓練・避難訓練

令和/年	月	日	内 容
元	6	3	夜間に薪ボイラー室からの出火を想定した避難訓練（24名参加）
	11	22	給湯室からの出火を想定した避難訓練（24名参加）

◇非常災害時訓練

令和/年	月	日	内 容
元	6	3	広島県「みんなで減災」一斉防災教室（土砂災害等）
	11	6	広島県「みんなで減災」一斉地震防災訓練

◇要望・苦情対応

(件数)

区分	ともいき全体
要望・苦情対応事案	1

◇感染症及び食中毒まん延防止対策

(件数)

区分	ともいき全体
感染症発症事案	0
食中毒発症事案	0

◇虐待防止対策

(件数)

区分	ともいき全体
虐待事案	0

◇外部研修

令和/年	月	日	外部研修	人数
元	4	12	広島県知的障害者福祉協会 第51回中国地区知的障害関係施設長会議 第2回実行委員会	1
	4	23	広島県知的障害者福祉協会 2019年度第1回役員会	1
	4	24	庄原市内社会福祉施設・事業所における顔の見える関係場づくり 第1回全体会	1
	5	10	平成31年度広島県身体障害者施設協議会 第1回総会（定時会）及び送別会	1
	5	13・14	2019年度第1回中四国身体障害者施設協議会総会及び施設長研修会	1
	5	15	広島県知的障害者福祉協会 2019年度 第1回支援施設部会施設長会議	1
	5	24	2019年度 第1回広島県知的障害者福祉協会 総会・研修会・交流会	1
	5	27	総領町 圏域ケア会議	1
	5	31	令和元年度庄原市介護人材確保等協議会総会	1

6	8・9	第37回逆手塾 in 新見	1
6	10	2019年度広島県社会福祉法人経営者協議会 第1回総会・研修会・懇談会	1
6	14	2019年度 庄原市郷心会通常総会・懇親会	1
6	18	タカキベーカリー パートナース店舗等の視察 コープ安東、ARINKO ベーカリー	1
6	20	庄原商工会議所 木曜会 6月木曜会	1
6	21	アグリフードサービス 視察	1
6	28	庄原市暴力追放協議会 通常総会	1
7	3	CCM 施設整備打ち合わせ	1
7	17	広島県身体障害者支援施設協議会 令和元年度 第1回 施設長及び事務長等会	1
7	19	広島県知的障害者福祉協会令和元年度 第1回人権・倫理部会議	1
7	19	広島県知的障害者福祉協会 令和元年度第3回 役員会	1
7	25	備北圏域障害者就労・職場定着支援推進会議 企業見学会	1
7	26	広島県身体障害者施設協議会 令和元年度 第1回調査研究部会	1
7	27	社会福祉法人みどりの町設立四十周年記念並びに障害者支援施設「ルネサンスほんごう」竣工落成式典・祝賀会	1
7	30	庄原市内社会福祉施設・事業所における顔の見える関係場づくり(場づくり)第2回全体会	1
7	31	高齢者の栄養管理と簡単介護食作り	1
7	31	「魅力ある福祉・介護の職場宣言ひろしま【プラチナ認証】第1号授与式	1
8	11	発達障害シンポジウム in びほく	1
8	13	「三次市就職・就農・定住相談・面接会」	1
8	13	「三次市就職・就農・定住相談・面接会」	1
8	22	菌山街道きのこスポット全体連絡会議	1
8	23	災害時物資支援ルート確保に係る拠点施設としての協力依頼・拠点施設全体会議	1
8	23	「農福連携による高齢者の健康増進・生きがいつくり・社会参加と農山漁村活性化の支援に関する調査研修事業」第1回専門委員会	1
8	26	令和元年度 第1回庄原福祉施設連絡会議	1
8	26	備北商工会 理事(役員)研修会並びに第2回理事(役員)会	1
8	27-29	全国身体障害者施設協議会研究大会	1
8	28	令和元年度 第1回備北地域給食施設栄養士連絡協議会研修会	1
8	29	第6回保健衛生・給食担当職員研修会	1
9	4	広島県知的障害者施設協会 令和元年度第4回役員会	1
9	4	CCM 打ち合わせ	1
9	18	社会的課題解決特別セミナーシリーズ①令和元年度「社会福祉法人のための起業セミナー」	1

9	26	庄原市高齢者虐待防止ネットワーク協議会	1
9	26	令和元年度 第1回広島県身体障害者支援施設協議会療法担当職員意見交換会	1
10	3	広島県知的障害者福祉協会 令和元年度 第2回人権・倫理部会議	1
10	5	成年後見制度講演会	1
10	16	社会的課題解決特別セミナーシリーズ①令和元年度「社会福祉法人のための起業セミナー」	1
10	17	庄原商工会議所 10月木曜会	1
10	17・18	令和元年度 中・四国身体障害者施設協議会 施設職員研修会	2
10	18・19	厚生労働大臣 政務官 ロビー活動	2
10	19	広島県社会福祉士会 虐待予防研修会	1
10	23	広島県知的障害者福祉協会 令和元年度 人権・倫理部会 職員主催研修会	1
10	25	令和元年度 広島県身体障害者施設協議会サービス管理責任者意見交換会	1
10	29	全身協 令和元年度 第2回地域生活支援推進委員会	1
11	2	三次市合併十五周年記念式典	1
11	6	令和元年度 広島県知的障害者福祉協会 第5回 役員会	1
11	7	庄原市障害者支援協議会	1
11	8	広島県身体障害者支援施設協議会事務長（相当職）研修会	1
11	8	自殺対策とアルコール健康被害	1
11	12	備北障害者就労・生活支援センター 企業等見学会	1
11	13-15	令和元年度 中・四国身体障害者施設協議会支援職員研修会	3
11	14	令和元年度 ノロウィルス食中毒予防講習会	1
11	14	里山バイオマス利用促進事業	1
11	21	11月木曜会 『初めて学ぶ知的財産権制度』	1
11	26	庄原市内社会福祉施設・事業所における顔の見える関係場づくり第3回全体会	1
11	27	令和元年度 老人保健事業推進費等補助金事業 第二回専門委員会	1
12	3	広島県中小企業家同友会 オープン例会第2回	1
12	3	社会福祉法人相扶会設立55周年（開園50周年記念事業完成）記念式典	1
12	6	備北商工会 第3回理事（役員）会	1
12	9	三次市障害者支援ネットワーク相談支援部会 研修会	1
12	12	広島さっそくネットエリア拠点施設会議（三次市・庄原市エリア）	1
12	12	令和元年度 庄原市介護人材確保等協議会研修会	1
12	12	三次市域社会福祉施設・事業所・社協ネットワーク設立全体研修会	1
12	17	令和元年度広島県身体障害者支援施設協議会第2回施設長及	1

			び事務長等会	
	12	23	令和元年度第8回障害者就業・生活支援連絡会	1
2	1	6	三次商工会議所 令和2年 新年互礼会	1
	1	7	令和2年吉舎町合同新年互礼会	1
	1	9・10	広島県サービス管理責任者及び児童発達支援管理者責任者更新研修	1
	1	10	令和2年備北商工会新年互礼会	1
	1	14	令和2年三次広域商工会 新春講演会	1
	1	17	備北商工会総領地区新年互礼会	1
	1	20	2019年度苦情解決対応研修～苦情解決の仕組みを理解し、苦情対応を適切に行う～	1
	2	12	広島県身体障害者支援施設協議会「看護・介護支援職員」研修会	1
	2	12	相談支援従事者養成研修のカリキュラム改正に係る説明会	1
	2	13	理財庶業部会・卸売商業部会 合同部員交流懇親会	1
	2	18・19	第19回地域生活支援推進研究会議	3
	2	20	令和元年度第4回中・四国身体障害者施設協議会理事会	1
	2	20・21	令和元年度第2回中・四国身体障害者施設協議会総会及び施設長研修会	1
	2	27	令和元年度老人保健事業推進費等補助金事業 第3回専門委員会	1
	2	28	平成31年度広島県身体障害者施設協議会第2回総会及び勉強会	1

【相談支援・外部研修】

令和/年	月	日	外部研修	人数
元	4	22	平成31年度 第1回備北圏域障害者就労・職場定着支援推進会議	1
	6	8	第37回逆手塾・第42回鳴滝塾 共に生きるだけでなく響き合って生きる「地域響生」社会を創ろう！	1
	6	24	令和元年度 第2回障害者就業・生活支援連絡会	1
	6	29・30	精神障害者支援の障害特性と支援方法を学ぶ研修	1
	7	22	令和元年度 第3回障害者就業・生活支援連絡会	1
	7	25	備北圏域障害者就労・職場定着支援推進会議 企業見学会	1
	8	2	令和元年度 第1回備北圏域精神障害者地域生活支援推進協議会	1
	8	11	発達障害シンポジウム in びほく	1
	8	26	令和元年度第4回障害者就業・生活支援連絡会	1
	9	6	三次市障害者支援ネットワーク 療育発達支援部会・相談支援部会	1
	9	30	令和元年度 第5回障害者就業・生活支援連絡会	1
	10	3	第1回精神障害者地域生活支援実務者連絡会	1
	10	28	令和元年度 第6回障害者就業・生活支援連絡会	1
	11	21	令和元年度広島県立庄原特別支援学校作業学習見学会	1

	12	13	第1回精神障害者地域生活支援実務者連絡会	1
	12	23	圏域ケア会議	1
2	1	18	第8回きらっと光る人生を考える研究大会	1
	1	28	第3回精神障害者地域生活支援実務者連絡会	1
	2	12	相談支援従事者養成研修のカリキュラム改正に係る説明会	1
	3	18	令和元年度西城町ひきこもり支援関係者会議	1

振り返り・総括

近年、三障害の利用者を受け入れている「ともいきの里」が担う役割として、特に知的障がい者、精神障がい者の暮らしのサポートが大きな割合を占めるようになってきています。これまでに増して入院後に地域に戻れない者、在宅生活を支えてきた家族の事情による入所等が増えており、当事者が望まない新たな施設暮らしを支援するために、個々の障害特性に応じて環境や人間関係などに係る様々な支援が強く求められるようになりました。

このような状況の中で次のような活動・支援を行いました。

入所利用者への支援では、これまでの支援の充足に努めながら個別性を重視し自己実現を目指した支援に努めました。地域活動等による社会参加においては、周辺地域で開催されたイベントに可能な限り参加することで地域との繋がりを大切にしています。一方で障がい特性により、イベント会場等でパニックや衝動的な行動を起こすことも推測されるため、イベント内容によっては職員のみで販売活動を行う等の措置は継続して行うこととなりました。利用者からのニーズの高い施設外サービス（法定外サービス）については積極的に外出支援を通じての社会参加や自己実現への取り組みに努めました。自己選択・自己決定や主体性のあるものとなるよう、潤いのある暮らし、自分らしい暮らしが築けるよう個別的な支援を継続的に行いました。

在宅生活の利用者への支援では、1年365日の通所受け入れや障害特性に応じて環境整備（畳敷き、センサーコールの設置等）を行った居室でのショートステイの受け入れを行い、安全に安心して利用して頂くことに努めました。また、家族のレスパイトとなるようショートステイサービスを織り交ぜながら柔軟に対応を行いました。

就労支援については、法人内の就労系の事業所の「働き場」として障がい者が安心して落ち着いて働けるように環境整備を含めた活動支援を行っています。

本年度も、施設内でのインフルエンザ・ノロウイルスがなかった代わりに新型コロナウイルス感染症が全国的に拡散し、手探り状態での感染予防を強いられています。これまで以上に定期的な消毒や換気の徹底と3月上旬からの入所者の外出制限・家族の面会に影響が出ています。

また、5S3定の取り組みを通じて職員の就労定着を目的とした働きやすい環境づくりにも注力しており、徐々に改善が図られています。

3) ケアハウス吉舎

実施事業

- ①軽費老人ホーム事業
- ②特定施設入居者生活介護事業
- ③短期入所生活介護事業・介護予防短期入所生活介護事業
- ④通所介護事業・介護予防通所介護事業
- ⑤居宅介護支援事業
- ⑥配食サービス（三次市委託事業）

事業概要

①軽費老人ホーム事業

事業所名	軽費老人ホーム ケアハウス吉舎
住所地	広島県三次市吉舎町吉舎 606 番地 ケアハウス吉舎 2F
連絡先	0824-43-3110
定員	10名
利用対象者	身体機能の低下、または高齢でご自宅での生活に不安があり、ご家族による援助を受ける事が困難な原則 60 歳以上の方
職員体制	施設長、生活相談員、介護職員、栄養士、調理員、事務員
開所日	365 日
開所時間	24 時間

②特定施設入居者生活介護事業

事業所名	特定施設入居者生活介護事業所 吉舎
住所地	広島県三次市吉舎町吉舎 606 番地 ケアハウス吉舎 1F
連絡先	0824-43-3110
定員	20名
利用対象者	要支援 1・2、要介護 1～5
職員体制	施設長、生活相談員、看護職員、介護職員、機能訓練指導員、計画作成担当者
開所日	365 日
開所時間	24 時間

③短期入所生活介護事業・介護予防短期入所生活介護事業

事業所名	短期入所生活介護事業所 吉舎 介護予防短期入所生活介護事業所吉舎
住所地	広島県三次市吉舎町吉舎 606 番地 ケアハウス吉舎 1F
連絡先	0824-43-3110
定員	4名
利用対象者	短期入所生活介護事業所 要介護 1～5 介護予防短期入所生活介護 要支援 1・2
職員体制	施設長、生活相談員、看護職員、介護職員、機能訓練指導員、 計画作成担当者
開所日	365日
開所時間	24時間

◇軽費老人ホーム・特定施設入居者生活介護・短期入所生活介護サービスについて

(全体の日課の流れ)

区分	一日の流れ（生活支援スケジュール）			
	1・2 番街（特定施設入居者生活介護）		3 番街（ケアハウス）	
5:00		トイレ誘導		
6:00	起床	更衣介助、 オムツパット交換	起床	
7:00	朝食・与薬	食事介助・口腔ケア	朝食	
8:00	ラジオ体操	シーツ交換・ 居室清掃・消毒		スケジュール確認
8:30	申し送り			スケジュール確認
9:00	バイタルチェック	トイレ誘導、トイレ清掃 トイレタオル交換 オムツパット交換、洗濯		申し送り
10:00	ティータイム（水分補給）		ティータイム（水分補給）	共有場所掃除
11:00	レクリエーション・体操	トイレ誘導、オムツパット交換		相談業務・買物
12:00	昼食・与薬	食事介助・口腔ケア	昼食・与薬	
13:00	一般浴・特浴 バイタルチェック	トイレ誘導 入浴介助	一般浴	入浴準備
14:00		オムツパット交換		
15:00	ティータイム（水分補給）		ティータイム（水分補給）	浴室清掃
16:00		トイレ誘導、オムツパット交換		夕食準備
16:30		申し送り		申し送り
18:00	夕食・与薬	食事介助・口腔ケア	夕食・与薬	
19:00		トイレ誘導、オムツパット交換 共有場所清掃		
20:00		就寝前準備		
21:00	消灯	トイレ誘導、オムツパット交換	消灯	消灯前確認

(21:00 23:00 1:00 3:00 5:00)	
夜間巡視 定期トイレ誘導 オムツパット交換実施	

3番街のご利用者懇談会で出された意見を取り入れ、行事等を企画することで、ご利用者同士、職員との和やかな関係作りが出来ました。今年はお買い物ツアーやドライブを何度か計画しました。日常において介護サービスの必要なことについては、提供先の事業所とスムーズな連携を取ることを心掛けました。

◇軽費老人ホーム（3番街）年間行事

- ・季節に応じた行事に、月に1度の懇談会については、殆ど定例化していますが、地祭りへの参加・忘年会・少人数でのドライブや外出を実施しました。空いた時間を利用して、レクリエーション（ゲーム・体操・合唱など）等を多く取り入れることに努めました。また、個人の「やりたいこと」をお聞きし、個々の体調に気を配り、無理の無い範囲内で実現出来るよう取り組みました。

◇年間行事報告

令和年	月	日	行事内容
元	4	6	花見ドライブ
	8	16	花火観覧
	9	6	観劇
	11	3	良神社大祭に参加
	12	29	忘年会
2	3	27	ぼた餅作り

◇特定施設入居者生活介護（1番街・2番街）の年間行事

- ・季節に応じた行事については定例化していますが、誕生日会・野菜作り・少人数でのドライブや外出を企画し、空いた時間を利用して、レクリエーション（ゲーム・体操・合唱など）等を多く取り入れ喜んで頂けることに努めました。また、個人の「やりたいこと」をお聞きし、実現出来るよう取り組みました。

◇年間行事報告

令和年	月	日	行事内容
元 ～ 2	4	4, 28	誕生日会
	5	12	母の日会
	6	14	父の日
	6	16	誕生日会
	6	30	あじさいドライブ
	7	1	誕生日会
	7	7	七夕祭り
	8	11	夏祭り
	9	17	誕生日会
	9	17	敬老会
	10	2	長寿を祝う会
	10	12	誕生日会
	10	18	カレーを作ってみよう
	11	3	良神社大祭に参加

	11	14	誕生日会
	11	10	紅葉狩り（ドライブ）
	11	20	クッキー作り
	12	22	クリスマス会
	1	12	鏡開き
	1	19	誕生日会
	2	3	節分豆まき
	2	16	誕生日会
	3	8	ひなまつり
	3	22	誕生日会

- ・毎月・・・誕生日会
- ・第3土曜日・・・リンクさん来所（本読み、紙芝居、歌）

◇医療・看護体制

・ご利用者の体調の変化に対し迅速に対応するため、心身両面にわたって日々の健康チェックを心掛けました。疾病の早期発見・早期治療に努め、感染症対策についてもマニュアルに基づきながら入居者・職員ともこれらの予防に努めました。全体的に重度化が進み、医療面でのケアの比重が増加している現状を踏まえ、特定施設にとっては医療機関（主治医）との連携が欠かせないことから、身体状況の変化については綿密に連絡を取り、安心した生活が継続出来るよう努めました。

●ご利用者健康診断

令和元年5/29 被爆者健康診断：1名

他に希望者なし（往診時、定期的に血液検査を実施）。

●インフルエンザ予防接種

特定入居者20名：令和元年10月～11月

田中医院・三浦クリニック・星田医院、高場クリニック、今井医院、たかば内科医院（主治医）
往診時に実施 27名実施（入院中または家族対応されたご利用者を除く）

●医療機関利用状況

（人）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
三次中央病院	5	1	0	1	6	1	0	2	1	2	4	3	26
三次医療センター	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	3
庄原日赤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	5	0	2	1	6	1	0	0	0	2	2	1	20
合計	10	1	2	2	12	2	0	3	2	4	6	5	49

◇調理

・調理業務の合理化としてクックチル調理法を継続して取り入れ、各番街の食事はもとより、ともいきの里・ユーシャイン・ゆうしゃいん庄原・みら屋三良坂・ゆうしゃいん塩町・ゆうしゃいん三次・横山旅館・藤原別荘の朝食の一翼を担いました。年4～5回のサロンで地域の方々に喫茶で入居者用のお昼の料理を提供しました。また、急な面会のお客様に対しても柔軟に対応した食事の提供が出来ました。

1)各番街への食事提供

主食のご飯は各番街の職員が準備し、副食2品と汁類は調理から提供しました。行事食・誕生日のメニューを考え、ご利用者には食への関心・食に関する満足度の向上を図る取り組みを行いました。

2) 地産地消

地域の方々から頂いた四季折々の食材を使用した料理を提供しました。地域の方々のお気持ちに感謝し応えるためにも、季節の食材は出来るだけ新鮮なうちにご利用者に提供するよう心がけました。

3) 検食

朝夕は夜勤明け職員、宿直職員、昼は施設長が、量・味・見た目・残食量などを記入しました。職員の気付きや指摘があれば次回の献立で改善するよう努めました。

4) 嗜好調査

年1回、2月に行う嗜好調査の結果をもとに、ご利用者の希望を出来る範囲で献立に反映しました。朝食の汁の具材や昼食に提供するフルーツなど、ご利用者が好むものを多く取り入れるよう工夫しました。

5) 衛生管理

調理員は常に清潔を心がけ、厨房に入る際は手洗い・消毒をすること、厨房外へ行く時は履き物を替え、白衣を脱ぐことを徹底しました。毎日調理終了時に掃き掃除拭き掃除を行い、月末には普段出来ない場所の清掃を行いました。

6) 日彰館高校生徒への食事提供

寮で生活する日彰館高校剣道部の生徒2名に朝・昼・夕の3食を提供しました。朝と夕はケアハウスで入居者様と一緒に食事を提供し、昼はお弁当を高校へ届けました。食事提供の場となるだけでなく、ご利用者・職員との関わりの中で社会人としてのモラルやマナーを培う場となるように努めました。

◇行事食

月	行事食名
4	お花見メニュー (ちらし寿司・茶碗蒸し・桜餅など)
5	子どもの日 (かしわ餅)、母の日メニュー (ミートローフ・ちらし寿司・ケーキなど)
6	父の日メニュー (ちらし寿司・鶏照焼き・メロンなど)
7	七夕メニュー (星のコロッケ・そうめん汁・スイカなど)
8	夏祭り (焼き鳥・そうめんなど)
9	敬老の日メニュー (ちらし寿司・てんぷらなど)
11	吉舎の祭りメニュー (炊き込みごはん・天ぷら・炊合せなど)
12	クリスマスメニュー (鶏照焼き・オムライス・スープなど)
1	正月メニュー (雑煮・ぶり照焼き・黒豆など)
2	節分メニュー (鯛・福豆・巻き寿司など)
3	桃の節句メニュー (ちらし寿司・ひなあられ・甘酒など)
3	お彼岸 (ぼたもち)

7) 食中毒対策

食品…肉類・魚類は他の食品との接触を防ぐため、業者から受け取った後は専用の容器に入れ替えました。卵を割る際は(殻が衛生的でない為)卵と卵をぶつけて割り、割った殻は直ぐに処理することを徹底しました。

器具類…食洗機での洗浄(熱湯殺菌)、乾燥庫での十分な乾燥を徹底し清潔に保ちました。

その他…月1回の検便、ノロウイルス検査など月間行事予定に組み込んで実施しました。感染症予防・食中毒予防の研修会に参加し予防に努めました。

8) 給食会議

毎月、栄養士・調理員を中心に職員全体で年間・月間行事予定、衛生管理、業務内容の点検、各番街の食事の様子等、調理に関する事項を協議し、より良い食事が提供出来るように努めました。

◇職員研修（現任者研修） ※軽費・特定施設入居者生活介護・短期入所・通所介護合同実施

年/月	月	日	現任者研修内容
元 ～ 2	5	28	法令遵守・コンプライアンス・個人情報保護
	7	23	緊急時・非常災害時の対応、高齢者・障害者・児童虐待防止・苦情処理 ハラスメントについて
	9	24	褥瘡予防と治療、看取りケア・介護技術論
	11	26	感染症及び食中毒対策・認知症ケア・介護予防に関する取り組み
	1	28	接遇・リスクマネジメント・事故防止・メンタルヘルス
	2	25	感染症及び食中毒対策・身体拘束廃止への取り組み・事故防止リスクマ ネジメント

◇職員会議及び各種委員会 ※軽費・特定施設入居者生活介護・短期入所合同実施

年/月	月	日	会議名	主な会議の内容
元 ～ 2	4	29	特定ミーティング	実績確認、行事・5S3定・事故対策・感染症対策につ いて、ケース会議
	5	27	特定ミーティング	実績確認、行事・5S3定・事故対策・感染症対策、業 務改善について、ケース会議
	6	26	特定ミーティング	実績確認、行事・5S3定・事故対策・感染症対策、業 務改善について、ケース会議
	7	29	特定ミーティング	実績確認、行事・5S3定・事故対策・感染症対策、業 務改善について、ケース会議
	8	27	特定ミーティング	実績確認、行事・5S3定・事故対策・感染症対策、業 務改善について、ケース会議
	9	25	特定ミーティング	実績確認、行事・5S3定・事故対策・感染症対策、業 務改善について、ケース会議
	10	29	特定ミーティング	実績確認、行事・5S3定・事故対策・感染症対策、業 務改善について、ケース会議
	11	26	特定ミーティング	実績確認、行事・5S3定・事故対策・感染症対策、業 務改善について、ケース会議
	12	23	特定ミーティング	実績確認、行事・5S3定・事故対策・感染症対策、業 務改善について、ケース会議
	1	17	特定ミーティング	実績確認、行事・5S3定・事故対策・感染症対策、業 務改善について、ケース会議
	2	24	特定ミーティング	実績確認、行事・5S3定・事故対策・感染症対策、業 務改善について、ケース会議
	3	25	特定ミーティング	実績確認、行事・5S3定・事故対策・感染症対策、業 務改善について、ケース会議

④通所介護事業・介護予防通所介護事業

事業所名	通所介護事業所 吉舎 介護予防通所介護事業所 吉舎
住所地	広島県三次市吉舎町吉舎 606 番地 ケアハウス吉舎 2F
連絡先	0824-43-3110
定員	18名
利用対象者	要支援1・2、要介護1～5
職員体制	管理者、生活相談員、看護職員、機能訓練指導員、介護職員、管理栄養士
開所日	月曜日～土曜日 ※日曜日・年末年始（12月31日～1月3日）休業
開所時間	9：20～16：30

◇通所介護について

○運営基本方針

- 1) ご利用者のADLや趣味・関心に配慮した満足度の向上
 - 2) ご利用者の心身機能の維持及び向上
 - 3) ご利用者の閉じこもりの防止及び社会的孤立感の解消
 - 4) ご利用者が積極的にサービスの企画に参加していただけるシステム作り
 - 5) 安心で安らぎのある環境作り
 - 6) ご利用者の家族・介護支援専門員・主治医等と連携を密にした協力関係の構築
 - 7) サービスの質の管理
- 以上7点を目標として日々の活動に取り組みました。

○生活相談

- ・デイサービス利用時及び電話・訪問による相談や介護サービスに関する相談に対応しました。

○日常動作訓練

- ・希望者のマシントレーニング、個別での機能訓練・軽体操・集団体操・レクリエーション等を実施しました。希望者へ理学療法士・機能訓練指導員による個別機能訓練を、個人別プログラムを作成して評価しながら実施しました。

○養護

- ・昼食後から14：00までご利用者の心身の休息を図りました。

○健康チェック

- ・看護師による来所時のバイタルチェックや健康相談を行い、疾病の予防や早期発見、早期治療への対応を行いました。

○入浴

- ・ご利用者の身体状況に応じた、介助・見守りによる身体の保清、入浴に心がけました。また、心身のリフレッシュにも取り組み、入浴希望者以外の方には足浴を行い、足裏マッサージや足先の保清を行いました。

○送迎

- ・専用車によりご利用者宅とデイサービスセンター間の送迎を実施しました。

○洗濯サービス

- ・ご利用者・ご家族の希望・必要に応じ着替え等の洗濯サービスを実施しました。

○タイムスケジュール

時 間	ご利用者の流れ	職員業務
8:00～		出勤・ミーティング 送迎 お茶・サービス準備
9:00～	ご利用者来所・健康チェック 始まりの会・入浴サービス	健康チェック 入浴サービス
10:00～	生きがい活動（手芸・手作業等） 個別機能訓練	生きがい活動・個別機能訓練 昼食準備・口腔体操
11:45～		食事介助 休憩
12:00～	口腔体操 食事サービス 休憩 生きがい活動	連絡帳記入 生きがい活動・個別機能訓練 おやつサービス準備 送迎
14:00～	生きがい活動（転倒予防体操等）	掃除・事務整理 ミーティング
15:15～	おやつサービス	
15:30～	脳トレ・歌	
16:20～	ご利用者帰宅	
17:00～		日勤退勤

※生きがい活動（軽体操、ゲーム(レクリエーション)、ウォーターベッド、ホットパック・マシントレーニング、マッサージチェア、足浴・脳トレ、手芸、散歩等、その他)

○年間行事報告

年/月	月	日	内 容
元 ～ 2	4	3～6	花見ドライブ（三次尾関山・吉舎・三良坂の土手）
	7	23～26	吉舎町檜「憩いの森」アジサイドライブ 吉舎中学生職場体験
	8	3	吉舎中学校茶華道部との交流
	8	12～17	映画鑑賞会
	9	12	甲奴町松本様の歌謡ショー
	9	14	結城会琴演奏
	9	25	日彰館高校体育祭見学
	10	23	和田娘プラス
	11	12～14	紅葉狩りドライブ
	11	14	ラーメン屋さん
	12	19～25	忘年会(白銀さん荒瀬さんボランティア)

○月間スケジュール

区分	内 容
月～土曜日	理学療法士・機能訓練指導員による機能訓練
月1回	職員ミーティング
随 時	ご利用者のカンファレンス

⑤居宅介護支援事業

事業所名	居宅介護支援事業所 ゆうしゃいん
住所地	広島県三次市吉舎町吉舎 606 番地
連絡先	0824-43-3110 (24 時間対応可能)
サービス提供地域	庄原市・三次市・安芸高田市
職員体制	管理者、介護支援専門員
開所日	月曜日～土曜日
開所時間	8:30～17:00

◇実態把握

在宅高齢者の状況を調査、介護ニーズの把握と援護が必要な高齢者への適切な助言、サービス提供を行いました。

◇職員研修 (現任者研修)

令和年	月	日	現任者研修実施内容
元 ～ 2	5	28	法令遵守・コンプライアンス、個人情報保護、身体拘束ゼロへの取り組み
	7	23	苦情処理の取扱と手順、非常災害時の対応、高齢者・障害者・児童虐待防止
	9	24	褥瘡予防の対応、ターミナルケア、介護技術論
	11	28	感染症及び食中毒蔓延防止対策、認知症ケア、介護予防に関する取り組み
	1	28	接遇、事故防止・リスクマネジメント、メンタルヘルスケア
	2	25	感染症及び食中毒蔓延防止対策、身体拘束ゼロへの取り組み、褥瘡予防の対応、事故防止・リスクマネジメント

◇職員会議及び各種委員会

令和年	月	日	会議名	主な会議の内容
元 ～ 2	4	24	甲奴町地域連絡会議	事例検討・今年度の活動について
	5	22	吉舎町地域連絡調整会議	ケース検討・定例民児協報告
	5	15	甲奴町地域連絡会議	災害時の活動について・事例検討
	6	19	吉舎町地域連絡調整会議	ケース検討・定例民児協報告・吉舎ネット
	7	17	甲奴町地域連絡会議	社協制度について・事例検討
	7	17	吉舎町地域連絡調整会議	ケース検討・定例民児協報告・吉舎ネット
	8	21	甲奴町地域連絡会議	障害福祉サービスについて・事例検討
	8	21	吉舎町地域連絡調整会議	ケース検討・定例民児協報告
	9	19	甲奴町地域連絡会議	認知症予防について・事例検討
	9	19	吉舎町地域連絡調整会議	ケース検討・定例民児協報告
	10	16	吉舎町地域連絡調整会議	ケース検討・定例民児協報告
	10	16	甲奴町地域連絡会議	ゆうしゃいんリハビリについて・事例検討
	11	13	甲奴町地域連絡会議	老老介護について・事例検討
	11	20	吉舎町地域連絡調整会議	ケース検討・災害について
12	18	甲奴町地域連絡会議	薬とのかかわりかたについて・事例検討	

	12	19	吉舎町地域連絡調整会議	ケース検討・定例民児協報告
	1	15	甲奴町地域連絡会議	認知症カフェについて・事例検討
	1	22	吉舎町地域連絡調整会議	ケース検討・定例民児協報告
	2	26	甲奴町地域連絡会議	チアフル活動について・事例検討
	2	26	吉舎町地域連絡調整会議	ケース検討・定例民児協報告
	3	18	甲奴町地域連絡会議	もしもの時の話をしてみませんか・事例検討

※毎月1回のFCC全事業所によるケース調整会議

※毎月1回居宅ミーティング

◇居宅・総括

居宅サービス計画の作成・サービス担当者会議の開催・給付管理・三次市の委託を受け認定調査などの業務を行い、医療・介護の一体改革、地域包括ケアシステムに向けて、地域包括支援センターみよしとの合同研修会・多職種連携を目的とした研修会参加、吉舎町地域連絡調整会議・甲奴町地域連絡会議へ参加し、関係機関との連携を図りました。行政・医療・保健・福祉など、関係機関との連携や協力を努めることも出来ました。

⑥配食サービス

事業所名	配食サービス ケアハウス吉舎
住所地	広島県三次市吉舎町吉舎 606 番地
連絡先	0824-43-3110
利用対象者	市内に住所を有し、概ね65歳以上の一人暮らし高齢者、または高齢者のみの世帯とこれに準ずる世帯に属する人、身体または精神に障害を有する人のいずれかの条件にあてはまる方が対象。 (三次市委託事業)
サービス提供地域	三次市吉舎町
サービス提供	月曜日～日曜日 昼食・夕食

◇食の自立支援事業（配食サービス）

- ・三次市からの委託事業「食の自立支援事業」として、高齢者世帯等を対象に配食サービスを実施しました。

〈配食サービス実績〉

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
食数	410	449	426	449	480	507	517	467	498	492	418	390	5,071

共通必要事項

◇地域交流・地域貢献 等

令和年	月	日	地域交流・地域貢献内容
元 ～ 2	5	20	避難訓練・一斉防災教室
	5	31	チャレンジデー
	6	18	いきいきサロン
	6	29	吉舎町高齢者児童等支援連絡会議
	8	15	ふれあい祭り 花火スポンサー
	10	18	地域ボランティア食事作り
	11	3	地祭り（良神社大祭）
	11	26	元気はつらつ教室
	1	19	吉舎地区防災訓練
年間			福祉避難所
月1回			サロンリーダー養成会
月1回			吉舎町地域連絡調整会議
月1回			吉舎公園清掃
年3回			自治振興会議
年3回			吉舎地区自主防災会議
年間			こども110番の家
年4回			花水木サロン DS職員レク実施

◇ボランティア・実習生受け入れ

令和年	月	日	所属団体等	受け入れ内容
毎月/第3土曜			リンク	(入居)読み聞かせボランティア
元	6	17～21	吉舎中学校	職場体験実習
元	8	2～3	日彰館高校	実習

◇ヒヤリハット報告

(件数)

区分	ケアハウス(入居)	通所介護	居宅
ヒヤリハット報告事案	20	0	0

ヒヤリハット内訳	ケアハウス(入居)	通所介護	居宅
歩行滑り・ふらつき・転倒等事前気づき	1	0	0
食事介助時の誤嚥・誤飲の事前気づき	1	0	0
食事内容の確認不足・取り違い	0	0	0
薬のセットミス・薬の名前間違いによる与薬	1	0	0
内出血・表皮剥離・擦過傷(いつ・どこで不明)	1	0	0
設備・道具の片付けを忘れていることからの危険	0	0	0
離床センサーの設定間違い	1	0	0
自力移乗・立ち上がり	1	0	0
異食未遂	4	0	0
無断外出(施設内)	2	0	0

環境整備不足	7	0	0
紛失	0	0	0
食事への異物混入	0	0	0
残食持ち帰り	0	0	0
面会者の移乗介助	0	0	0
せき込み・痰の対応	0	0	0
排泄介助時不備	1	0	0

◇事故報告（※車両事故を除く） (件数)

区分	ケアハウス(入居)	通所介護	居宅
事故報告事案	73	3	0

事故内訳	ケアハウス(入居)	通所介護	居宅
ずり落ち・転落	20	1	0
つまずき・ふらつき・転倒	20	1	0
誤嚥	1	0	0
誤薬・落薬・服薬忘れ	6	0	0
紛失	0	0	0
火傷	0	0	0
施設外徘徊	1	0	0
異食	2	0	0
自虐行為	2	0	0
その他	21	1	0

◇車両事故 (件数)

区分	ケアハウス吉舎全体
車両事故案件	0

◇消防訓練・避難訓練

令和年	月	日	訓練内容
元	5	20	消防避難訓練
2	3	31	消防避難訓練（通報模擬訓練）

◇非常災害時等訓練

令和年	月	日	訓練内容
元	11	5	(地震) 広島県一斉地震防災訓練
2	1	19	吉舎地区防災訓練

◇要望・苦情対応 (件数)

区分	ケアハウス吉舎全体
要望・苦情対応事案	0

◇感染症及び食中毒まん延防止対策 (件数)

区分	ケアハウス吉舎	通所介護吉舎
----	---------	--------

感染症発症事案	0	0
食中毒発症事案	0	0

(感染状況) : 該当なし

令和/年	月	日	感染症名	感染後の対応

◇虐待防止対策

(件数)

区 分	ケアハウス(入居)	通所介護	居宅
虐待事案	0	0	0

◇外部研修

(ケアハウス)

令和/年	月	日	外部研修	人数
元	5	24	2019年度第1回三次ブロック施設長会	1
	5	29	2019年度第1回広島県老人福祉施設連盟総会並びに施設長研修会	1
	6	6・7	令和元年 社会福祉施設「防災安全研修」【入所B】	1
	6	12	食中毒予防衛生講習会	1
	6	20	アグリフードサービス 視察	1
	7	5	令和元年度三次市老人福祉施設連絡協議会	1
	7	13	県内の選ばれたトップ法人と出会えるインターンシップ&就職相談会	1
	7	18-22	社会福祉主事任用資格通信課程スクーリング	1
	8	9	安全運転管理者講習	1
	8	13	ひろしま転職フェア	1
	8	19	平成31年度 広島県介護支援専門員更新・専門研修課程Ⅱ 大規模	1
	8	28	平成31年度 広島県介護支援専門員更新・専門研修課程Ⅱ ①リハビリ	1
	9	12	平成31年度 広島県介護支援専門員更新・専門研修課程Ⅱ ②認知症	1
	9	18	令和元年度 社会福祉法人のための起業セミナー	2
	9	26	平成31年度 広島県介護支援専門員更新・専門研修課程Ⅱ ③入退院	1
	10	7	令和元年度 三次ブロック感染症研修会	1
	10	9	平成31年度 広島県介護支援専門員更新・専門研修課程Ⅱ ④家族支援	1
	10	25	庄原でいきいき働く協議会 「いきいき働く就職ガイダンス」	1
10	29	第2回2019みんなつながる地域交流会	1	
10	30	平成31年度 広島県介護支援専門員更新・専門研修課程Ⅱ ⑤看取り	1	
11	12	三次ブロック施設長・職員研修「労務管理研修会」	1	

	11	13	平成 31 年度 広島県介護支援専門員更新・専門研修課程Ⅱ ⑥社会資源	1
	11	13	令和元年度「社会福祉施設の看護職員研修」～看護職の専門性を活かせるチームケアを目指して～	1
	11	27	平成 31 年度 広島県介護支援専門員更新・専門研修課程Ⅱ ⑦多様なサービス	1
	11	28	令和元年度 庄原市介護人材確保等協議会研修会	1
	11	29	外国人介護人材受け入れ支援セミナー	1
	12	8	令和元年度「福祉・介護の就職・転職総合フェア」	1
	12	10	広島県老人福祉施設連盟 三次ブロック老人福祉施設職員研究発表会	1
	12	12	登録免許税・不動産使用証明に関する協議	1
	12	12	三次市域社会福祉施設・事業所・社協ネットワーク設立全体研修会	1
2	1	19	令和元年度 第 2 回多職種連携会議 研修会	1
	1	23・24	令和元年度障害児・者相談支援事業全国連絡協議会 コーディネーター研修	1
	1	30	令和元年度三次市高校生キャリア育成事業	1
	1	31	三次ブロック施設長会	1

(居宅)

令和/年	月	日	外部研修	人数
元	6	29	地域共生社会における介護支援専門員の責任	2
	7	8	広島県介護支援専門員協会 世羅ブロック第 1 7 回研修会	2
	7	27	令和元年度 第 1 回 他職種連携研修会 「この町で最後まで安心して暮らすために」	2
	8	8	令和元年度広島県介護支援専門員協会三次市ブロック研修会 事例を用いたスーパービジョンにおける質問力向上研修	2
	8	19	広島県介護支援専門員更新・専門研修課程Ⅱ 大規模	1
	8	27	広島県介護支援専門員更新・専門研修課程Ⅱ ①リハビリ	1
	9	9	広島県介護支援専門員更新・専門研修課程Ⅱ ②認知症	1
	9	18	第 2 回居宅介護支援事業所・地域包括支援センター 合同研修会	1
	9	25	広島県介護支援専門員更新・専門研修課程Ⅱ ③入退院	1
	10	8	広島県介護支援専門員更新・専門研修課程Ⅱ ④家族支援	1
	10	15	令和元年度 三次市介護支援専門員連絡協議会研修会	1
	10	29	広島県介護支援専門員更新・専門研修課程Ⅱ ⑤看取り	1
	11	11	広島県介護支援専門員協会世羅ブロック第 1 9 回研修会	2
	11	12	広島県介護支援専門員更新・専門研修課程Ⅱ ⑥社会資源	1
	11	26	広島県介護支援専門員更新・専門研修課程Ⅱ ⑦多様なサービス	1
2	1	7	要介護・要支援認定申請者への「在宅介護実態調査」実施に伴う説明会	1
	1	8	令和元年度庄「リスクマネジメント研修（管理職編）」	1

振り返り・総括

ケアハウス吉舎は、特定施設・通所介護ともにご利用者の身体状況でサービスの質が変わることなく、より良いサービスを提供していくことを目指し、一人ひとりの職員がご利用者の日頃の状況を把握し、個々の介護力を発揮し、職員間の連携を高める努力をしてきました。

特定施設ではご利用者の希望を叶える取り組みを行い、行事食、おやつ作り、1対1での対応、その季節に合ったドライブなどを実施して喜んでいただきました。

ショートステイは8～10名のご利用者に年間を通じてコンスタントに利用いただきました。これからも引き続き認知症ケアや一人ひとりのニーズに沿った適切な関わりが出来る介護を心掛けていきます。

デイサービスは、マシントレーニング・転倒予防体操など理学療法士のプログラムを加えて、介護予防、要介護者の方への個別機能訓練を実施してきました。

三次市から委託の配食サービスはご利用者、配食数が減少しましたが、引き続き安否確認も兼ね、訪問させていただきます。

ご利用者の笑顔は私たちの元気の源であり、ご利用者にとっても職員の笑顔は元気の源であるのだという原点に立ち返り、ご家族からも安心していただけるよう職員が一致団結して前進していきます。

地域でねばる方を支え、「吉(よき)舎(やど)りかな」と思っていただけ施設となるべく、「居宅介護支援センターゆうしゃいん」、「定期巡回随時対応型訪問介護看護事業所ゆうしゃいん」と連携・協力し、地域の幅広いニーズ、個々の希望に沿ったサービスが提供出来るように努力しています。

4) 定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所ゆうしゃいん

実施事業

- ①定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業
- ②訪問看護事業

事業概要

①定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業

事業所名	定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所 ゆうしゃいん
住所地	広島県三次市吉舎町吉舎 606 番地
連絡先	0824-43-3110
定員	特に定めなし
利用対象者	要介護 1～5
サービス提供地域	三次市全域
職員体制	管理者、オペレーター、計画作成責任者、看護職員、訪問介護員
営業日・営業時間	365 日・24 時間

②訪問看護事業

事業所名	ゆうしゃいん 訪問看護ステーション
住所地	広島県三次市吉舎町吉舎 606 番地
連絡先	0824-43-3110
定員	特に定めなし
利用対象者	かかりつけ医から訪問看護指示書の交付を受けている方。 子供から高齢者まで
サービス提供地域	三次市・庄原市・府中市上下町
職員体制	管理者・訪問看護師
営業日・営業時間	月曜日～日曜日 8:30～17:00 年末年始（12月31日～1月3日）を除く ※緊急時訪問看護加算契約ご利用者に対しては 24 時間体制にて 電話でのご相談及び緊急時訪問をします。

○配置職員	管理者（常勤）	1 名	
	看護師・准看護師（常勤・非常勤）	7 名以上	常勤換算 : (3.3)
	計画作成責任者：（常勤）	1 名	
	オペレーター（常勤・非常勤）	12 名以上	
	訪問介護員（常勤・非常勤）	25 名	
○事業形態	一体型（訪問介護と看護を提供）		
○スマケア導入	シフト管理・データ集計・書類作成・訪問看護計画・介護計画 サービス状況をリアルタイムで把握・ケア内容と手順の確認 ご利用者情報を表示・申し送りを簡単共有・IDカードで簡単認証		

◇令和元年度の利用状況

	利用登録者数	総訪問回数	夜間緊急訪問回数 22:00～5:00	看取り件数	訪問地区								
					吉舎	三良坂	旧三次	君田	作木	三和	甲奴	総領	旧庄原
定期巡回 随時対応型訪問介護看護	29名	11,522回	8回	1件	14名	3名	11名	0名	1名	0名	0名	—	—
訪問看護ステーション	46名	2,051回	9回	0件	16名	5名	7名	2名	0名	1名	1名	12名	2名

◇職員研修（現任者研修）

※軽費・特定施設入居者生活介護・短期入所合同実施・通所介護と合同にて開催

◇職員会議及び各種委員会

年	月	日	会議名	主な会議の内容	
1	4	10	出前ケア連携会議	訪問についての確認・意見交換	
	4	18	定巡訪看カンファレンス	情報共有・事例検討・意見交換	
	5	8	出前ケア連携会議	訪問についての確認・意見交換	
		15	定巡訪看カンファレンス	情報共有・事例検討・意見交換	
		23	定巡訪看カンファレンス	情報共有・事例検討・意見交換	
		29	定巡訪看カンファレンス	情報共有・事例検討・意見交換	
	6	12	定巡訪看カンファレンス	情報共有・事例検討・意見交換	
		26	定巡訪看カンファレンス	情報共有・事例検討・意見交換	
	7	3	定巡訪看カンファレンス	情報共有・事例検討・意見交換	
		24	定巡訪看カンファレンス	情報共有・事例検討・意見交換	
		10	9	出前ケア連携会議	訪問についての確認・意見交換
		11	13	出前ケア連携会議	訪問についての確認・意見交換
		11	20	定巡訪看カンファレンス	情報共有・事例検討・意見交換
2		12	11	出前ケア連携会議	訪問についての確認・意見交換
	1	8	出前ケア連携会議	訪問についての確認・意見交換	
	2	12	出前ケア連携会議	訪問についての確認・意見交換	

◇介護医療連携推進会議

年	月	日	参加メンバー	主な会議の内容
R1	11	28	市高齢者福祉課、民生委員、ご利用者、ご利用者ご家族、居宅、ケアハウス吉舎相談員	令和元年度の活動報告、事例を通しての意見交換、その他、質疑応答

共通必要事項

事故報告（※車両事故を除く）

（件数）

区分	定期巡回随時対応型訪問介護看護ゆうしゃいん
事故報告事案	0

事故内訳	定期巡回随時対応型訪問介護看護ゆうしゃいん
転倒	1
ずり落ち	3
転落	0
暴行	0
誤嚥	0
異食	0
誤薬	1
自虐行為	0
利用者間トラブル	0
送迎	0
施設外徘徊	0
紛失/盗難	0
器物破損	1
業務手順	4
その他	2

◇車両事故

（件数）

区分	定期巡回随時対応型訪問介護看護ゆうしゃいん
車両事故事案	3

◇消防訓練・避難訓練

※軽費・特定施設入居者生活介護・短期入所・通所介護と合同にて開催

◇要望・苦情対応

（件数）

区分	定期巡回随時対応型訪問介護看護ゆうしゃいん
要望・苦情対応事案	1

◇感染症及び食中毒まん延防止対策

（件数）

区分	定期巡回随時対応型訪問介護看護ゆうしゃいん
感染症発症事案	0
食中毒発症事案	0

◇虐待防止対策

（件数）

区分	定期巡回随時対応型訪問介護看護ゆうしゃいん
虐待事案	0

◇外部研修 本部にて集計

令和/年	月	日	外部研修	人数
1	6	10	備北緩和ケア月例公開研修会③患者・家族の支援に不可欠なコミュニケーション技術	2
	7	8	備北緩和ケア月例公開研修会「治らない治さなくてよい認知症ケアの基本レシピ」	3
	10	23	介護事業者 組織管理者研修	1
	10	25	2019 年度 SmaCare ユーザー会	1
	12	6	日本看護サミット2019 訪問看護サミット2019	1
2	2	8	在宅でのエンド・オブ・ライフ・ケアを学ぶ	2
	3	21	訪問看護と緊急搬送	1

振り返り・総括

定期巡回・随時対応型訪問介護看護（定期巡回・随時対応サービス）は、日中・夜間を通じて、訪問介護と訪問看護の両方を提供し、定期巡回と随時の対応（訪問を含む。）を行うサービスです。毎日、短時間複数回の訪問により利用者の生活全体を支えることによって、高齢者が中重度の要介護状態になっても住み慣れた地域で在宅生活を継続する可能性を高めるものであり、今後、重度の要介護者、単身や夫婦のみの高齢者世帯、認知症の高齢者が増加していくことを踏まえると、訪問看護ステーションと共に、地域包括ケアシステムの中核的な役割を担う重要なサービスであると言えます。サービスの普及に向けた取組の一つとして、定期巡回・随時対応サービスについて、正しく理解されるよう、制度の普及・啓発を図っていくこと、ICTを活用した外部居宅、主治医との連携の効率化の推進が必要であると言えます。

訪問看護ステーションにおいては今年度から理学療法士を3名配置することによって、地域の専門的リハビリを在宅で受けたいというニーズにこたえられる体制となりました。地域のケアマネージャー様からもリハビリのご依頼をいただくことが増えてきております。

24時間対応体制は利用者様やそのご家族が看護師にいつでも相談ができるという安心につながっており、疾患をもちながらもまだ介護を必要としない利用者様の新規相談が増加しております。

訪問看護師は状態に応じて適切なサービスを利用して頂けるように看護だけでなく介護や福祉用具の必要性を常にアセスメントしケアマネージャー様と連携を図っています。利用者様が安心して生活ができ、主体性を発揮できる環境をめざし、様々な職種と関わり調整をするのが訪問看護の重要な役割です。

定期巡回と同様に訪問看護ステーションは今後の地域包括ケアシステムの中核を担っていく責任があります。地域の相談窓口としてもっと吉舎地域との結びつきを強め、すべての高齢者、障害者、こどもたちが適切な社会資源を活用し環境を整え安心して生活ができるようコーディネートしていくことをめざしていきます。

5) ゆうしゃいん庄原

実施事業

- ①サテライト型地域密着型小規模特別養護老人ホーム事業
- ②短期入所生活介護事業・介護予防短期入所生活介護事業
- ③小規模多機能型居宅介護事業
- ④共同生活援助事業
- ⑤福祉ホーム事業
- ⑥ユニバーサルホーム事業

事業概要

①サテライト型地域密着型小規模特別養護老人ホーム事業

事業所名	サテライト型地域密着型特別養護老人ホーム ゆうしゃいん庄原
住所地	広島県庄原市宮内町 6353 番地 1 ゆうしゃいん庄原 2F
連絡先	0824-75-0310
定員	22名
利用対象者	要介護 3～5
職員体制	施設長、生活相談員、介護職員、看護職員、管理栄養士、 機能訓練指導員、介護支援専門員
開所日	365日
開所時間	24時間

○年間支援目標

◇身体拘束の禁止

- ・事業所内で研修を行い、職員の知識の向上に努めました。

◇リスクマネジメント

- ・事故対応マニュアルの徹底、ヒヤリハット、アクシデント報告の検証を行い、施設での事故を未然に防ぐように取り組みました。

◇感染予防

- ・インフルエンザの予防接種（職員・ご利用者）を行いました。集団感染を未然に防ぐよう、手洗いうがいの徹底、また換気や室温・加湿など適切な環境を整えるよう努めました。皮膚・排泄物への感染がある方には、手順を徹底し感染の蔓延を防ぐよう努めました。

◇食事

- ・ご利用者一人ひとりに合わせた食事形態や介助用食器、盛付けの量等、その方に合った食事を提供出来るように取り組みました。行事食では、季節感を感じて頂けるようなランチョンマットを使用しました。

◇排泄

- ・ファンレストテーブルを使い、トイレに行きにくいご利用者へのトイレ誘導を継続する事でご利用者の能力を維持出来るように取り組みました。ベッド上での排泄介助も、羞恥心に配慮した排泄ケアを行う事が出来ました。

◇入浴

- ・身体状況に合わせて残存機能を生かせるよう、一般浴・特殊浴槽を使い分け、ご利用者の能力にあった入浴が行えるように取り組みました。ときには、ショートステイの広い浴槽を使用したことで、銭湯の様な、いつもとは違う雰囲気を感じて頂けました。入浴方法も、羞恥心に配慮し、一人ずつ入浴していただきました。

◇医務・看護

- ・ご利用者の日々の健康管理に努め、異常の早期発見、主治医との情報交換を行いました。胸部X-P・心電図・尿検査を1回/年、採血を2回/年実施しました。

◇ターミナルケア

- ・ご利用者やご家族が適切な選択が出来るよう、医師との連携をとりながら正しい情報を提供し、馴染みの環境の中でご家族と共に、自然で穏やかにその人らしい最期を迎えられるよう取り組みました。

◇ケース会議

- ・定期的にケース会議を開催し、一人ひとりの状態を話し合い、ケアに取り入れました。

◇環境作り

- ・各ユニットにて環境・空間作りに取り組みました。空間を作る際は、折り紙や飾り等を使い季節感が出るように取り組みました。

◇家族交流

- ・はじめに、全体で行事報告や事故報告などをさせていただき、その後、ご利用者、ご家族と一緒に食事会を行いました。日頃の状態報告等も含め担当職員と個別交流する事が出来ました。8家族13名に参加していただきました。

◇運営推進会議

- ・小規模多機能型居宅介護事業所ゆうしゃいん庄原と合同で2カ月に1回行いました。日々の取り組みの報告や、今後の予定等、委員の方と意見交換を行う事が出来ました。

◇日課

時 間	内 容
5：00～	排泄介助
7：00～	起床介助、移乗、移動、洗顔、整容
7：30～	配膳、食事介助、口腔ケア、移動
9：30～	バイタル測定
10：00～	水分補給
10：30～	排泄介助、入浴（一般浴）
12：00～	昼食、食事介助、口腔ケア、移動
13：00～	入浴（特浴）
15：00～	水分補給
15：30～	排泄誘導、排泄介助
17：30～	夕食、食事介助、口腔ケア、移動
18：30～	就寝介助、排泄誘導、排泄介助
20：00～	服薬介助
21：00～	消灯

◇年間行事報告

令和/年	月	日	行事内容
元	4	8, 9	お花見ドライブ
	5	12	母の日を祝う会
	5	19	永末小学校運動会 見学
	6	9	よもぎ団子作り
	6	16	父の日を祝う会
	7	7	七夕行事
	7	18, 19, 24	外出 アイスクリームを食べに行こう
	8	3	ほほえみ愛ん祭 子どもみこし見学
	8	22	人形劇（ひょうたん茶屋）
	9	15	敬老会
	10	6	市民クリーンアップ活動、自治会防災訓練
	10	11	長寿のお祝い、市長訪問
	10	27	家族交流会
	11	9	アイスクリームを食べに行こう（道の駅 世羅）
	11	12, 21	紅葉ドライブ、ランチ
	11	17	永末小学校交流会
12	24	クリスマス会	
2	2	3	節分豆まき
	3	3	ひな祭り

◇職員研修（現任者研修）

令和/年	月	日	現任者研修実施内容
元	5	24	法令遵守・コンプライアンス、リスクマネジメント・事故防止、個人情報の取り扱い
	6	28	感染症及び食中毒対策、高齢者の虐待防止、身体拘束ゼロへの取り組み
	7	26	介護技術論、褥瘡予防と治療
	8	23	認知症ケア、看取りケア、職場のハラスメントについて
	9	27	介護予防、接遇
	10	25	非常災害時の対応、苦情処理
	11	22	メンタルヘルス、感染症及び食中毒対策、褥瘡予防と治療
	12	27	リスクマネジメント・事故防止、身体拘束ゼロの取り組み

◇職員会議及び各種委員会

令和/年	月	日	会議名	主な会議の内容
元	4	18	特養 ショート会議	身体拘束委員会、運営会議・全体研修、ケース担当・職務分担の変更、服務規律について利用者の衣がえについて、運営会議報告、給食会議報告、庄原みとう会議報告、ケース検討など
元	5	25	特養 ショート会議	感染症予防対策委員会、褥瘡予防対策委員会、ケース検討、運営会議報告、給食会議報告、庄原みとう会議報告、アクシデントレポートについて、業務改善について

	6	27	特養 ショート会議	リスクマネジメント委員会、運営会議報告、給食会議報告、庄原みとう会議報告、ケース検討、水分補給、業務での改善点・困っていることなど、8月の行事・10月の家族会について、アクシデントレポートについて
	7	22	特養 ショート会議	身体拘束委員会、運営会議報告、給食会議報告、庄原みとう会議報告、ほほえみ愛ん祭、今年の家族会について、ケース検討、業務の改善点、全体研修、行事について
	8	25	特養 ショート会議	感染症予防対策委員会、褥瘡予防対策委員会、運営会議報告、給食会議報告、庄原みとう会議報告、車椅子の掃除点検について、プラチナ認証について、災害等緊急時の対応について、家族会、ケース検討、就業規則変更
	9	25	特養 ショート会議	リスクマネジメント委員会、運営会議報告、給食会議報告、庄原みとう会議報告、料金変更について、業務改善について、衣替えについて
	10	27	特養 ショート会議	身体拘束委員会、運営会議報告、給食会議報告、庄原みとう会議報告、5S3定の結果、ケース検討、家族会の反省点、家族からの要望の結果
	11	25	特養 ショート会議	感染症予防対策委員会、褥瘡予防対策委員会、運営会議報告、給食会議報告、庄原みとう会議報告、感染症流行期に向けての対応、異動について、YCCの活用、ケース検討
	12	24	特養 ショート会議	リスクマネジメント委員会、運営会議報告、給食会議報告、庄原みとう会議報告、ケース検討、検食簿について
2	1	23	特養 ショート会議	身体拘束委員会、運営会議報告、給食会議報告、庄原みとう会議報告、ケース検討、業務の改善点、虐待防止チェックリスト、赤まるこについて
	2	29	特養 ショート会議	感染症予防対策委員会、褥瘡予防対策委員会、運営会議報告、給食会議報告、庄原みとう会議報告、5S3定調査の結果、来年度の処遇改善について、ケース検討
	3	24	特養 ショート会議	リスクマネジメント委員会、運営会議報告、給食会議報告、庄原みとう会議報告、異動について、新年度の業務分担、ケース担当について、ケース検討、業務改善について、時間外労働・休日労働に関する協定書について、タイムカードや休暇簿のチェックについて

②短期入所生活介護事業・介護予防短期入所生活介護事業

事業所名	短期入所生活介護事業所 ゆうしゃいん庄原 介護予防短期入所生活介護事業所 ゆうしゃいん庄原		
住所地	広島県庄原市宮内町美湯 6353 番地 1 ゆうしゃいん庄原 1F		
連絡先	0824-75-0310		
定員	15名		
利用対象者	短期入所生活介護事業所	要介護	1～5
	介護予防短期入所生活介護事業所	要支援	1・2

職員体制	施設長、生活相談員、介護職員、看護職員、管理栄養士、機能訓練指導員、 介護支援専門員
開所日	365日
開所時間	24時間

◇短期入所生活介護計画

- ・居宅介護支援事業所の計画に基づき、可能な限り在宅生活が継続出来るようご利用者、ご家族の生活に対する意向を踏まえ、ご利用者一人ひとりに合った短期入所生活介護計画の作成に努めました。

◇食事

- ・ゆったりと会話を楽しみながら、ご利用者のペースで楽しく食事をしていただきました。月に1回程度、季節に応じたおやつ作りも行いました。

◇入浴

- ・ご利用者の身体状況とその日の体調と気分に合わせて安心、安全に入浴して頂くようにし、ゆっくりと入浴して頂けるようマンツーマンの対応をしました。（身体状況によっては2人介助で対応しました。）

◇排泄

- ・ご利用者の状態に応じて適切な排泄介助を行い、排泄の自立についても適切な援助を心掛けました。

◇送迎

- ・ご利用者の身体状況、住宅環境に応じた車両で安全、快適な送迎をしました。

◇日課

時 間	内 容
5：00～	排泄介助
7：00～	起床介助、移乗、移動、洗顔、整容
7：30～	配膳、食事介助、口腔ケア、移動
9：00～	バイタル測定
10：00～	水分補給
10：30～	自由時間
12：00～	昼食、食事介助、口腔ケア、移動
13：00～	自由時間、入浴（特浴）
15：00～	水分補給
18：00～	夕食、食事介助、口腔ケア、移動
18：30～	就寝介助、排泄誘導、排泄介助
20：00～	服薬介助
21：00～	消灯

◇年間行事報告

- ※サテライト型地域密着小規模特別養護老人ホーム事業と合同で開催

◇職員研修

- ※サテライト型地域密着小規模特別養護老人ホーム事業と合同で開催

◇職員会議及び各種研修会

※サテライト型地域密着小規模特別養護老人ホーム事業と合同で開催

③小規模多機能型居宅介護事業

事業所名	小規模多機能型居宅介護事業所 ゆうしゃいん庄原		
住所地	広島県庄原市宮内町美湯 6353 番地 1 ゆうしゃいん庄原 3F		
連絡先	0824-75-0310		
定員	登録定員	24名	
	・通いサービスを提供する定員	12名	
	・宿泊サービスを提供する定員	9名	
	・訪問サービスを提供する定員	無	
	(予防給付サービス定員を含む)		
利用対象者	要介護者(要支援者も含む)		
職員体制	管理者、介護支援専門員、看護職員、介護職員		
開所日	365日		
開所時間	・通いサービス	6:00~21:00	
	・宿泊サービス	21:00~6:00	
	・訪問サービス	随時	

◇個別支援計画

- ・個々のニーズを把握し、ご利用者・ご家族にとって何が必要かを見極め、個別支援計画を作成し、ケアプランに添った生活支援、介護サービスを提供しました。ご利用者が必要としている事を必要な時間にお手伝いすることで、住み慣れた地域で生活が続けられるような柔軟なサービス提供を心掛けました。

◇食事

- ・季節の食材やご利用者の希望を聞きながら食べたいものを食べて頂くことに努めました。また、一人ひとり心身の状況にあわせた食事を準備しました。

◇入浴

- ・ゆっくりと入っていただき安全で快適な入浴を提供しました。体調に応じて、足浴を行いました。

◇排泄

- ・個々の排泄状況を管理し、健康に過ごして頂けるようなケアを心掛けました。また、ご利用者のプライドや尊厳を大切に、さりげなく声掛けをして排泄介助を行いました。

◇健康管理

- ・体温、脈拍、血圧だけでなく日頃の変化を見逃さず体調維持管理に努めました。また、定期的な体重測定を実施し、主治医との連携をとりながら健康管理を行い、必要があれば受診及び服薬管理等、主治医の指示のもと対応しました。

◇機能訓練

- ・生活リハビリを中心に、状況に応じた機能訓練を実施しました。買い物、散歩、近所交流、外出等を楽しみながら機能訓練をすることも意識し継続していく事を心掛けました。

◇送迎

- ・ご利用者の身体状況、住宅環境に応じた車両で安全、快適な送迎をしました。

◇日課

時 間	内 容
5:00～	朝食準備
6:00～	【日中サービス】起床介助
7:00～8:00	朝食、訪問、配食
8:20～	片付け、口腔ケア、朝礼
8:30～10:00	送迎、バイタル測定、訪問、入浴介助
10:00～	受診介助、ティータイム、日中活動
11:30～	トイレ介助、配食、訪問
11:45～	ラジオ体操、口腔体操
12:00～	昼食、清掃
13:00～	送迎
14:00～	日中活動
15:00～	ティータイム
15:30～	送迎
16:00～	送迎、訪問
17:00～	送迎、訪問、配食
17:30～	送迎、訪問、配食
18:00～	夕食
18:30～	送迎
20:00～	就寝準備
21:00～	【夜間サービス】※緊急時訪問待機

◇年間行事報告

令和/年	月	日	行事内容
元	4	7	お花見ランチ
	5	19	永末小学校 運動会見学
	6	2	バラを見に行こう
	7	7	たなばた～願い事をしよう～
	7	28	納涼祭・盆踊り～歌って踊ろう～
	8	3	ほほ笑み愛ん祭 子供みこしを見送ろう
	8	11	手作りおやつ～涼を楽しむ～
	8	22	創作指人形劇「桃太郎」ひょうたん茶屋グループ
	9	21	お彼岸～おはぎを作ろう～
	9	25	彼岸花・コスモス探しドライブ
	10	6	美湯団地 防災訓練
	10	27	焼き肉を焼いて食べよう！！会
	11	7	ふれあいクリーンアップ活動
	11	17	永末小学校学習発表会 ふれあい交流会
	11	23	のろし祭り
12	22	クリスマス会《のなにどら焼き作り》	
2	1	1	お正月を楽しもう！！
	1	12	美湯ハイツ「とんど」
	2	3	節分 豆まき

◇運営推進会議

・地域に密着し地域に開かれた事業所にするために運営推進会議を概ね2ヶ月毎にご利用者、ご利用者ご家族、民生委員、市町介護保険課等を招いて開催します。小規模多機能型居宅介護支援事業所ゆうしゃいん庄原のサービス内容の報告を行いました。また、年1回、運営推進会議にてサービス外部評価を実施いたしました。

◇職員研修

令和/年	月	日	現任者研修実施内容
元	5	23	リスクマネジメント・事故防止、法令遵守・コンプライアンス
	6	27	個人情報保護、感染症及び食中毒対策
	7	26	高齢者・障害者・児童虐待防止、身体拘束ゼロへの取り組み
	8	22	介護技術論、接遇
	9	26	看取りケア、認知症ケア
	10	24	介護予防に関する取り組み、褥瘡予防と治療
	11	28	非常災害時の対応
	12	26	苦情処理
2	1	13	メンタルヘルス
	2	28	リスクマネジメント、身体拘束ゼロへの取り組み、褥瘡予防と治療

◇職員会議及び各種研修会

令和/年	月	日	会議名	主な会議の内容
元	4	11	3階会議	キャリアパス・目標管理シート作成・年間計画について
	4	26	3階会議	ケース会議・研修報告・ヒヤリハット確認・情報伝達会議報告・その他
	5	12	3階会議	ケース会議・目標管理シートモニタリング、ヒヤリハット確認・情報伝達会議報告・その他
	6	27	3階会議	ケース会議・目標管理シートモニタリング、ヒヤリハット確認・情報伝達会議報告・その他
	7	26	3階会議	ケース会議・目標管理シートモニタリング、ヒヤリハット確認・情報伝達会議報告・その他
	8	22	3階会議	ケース会議・目標管理シートモニタリング、ヒヤリハット確認・情報伝達会議報告・その他
	9	26	3階会議	ケース会議・目標管理シートモニタリング、ヒヤリハット確認・情報伝達会議報告・その他
	10	24	3階会議	ケース会議・目標管理シートモニタリング、ヒヤリハット確認・情報伝達会議報告・その他
	11	28	3階会議	ケース会議・目標管理シートモニタリング、ヒヤリハット確認・情報伝達会議報告・その他
	12	26	3階会議	ケース会議・目標管理シートモニタリング、ヒヤリハット確認・情報伝達会議報告・その他
2	1	13	3階会議	ケース会議・目標管理シートモニタリング、ヒヤリハット確認・情報伝達会議報告・その他
2	2	28	3階会議	ケース会議・目標管理シートモニタリング、ヒヤリハット確認・情報伝達会議報告・その他
	3	28	3階会議	ケース会議・目標管理シートモニタリング、ヒヤリハット確認・情報伝達会議報告・その他

④共同生活援助事業

事業所名	共同生活援助事業所 ゆうしゃいん庄原 (※共同生活援助事業所 横山旅館 従たる事業所)
住所地	広島県庄原市宮内町美湯 6353 番地 1 ゆうしゃいん庄原 3F
連絡先	0824-75-0310
定員	8名
利用対象者	障害支援区分が区分1以下に該当する身体障害者(65才未満の者または65歳に達する日の前日までに障害福祉サービス若しくは、これに準ずるものを利用したことがある者に限る)、知的障害者及び精神障害者。障害支援区分2以上の方であっても、希望する場合は利用することは可能。
職員体制	管理者、サービス管理責任者、世話人、生活支援員、夜間支援員 (※夜間支援員は主たる事業所横山旅館と兼務)
開所日	365日
開所時間	24時間

◇個別支援計画

- ・共同生活住居に入居しているご利用者につき、主として夜間及び土・日曜日等において入浴、排泄及び食事等の介護、調理、洗濯及び掃除等の家事、生活等に関する相談及び助言、就労先その他関係機関との連絡、その他の必要な日常生活上の支援を行うための計画を策定しました。

◇家事などの実施

- ・日常の家事(洗濯、調理、掃除等)を積極的に行えるように促しました。ご利用者個々の役割をとおし、良好な人間関係が築けるように調整をしました。

◇食事

- ・食事をとおして生活リズムの安定を図りました。希望に沿ったメニュー提供を試みました。

◇健康管理

- ・緊急時及び定期健診の対応と服薬管理を行いました。また、必要に応じて主治医との連携をとりながら健康管理に努めました。

◇関係機関との連絡調整

- ・身体状況が変わった場合の障害支援区分の変更や関連福祉サービス(訪問介護・移動支援等)の利用希望がある場合は相談支援事業所等と連絡相談の対応をしました。

◇日課

時間	仕事日	休みの日
7:00～	起床 朝食(服薬確認)	起床 朝食(服薬確認)
8:00～	出勤準備・安否確認	安否確認
9:00～	出勤(各自の場所にて就労)	
12:00～		昼食(服薬確認)
15:00～		入浴声掛け、援助
16:00～	帰館 入浴など	
17:30～	夕食(服薬確認)	夕食(服薬確認)
18:50～	安否確認	安否確認

19：30～	安否確認(宿直者)	安否確認(宿直者)
21：00～	消灯	消灯

◇年間行事報告

※サテライト型地域密着型小規模特別養護老人ホーム事業と合同で開催

◇職員研修

※サテライト型地域密着型小規模特別養護老人ホーム事業と合同で開催

◇職員会議及び各種研修会

※サテライト型地域密着型小規模特別養護老人ホーム事業と合同で開催

⑤福祉ホーム事業

事業所名	福祉ホーム ゆうしゃいん庄原
住所地	広島県庄原市宮内町美湯 6353 番地 1 ゆうしゃいん庄原 3F
連絡先	0824-75-0310
定員	入所定員 5名
利用対象者	住居を必要としている人に低額な料金で居室等を提供するとともに日常生活において支援が必要な方。
職員体制	管理人
開所日	365日
開所時間	24時間

◇事業方針

- ・障害のある方と家庭環境や住宅事情等で居宅での生活が困難な方を対象にした集合住宅で、施設管理や生活支援を行いました。日常生活が円滑に送れるように見守り、助言を行います。また、介護保険サービスや障害福祉サービスの利用が必要な方には各関係機関等に連絡相談しました。

⑥ユニバーサルホーム事業

事業所名	ユニバーサルホーム ゆうしゃいん庄原
住所地	広島県庄原市宮内町美湯 6353 番地 1 ゆうしゃいん庄原 4F
連絡先	0824-75-0310
定員	7名
利用対象者	高齢者、障害者の種別を問わず自立した生活を目指す人。

◇事業方針

- ・日常生活が円滑に送れるように見守り、助言を行いました。また、介護保険サービスや障害福祉サービスの利用が必要な方には各関係機関等に連絡相談しました。

共通必要事項

◇地域交流・地域貢献 等

令和/年	月	日	地域交流・地域貢献内容
元	5	19	永末小学校運動会観覧
	8	3	子どもみこし見学、ほほえみ愛ん祭
	10	6	市民クリーンアップ活動、自治会防災訓練
	11	17	永末小学校 ふれあい交流会

◇ボランティア・実習生受け入れ状況

令和/年	月	日	所属団体等	受け入れ内容
元	4	11	末信あかね 様	音楽療法
	5	9	〃	音楽療法
	6	13	〃	音楽療法
	7	11	〃	音楽療法
	8	8	〃	音楽療法
	9	14	〃	音楽療法
	10	10	〃	音楽療法
	11	7	〃	音楽療法
	12	12	〃	音楽療法
2	1	9	〃	音楽療法

◇事故報告（※車両事故を除く）

（件数）

区分	特養・ショート庄原	小規模庄原・共同
事故報告事案	0	0

事故内訳	特養・ショート庄原	小規模庄原・共同
転倒	6	12
ずり落ち	5	2
転落	4	1
暴行	0	0
誤嚥	1	0
異食	1	0
誤薬	1	1
自虐行為	0	1
利用者同士トラブル	0	0
送迎	0	0
施設外徘徊	0	2
紛失/盗難	0	0
器物破損	0	0
業務手順	0	0
その他	10	7

◇車両事故 (件数)

区分	ゆうしゃいん庄原全体
車両事故事案	0

◇消防訓練・避難訓練

令和/年	月	日	訓練内容
元	6	10	日中を想定した消火・通報・避難訓練、訓練後反省会(自主訓練)
	10	17	夜間を想定した消火・通報・避難訓練、訓練後反省会(立会い訓練)

◇非常災害時等訓練

令和/年	月	日	訓練内容
元	5	26	広島県みんなで減災一斉防災、風・水害に関する学習、周辺のハザードマップ活用
	11	24	広島県みんなで減災一斉地震防災、情報伝達安否確認の訓練

◇要望・苦情対応 (件数)

区分	特養・ショート庄原	小規模庄原・共同
要望・苦情対応事案	2	0

◇感染症及び食中毒まん延防止対策 (件数)

区分	特養・ショート庄原	小規模庄原・共同
感染症発症事案	1	0
食中毒発症事案	0	0

◇虐待防止対策 (件数)

区分	特養・ショート庄原	小規模庄原・共同
虐待事案	0	0

◇外部研修

(特養・ショート)

令和/年	月	日	外部研修	人数
1	6	8	第37回逆手塾・第42回鳴滝塾 共に生きるだけではなく響き合って生きる「地域響生」社会を創ろう!	2
	6	8	第37回逆手塾・第42回鳴滝塾 共に生きるだけではなく響き合って生きる「地域響生」社会を創ろう!	1
	6	21	アグリフードサービス 視察	1
	6	27	食品衛生講習会 (ヴァンベール、ゆうしゃいん庄原、みず幸場、三軒茶屋)	1
	7	13	県内の選ばれたトップ法人と出会えるインターンシップ&就職相談会	1
	7	31	高齢者の栄養管理と簡単介護食作り	1
	8	13	ひろしま転職フェア	1
	9	12	普通救命講習会 (普通救命講習 I)	1
	9	16	思春期における発達障害の対応と支援について	1

	10	2	新人介護職員合同研修会	1
	10	25	庄原でいきいき働く協議会 「いきいき働く就職ガイダンス」	1
	11	11	新人介護職員合同研修会	1
	11	11	令和元年度ノロウイルスによる感染予防講習会	1
	11	14	令和元年度 ノロウイルス食中毒予防講習会	1
	11	15	介護サービス科企業説明会	1
	11	28	介護と医療の情報交換会	1
	11	28	令和元年度 庄原市介護人材確保等協議会研修会	1
	12	8	令和元年度「福祉・介護の就職・転職総合フェア」	1
	12	10	令和元年度庄原市障害者支援事業所連絡協議会研修会	1
2	1	30	令和元年度三次市高校生キャリア育成事業	1
	2	14	令和元年度庄原市認定調査従事者研修会	1
	2	26	新人介護職員合同研修会	1

(小規模)

令和/年	月	日	外部研修	人数
1	7	3	令和元年度第1回居宅介護支援事業所・地域包括支援センター合同研修会	1
	7	23・24	福祉職員キャリアアップ研修【チームリーダーコース】	1
	8	5	キャリアパス研修 高齢者虐待、不適切ケアを防ぐための権利擁護の実践	1
	9	18	令和元年度第2回居宅介護支援事業所・地域包括支援センター合同研修会	1
	9	12	普通救命講習会（普通救命講習Ⅰ）	1
	10	19	広島県社会福祉士会 虐待予防研修会	1
2	1	18	2019年度災害時における他職種連携研修会	1

振り返り・総括

平成23年5月にゆうしゃいん庄原がスタートして8年目を迎えることが出来ました。

地域密着型小規模特別養護老人ホームでは、日々、ご利用者へ寄り添い、顔なじみの関係を築き、共に作業を行っていく中でやりがいを持って生活して頂けるよう支援してまいりました。また、少しずつではありますがこの地域と共に暮らしていけるよう交流の場に参加させていただき、ご利用者も職員も楽しい時間を過ごしました。地域密着型小規模特別養護老人ホームでは、日々の暮らしの中で、その人に合った生活が出来るよう月に数回ケース会議をし、個別ケアを行っていかれました。行事なども月ごとに行い、来年もまたやりたいなどの生きる気力につなげるとともに、地域に密着した場所としていきたいです。

小規模多機能型居宅介護事業所では、ご利用者・ご家族の要望に合わせ、通い・泊まり・訪問を中心に柔軟なサービス提供を行ってまいりました。充実した楽しい時間を過ごす頂くために、お花見・新緑ドライブ・紅葉ドライブ・初詣等、季節を体感出来る外出行事の実施、おはぎ作りやぜんざい作り等、季節の手作りおやつの提供を行いました。

一人ひとりに寄り添い、情報共有を行いながらご利用者・ご家族の心情を汲み、支援に繋がる事が出来ていると思っています。

共同生活援助事業ゆうしゃいん庄原では、安心・安全な生活を提供出来るように、ご利用者の思いをしっかり汲み取り、自立へ向けての支援に努めました。また、地域の小学校に赴き、運動会・芸能祭等への参加、地域のお祭りや行事への積極的な参加を行い、地元地域との交流を深めてまいりました。

6) みとう温泉

実施事業

- ①通所介護事業
 - ・通所介護事業
 - ・介護予防通所事業
- ②障害者多機能型事業
 1. 生活介護事業
 2. 就労継続支援B型事業
- ③日中一時支援事業
- ④子育て支援サービス事業（託児）
- ⑤ユニバーサルリビング事業

事業概要

① 通所介護事業

事業所名	通所介護事業所 美湯 介護予防通所サービス事業所 美湯 社会参加通所サービス事業所 美湯
住所地	庄原市宮内町美湯 6353 番 2
連絡先	0824-75-0310
定員	通所介護事業・介護予防通所サービス 18名 社会参加通所サービス 13名
利用対象者	通所介護事業 要介護 1～5 介護予防通所サービス 事業対象者、要支援 1・2 の方で介護予防通所サービス事業所の利用が必要と計画された利用者社会参加通所サービス 事業対象者、要支援 1・2 の方で社会参加通所サービス事業所の利用が必要と計画された利用者
職員体制	(通所介護・介護予防通所サービス) 管理者、生活相談員、看護職員、介護職員、機能訓練指導員、管理栄養士 (社会参加通所サービス) 管理者、介護職員
開所日	月曜日～土曜日 (社会参加サービス 月曜日～金曜日) 12月31日～1月3日までを除く
開所時間	8:00～17:30 (※社会参加サービスは時間設定あり)

◇基本方針

- ・通所介護事業所美湯では、介護保険対象のご利用者が可能な限り自立した日常生活を送ることが出来るように援助支援を行いました。また、理学療法士プログラムの機能訓練を取り入れ、身体機能の向上にも努めました。

◇食事

- ・ご利用者同士の交流や職員との関係を深める場として楽しみにして頂ける雰囲気作りに努めました。また一人ひとりの身体状況に合わせて楽しく食べて頂ける食事を用意しました。

◇入浴

- ・天然ラドン温泉にゆったり入っていただき、心身のリフレッシュをしていただきました。また足湯を実施し温泉効果を最大限引き出すよう努めました。

◇健康管理

- ・来所時に健康チェックを行いました。体温、脈拍、血圧だけでなく会話からも健康状態の把握に努めました。

◇機能訓練

- ・多職種協働で機能訓練計画を策定し計画に基づきながら活動を行い、日常生活動作訓練（日常生活での動きを取り入れた運動）や個別の機能訓練を中心に実施しました。また、集団で行う運動として、体操や音楽（歌）、散歩、創作活動等を実施しご利用者の意欲向上、生きがい、身体機能の維持向上につなげることに努めました。

◇送迎

- ・ご利用者の状況に合わせた専用車両で送迎を行いました。

◇日課（通所介護事業・介護予防通所サービス）

時 間	内 容
8：00～	受け入れ準備、ミーティング、迎え
9：20～	手洗い、うがい、健康チェック、朝の会
9：40～	女性入浴、男性入浴、水分補給
11：50～	テレビ体操、健康体操
12：00～	昼食、口腔ケア、休憩
13：30～	水分補給
13：50～	365歩のマーチ、ズンドコ節体操
14：00～	ストレッチ、手指の体操等、レクリエーション（集団での運動）、個別機能訓練（個別での運動）
15：00～	ティータイム（水分補給）、テーブルゲーム、合唱
16：00～	帰宅準備
16：15～	365歩のマーチ体操
16：30～	送り準備、片付け、翌日準備
17：00	終業

◇年間行事報告（通所介護事業・介護予防通所サービス）

令和/年	月	日	行事内容
元	4	10	ティーパーティーをしよう！
	4	6・13	お花見ドライブ
	4	13	地域の人とお花見をしよう！！花を植えよう！！
	4	25	生け花
	5	23	パンケーキ作り
	5	29	生け花
	7	26	カキ氷を食べる
	8	10～15	そうめん流し大会

	9	12	三茶でお茶会
	9	13・14	敬老会
	11	16～22	秋のドライブ
	11	23	のろし祭り
	11	8, 15, 27, 28	三茶に行こう
	11	23	のろし祭り
	11	28	クリスマスリース作り
	12	25～28	忘年会
2	1	14	初詣
	1	30	節分（白玉ぜんざい作り）
	2	3・4	節分（白玉ぜんざい作り）
	3	19, 21	おはぎを作ろう

◇職員研修（現任者研修）

令和/年	月	日	現任者研修実施内容
元	5	30	事故防止・リスクマネジメント、身体拘束廃止の取組
	6	19	法令遵守・コンプライアンス、個人情報保護について
	7	17	高齢者障害者児童虐待防止、緊急時非常災害対応
	8	21	精神発達障害者と一緒に働く、ハラスメントについて
	9	23	苦情対応、メンタルヘルス、接遇
	10	16	褥瘡予防について、感染症について
	11	20	認知症ケアについて、介護予防について
	12	25	介護技術論、看取の対応について
2	2	25	リスクマネジメント・身体拘束ゼロの取組・褥瘡予防と治療・感染症及び食中毒対策（2回目）

◇職員会議及び各種委員会（通所介護・障害合同にて実施）

令和/年	月	日	会議名	主な会議の内容
	毎月第2水		DSミーティング	ご利用者の情報共有、行事計画、目標管理シート確認等
	毎月第4金		障害者ケース会議	モニタリング、支援計画作成会議
	毎月不定日		ほほ笑みキッズ園会議	保育目標と反省、子どもの現状と課題等
	毎月不定日		生活介護ミーティング	ご利用者の情報共有、行事計画、目標管理シート確認等
元	4	11	みとう里山合同会議	再編後の達成目標課題等について
	6	6	工賃判定会議	工賃判定会議
	8	30	工賃判定会議	事業所変更に伴う工賃判定会議
	11	23	工賃判定会議	新規ご利用者への工賃判定会議
2	1	9	木の家ミーティング	ご利用者の情報共有、作業計画、目標管理シート確認等
	2	12	工賃判定会議	来年度の工賃評価見直しについて
	2	18	木の家ミーティング	ご利用者の情報共有、作業計画、目標管理シート確認等
	3	12	水幸場ミーティング	課題や情報共有
	3	17	木の家ミーティング	ご利用者の情報共有、作業計画、目標管理シート確認等

②障害者多機能型事業

事業所名	障害者多機能型事業所 みとう温泉
住所地	庄原市宮内町美湯 6353 番 2 ※B型従たる事業住所：庄原市総領町中領家 みず幸場
連絡先	0824-75-0310
定員	1. 生活介護 10名 2. 就労継続支援B型（本体） 10名 （従たる事業所） 20名
利用対象者	1. 生活介護 ・常時介護が必要な障害者であって、障害程度区分3（併せて施設入所支援を利用する場合区分4）以上である者。 ・年齢が50歳以上で、障害程度区分2（併せて施設入所支援を利用する場合は区分3）以上である者。 2. 就労継続支援B型 ・就労経験があって、年齢や体力の面で一般企業に雇用されることが困難となった障害者。 ・就労移行支援を利用した結果B型の利用が適当と判断された障害者。 ・以上に該当しない方で50歳に達している方もしくは障害基礎年金1級受給者の方。
職員体制	1. 生活介護 管理者、サービス管理責任者、看護職員、生活支援員、医師 2. 就労継続支援B型 管理者、サービス管理責任者、職業指導員、生活支援員 目標工賃達成指導員
開所日	月曜日～金曜日（但し、12月31日～1月3日までを除く）
開所時間	9：00～16：00

○生活介護

◇支援方針

- ・身体機能の維持向上、日常生活リズムの確立、社会活動への関わりや社会的自立に向けて、本人の希望も聞きながら援助、支援を行いました。

◇入浴

- ・障害のある方も安心して入浴して頂けるようシャワーチェアの使用、バスリフトを設置して環境整備を行いました。

◇食事

- ・ゆっくり落ち着いておいしく楽しい食事が出るように雰囲気作りに努めました。また状況に応じておにぎり、刻み食、ミキサー食なども用意して、自助具なども使いながら食べやすくする工夫をしました。

◇排泄

- ・個々の身体機能や生活習慣に合わせた排泄が出来るように援助しました。気兼ねなく安心して排泄して頂けるよう努めました。

◇健康管理

- ・来所時に健康チェックを行いました。体温、脈拍、血圧だけでなく観察によって体調不良などを早期発見出来るよう努めました。

◇送迎

- ・ご利用者の心身の状況に合わせた専用車両で送迎をしました。

◇日課（生活介護）

時 間	内 容
8：30～	スタッフミーティング
8：40～	お迎え
9：30～	健康チェック、朝礼
9：40～	入浴、生産活動
12：00～	昼食、休憩
13：00～	レクリエーション
14：00～	個別機能訓練
15：00～	ティータイム
15：30～	掃除、帰宅準備
16：00～	送り
17：00	終業

○就労継続支援B型

◇支援方針

- ・一般企業等で就労が困難な人に働く場を提供すると共に、知識及び能力の向上のために必要な訓練を行いました。

◇生活プログラム

- ・初期段階で生活リズムの定着や基礎体力の向上を目的とした入浴やスポーツ等の余暇活動も取り組みました。

◇就労プログラム

- ・里山SWEETS幸房、ヴァンペール、三軒茶屋
- ・清掃、営繕、環境整備作業
- ・みず幸場の水製造、営業、販売
- ・野菜作り、稲作
- ・手作り商品の製作（木工製品、編み物）
- ・介護補助

※働くことへの充実感や喜びを見出し障害者が地域貢献を担う人材として活躍出来る環境づくり支援体制づくりを目指し、より実践的な現場での就労プログラムを実施しました。

◇送迎

- ・ご利用者の心身の状況に合わせた専用車両で送迎をしました。

◇日課（就労継続B型）

時 間	内 容
8：30～	スタッフミーティング
8：40～	お迎え
9：30～	朝礼
9：40～	作業、生産活動
12：00～	昼食 休憩
13：00～	作業、生産活動
15：00～	余暇活動

15:30～	掃除、帰宅準備
16:00～	送り
17:00	終業

◇年間行事報告（生活介護・就労B型）

令和/年	月	日	行事内容
元	4	12	お花見ドライブ
	4	10	ティーパーティーをしよう
	5	23	パンケーキ作り
	6	11	スポーツ交流会 ボッチャ
	6	14・15	家族交流会（見学会）
	7	26	カキ氷を食べる
	8	10～15	そうめん流し大会
	8	27	「はつらつ教室」 ふくろう作り ブドウ狩り
	9	12	三茶でお茶会
	9	21	「岡一郎」展鑑賞会
	10	14	子供祭り
	11	7	永末小学校ふれあいクリーンアップ活動
	11	9	庄原九日市 リサイクルフェスタ見学
	11	28	クリスマスツリー作り
	12	24	クリスマス会
12	27	今年もありがとう	
2	1	11	新年がんばろう会
	1	14	初詣に行こう♪
	1	30	節分（白玉ぜんざい）

③日中一時支援事業

事業所名	日中一時支援事業所 みとう温泉
住所地	庄原市宮内町美湯 6353 番 2
連絡先	0824-75-0310
定員	特に定めはない
利用対象者	各市町の規定に基づく
職員体制	障害者福祉サービスの職員配置上、市町が適切なサービス提供が出来ると認める人員
開所日	365 日
開所時間	8:30～17:00

◇支援方針

- ・障害者及び障害児の方の地域に於ける自立生活の支援及び社会参加の促進を図るため、活動の場を提供し見守り及び社会に適応するための訓練等のサービスを提供しました。

④子育て支援サービス事業（託児）

事業所名	事業所内保育施設 ほほえみキッズ園
住所地	庄原市宮内町美湯 6353 番地 2
連絡先	0824-75-0310
定員	5名
利用対象者	優輝福祉会職員の乳幼児を対象とし生後6ヵ月から就学前の乳幼児
職員体制	管理者、保育士
開所日	月曜日～金曜日（職員の勤務状況により曜日を変更する） （ただし、12月31日～1月3日までを除く）
開所時間	8：00～17：00

◇基本方針（保育方針）

- ・事業所内にて勤務する職員の仕事と育児の両立を目指すと同時に、障害者・高齢者との交流を持つことを目的とし活動しました。
 - 1) 山間散策などを通し、自然との関わりの中での体験からたくましく育っていく事を目指しました。
 - 2) 基本的な生活習慣の自立を目指した保育を行いました。
 - 3) 節分会などの行事を通して、また、日々の保育で障害者と高齢者との交流を出来るだけ多く取り入れました。

*令和元年7月から休止中

◇年間行事

令和/年	月	日	行事内容
元	4	29	避難訓練
	4	30	誕生日会
	5	17	トマトの苗植え
	5	22	高保育所交流会
	5	23	ホットケーキ作り（生活介護合同）
	5	29	避難訓練
	6	5	避難訓練
	6	21	誕生日会

⑤ユニバーサルリビング事業

事業所名	ユニバーサルリビング 美湯
住所地	庄原市宮内町美湯 6353 番地 2
連絡先	0824-75-0310
利用定員	8世帯
利用対象者	高齢者・障害者、障害の種別を問わずどなたでも入所可能。

◇支援方針

- ・これまでの生活を継続して頂ける支援を心掛けました。ヘルパーの利用はもちろんデイサービス

ス等の在宅サービスを利用いただき、自立したその人なりの充実した生活を実現することを目指しました。

共通必要事項

◇地域交流・地域貢献 等

令和/年	月	日	地域交流・地域貢献内容
毎月第二水曜日			地域サロン むつみ会
元	5	26	みとう団地環境整備
	8	3	ほほ笑み愛ん祭
	10	6	クリーンキャンペーン・美湯ハイツ合同防災訓練
	11	23	のろし祭り
	11	24	みとう団地環境整備
2	1	12	みとう団地とんど

◇ボランティア・実習生受け入れ状況

令和/年	月	日	所属団体等	受け入れ内容
元	7	8~12	庄原特別支援学校	職場実習
	9	18	新見公立大学	職場実習
	11	11~15	広島障害者職業能力開発校	職場実習

◇ボラバイト受入れ状況

ボラバイト内容	みとう温泉全体
音楽療法 (毎月1回)	1
太極拳(毎月6回程度)	1

◇ヒヤリハット報告

(件数)

区分	通所介護	障害多機能
ヒヤリハット報告事案	2	0

ヒヤリハット内訳	通所介護	障害多機能
歩行滑り・ふらつき・転倒等事前気づき	2	0
食事介助時の誤嚥・誤飲・誤薬の事前気づき	0	0
送迎時間・利用サービス日の間違いの事前気づき	0	0
その他	0	0

◇事故報告 (※車両事故を除く)

(件数)

区分	通所介護	障害多機能
事故報告事案	8	12

事故内訳	通所介護	障害多機能
転倒	3	3
ずり落ち	0	1

転落	2	1
暴行	0	1
誤嚥	0	0
異食	0	1
誤薬	1	4
自虐行為	0	1
利用者同士トラブル	0	0
送迎	2	0
施設外徘徊	0	0
紛失/盗難	0	0
器物破損	0	0
業務手順	0	0
その他	0	0

◇車両事故 (件数)

区分	みとう温泉全体
車両事故事案	7

事故内訳	みとう温泉全体
対物事故（車両と建物・壁・木等への衝突）	3
走行中のパンク	3
一時不停止での反則	1

◇消防訓練・避難訓練

令和/年	月	日	訓練内容
元	6	5	日中を想定した地震避難訓練
	6	10	日中を想定した消火・通報・避難訓練（自主訓練）
	9	20	みず幸場 日中を想定した消火・通報・避難訓練（自主訓練）
	10	6	みとう団地合同防災訓練（消火訓練・非常食の試食）
	10	14	夜間を想定した消火・通報・避難訓練（立ち会い訓練）
11	8	日中を想定した地震避難訓練	

◇要望・苦情対応 (件数)

区分	みとう温泉全体
要望・苦情対応事案	0

◇感染症及び食中毒まん延防止対策 (件数)

区分	みとう温泉全体
感染症発症事案	3
食中毒発症事案	0

(感染状況)

令和/年	月	日	感染症名	感染後の対応
1	12	15	インフルエンザA型	職員からインフルエンザA型の診断報告あり。法人行事出席者の体調確認を行う。感染症委員会にて拡大防止策を講じた

◇虐待防止対策

(件数)

区分	みとう温泉全体
虐待事案	0

◇外部研修

令和/年	月	日	外部研修	人数
元	5	17	一般社団法人募集備北地域生活支援協会平成31年度第1回理事会及び定時社員総会	1
	7	11・12	令和元年度 広島県相談支援従事者初任者研修 5日間研修前半	1
	8	22	「第14回 広島県 信用金庫合同ビジネスフェア 2019」 出展企業説明会	1
	8	23	令和元年度 庄原市自治振興区第1回防災研修会	1
	8	27-29	令和元年度 広島県相談支援従事者初任者研修 5日間研修後半	1
	9	12	普通救命講習会(普通救命講習Ⅰ)	1
	9	17	認知症研修会『認知症の人がその人らしく生き生きと暮らすための支援について考える』	1
	9	26	障害者スポーツ講演会	1
	10	5	成年後見制度講演会	1
	10	7	一般社団法人備北地域生活支援協会 臨時社員総会	1
	11	11・12	備北商工会工業部会 合同視察研修	1
	12	3	障害者支援協議会就労支援部会	1
	12	7	ひろ森あん(ひろしま森づくり安全技術・技能推進協議会)研修会	1
	12	8	林業技術講習会～現場で学ぶ安全で効率的な山仕事～	1
	12	11	ひろ森あん(ひろしま森づくり安全技術・技能推進協議会)練習会	1
	12	22	林業技術講習会～現場で学ぶ安全で効率的な山仕事～	1
2	1	9・10	令和元年度 広島県サービス管理責任者及び児童発達支援管理責任者更新研修	1
	1	11	総領木の駅プロジェクト視察研修	1
	1	12	林業技術講習会	1
	1	30	労働安全衛生規則の一部改正に係る伐木等特別教育の補講	1
	2	10	フルハーネス型墜落制止用器具業務特別教育	1
	2	14	労働安全衛生規則の一部改正に係る伐木等特別教育の補講	1
	2	28	フルハーネス型墜落制止用器具業務特別教育	2
	2	28	令和元年度高等部第3学年移行支援会議	1
3	18	障害者支援協議会就労支援部会	1	

振り返り・総括

ユニバーサルケア美湯では、子ども・高齢者・障害者がひとつ屋根の下で時間を過ごすことで交流を深めることが出来ました。また、外出行事や季節の行事を一緒に行うことで、ご利用者同士の親近感が高まりました。職員も共生福祉を目指しサービスの種類を問わず業務を行う事が出来ました。

高齢者サービスについては、機能訓練指導員を専従で配置した事で、個別プログラムが充実した事や、介護予防を目的とした機能訓練に力を入れました。

障害サービスについては生活介護の日中プログラムを増やした事で、ご利用者の楽しみの選択肢を増やすことが出来ました。就労継続サービスB型従たる事業所の定員を10名から20名へ増やしました。作る喜びや収穫のありがたさを社員さんと日々感じながら作業を行う事ができました。今年度は稲作面積を増やし広い範囲での農作業となった事で、どの様に効率を図るかが課題となりました。新たな試みとして酒米を植え、地元酒造店の協力のもと、オリジナルの日本酒を製造していただきました。

託児サービスについては共生保育を目標にキッズ園の日課に高齢者・障害ご利用者との関わりが日常的に自然に行えるよう行いました。令和元年7月から事業を休止中。

7) 里山福業

実施事業

障害者多機能型事業

1. 就労継続支援A型事業
2. 就労継続支援B型事業

事業概要

○障害者多機能型事業

事業所名	障害者多機能型事業所 里山福業	
住所地	庄原市宮内町 6393 番地	
連絡先	0824-72-1233	
定員	1. 就労継続支援A型	10名
	2. 就労継続支援B型	10名
利用対象者	1. 就労継続支援A型 ・企業等に就労が困難な者であって、雇用契約に基づき、継続的に就労することが可能な65歳未満の者（利用開始時65歳未満の者）。 ・就労移行支援事業を利用したが、企業等への雇用に結び付かなかった者。 ・特別支援学校を卒業して就職活動を行ったが、企業等への雇用に結び付かなかった者。 2. 就労継続支援B型 ・就労経験があって、年齢や体力の面で一般企業に雇用されることが困難となった者。 ・就労移行支援事業を利用した結果、B型の利用が適当と判断された者。 ・上記に該当しない方で50歳に達している者、もしくは障害基礎年金1級受給者。	
職員配置	1. 就労継続支援A型 管理者、サービス管理責任者、生活支援員、職業指導員、賃金向上達成指導員 2. 就労継続支援B型 管理者、サービス管理責任者、生活支援員、職業指導員、目標工賃達成指導員	
開所日	月～金曜日 ※仕事の状況により土曜日・日曜日の開所あり (休業日：土曜日、日曜日、12月31日～1月3日)	
開所時間	8：30～17：00	

◇個別支援計画（A型事業・B型事業共通）

- ・個別支援計画を基に、生産活動その他の活動の機会を通じて、その知識及び能力向上のために必要な訓練等を提供することに努めました。支援計画に沿って実施することで段階的に就労技術の獲得と就労に対する自信、意識向上を促すことを目的に支援しました。

◇就労条件等（A型事業）

- ・原則、A型のご利用者の方は障害福祉サービス利用契約と同時に、雇用契約を締結し、雇用条件に沿って就労に取組みました。職員は就労技術の獲得・向上や仕事面での相談対応にて側面的

に支援をしました。

◇工賃向上計画（B型事業）

- ・工賃向上を目的として各事業の収益性を高めるために、ご利用者各自の能力が向上するプログラムを作るとともに、職員、ご利用者の共通意識として売上向上への志を持ち、質の向上と作業項目の増加を目指し支援しました。

◇送迎（A型事業・B型事業共通）

- ・ご利用者の心身の状態に合わせ、必要な方については専用車両で送迎しました。

◇日課（A型事業）

時 間	内 容
8：30～	出勤、作業準備、（朝礼）
8：45～	作業開始
10：30～	休憩、（ミーティング）
10：45～	作業
12：00～	昼食、休憩
13：00～	作業
14：20～	休憩
14：30～	作業
15：30～	休憩、作業片付け
16：00～	作業終了、記録、（翌日準備）
17：00～	終業

◇日課（B型事業）

時 間	内 容
8：30～	出勤、（スタッフミーティング）
8：40～	送迎（内職納品）
9：30～	ご利用者さま順次来所、健康チェック、朝礼
10：00～	ラジオ体操、施設内作業
12：00～	昼食・休憩
13：00～	施設内作業（周辺美化活動なども）
15：00～	休憩（ティータイム）
15：30～	片付け、振り返り等
16：00～	送迎、記録整理、館内清掃など
17：00～	業務終了

◇年間行事報告

令和/年	月	日	行事内容
元	6	14, 15	家族会
	7	26	かき氷を食べよう
	8	3	ほほ笑み愛ん祭
	8	10～15	いろいろそうめん流し
	8	27	ハツラツ教室手伝い、ついでに混ぜてね
	10	14	庄原こども祭り（出店）
2	1	12	新年がんばろう会（みとう温泉合同）

	3	25	火災避難訓練
	3	30	ありがとうの会

◇職員研修(現任者研修)

令和/年	月	日	現任者研修実施内容
元	7	4	事故防止・リスクマネジメント、身体拘束ゼロの取り組み
	7	29	法令遵守・コンプライアンス、個人情報保護
	7	29	高齢者・障害者・児童虐待防止、緊急時・非常災害対応
	8	7	精神発達障害と一緒に働く
	8	27	苦情処理の取り扱いと手順、メンタルヘルス、接遇
	9	27	感染症及び食中毒対策について、褥瘡予防と治療について
	12	27	認知症ケア、介護予防について
2	1	24	介護技術論、看取りの対応について、ハラスメント

◇会議及び各種委員会等

令和/年	月	日	会議名	主な会議内容
元	4	3	里山福業会議	目標管理シート振り返り、工賃報告、ご利用者状況報告、ケース会議
	6	6	工賃会議	社員工賃判定報告
	6	20	みとう里山合同会議	事業改変に伴う検討事案
	7	22	里山福業会議	目標管理シート振り返り、工賃報告、ご利用者状況報告、ケース会議
	8	19	里山福業会議	目標管理シート振り返り、工賃報告、ご利用者状況報告、ケース会議
	9	26	里山福業会議	目標管理シート振り返り、工賃報告、ご利用者状況報告、ケース会議
	10	18	里山福業会議	目標管理シート振り返り、ご利用者状況報告、ケース会議
	11	22	里山福業会議	目標管理シート振り返り、ご利用者状況報告、ケース会議
	12	20	里山福業会議	目標管理シート振り返り、ご利用者状況報告、ケース会議
2	1	17	里山福業会議	目標管理シート振り返り、ご利用者状況報告、ケース会議
	2	14	里山福業会議	目標管理シート振り返り、ご利用者状況報告、ケース会議
	3	20	里山福業会議	目標管理シート振り返り、ご利用者状況報告、ケース会議

共通必要事項

◇ヒヤリハット報告

(件数)

区分	A型	B型
ヒヤリハット報告事案	0	0

◇事故報告(※車両事故を除く)

(件数)

区分	A型	B型
事故報告事案	6	1

事故内訳	A型	B型
転倒	1	0
ずり落ち	0	0

転落	0	0
暴行	0	0
誤嚥	0	0
異食	0	0
誤薬	0	0
自虐行為	0	0
利用者同士トラブル	0	0
送迎	2	0
施設外徘徊	0	0
紛失/盗難	0	0
器物破損	0	0
業務手順	0	1
その他	3	0

◇車両事故 (件数)

区分	A 型	B 型
車両事故件数	0	0

事故内訳	A 型	B 型
対物事故	0	0
車両単独	0	0
外的損傷による車両のパンク	0	0

◇消防訓練・避難訓練

令和/年	月	日	訓練内容
元	7	29	防災訓練
2	3	25	火災避難訓練

◇要望・苦情対応 (件数)

区分	A 型	B 型
要望・苦情対応事案	0	0

◇感染症及び食中毒まん延防止対策 (件数)

区分	A 型	B 型
感染症発症事案	0	0
食中毒発症事案	0	0

◇虐待防止対策 (件数)

区分	A 型	B 型
虐待事案	0	0

◇外部研修

令和/年	月	日	外部研修	人数
1	4	6	地域の活性を本物にする全国シンポジウム	1

	6	7	美湯ハイツ自治会 第1回合同会議	2
	7	11・12	令和元年度 広島県相談支援従事者初任者研修 5日間研修前半	1
	7	12	2019年度庄原市企業人権啓発推進連絡協議会総会・研修会	1
	8	5-7	令和元年度 広島県相談支援従事者初任者研修 5日間研修後半	1
	8	13	就労継続支援A型事業所経営者研修	1
	8	21	安全運転管理者講習	2
	9	12	普通救命講習会（普通救命講習Ⅰ）	1
	10	1	演習ファシリテーター研修	1
	10	8・9	広島県サービス管理責任者及び児童発達支援管理責任者基礎研修ファシリテーター	1
	10	25	令和元年度指定就労継続支援A型事業所の職員の資質向上のための研修	1
	11	12	備北圏域障害者就労・職場定着支援推進会議 企業等見学会	1
	12	8	林業技術講習会～現場で学ぶ安全で効率的な山仕事～	1
	12	12	令和元年度 庄原市介護人材確保等協議会研修会	1
	12	22	林業技術講習会～現場で学ぶ安全で効率的な山仕事～	1
2	1	11	総領木の駅プロジェクト視察研修	2
	1	12	林業技術講習会	1

振り返り・総括

平成から令和へと年号が変わり、社会福祉を取り巻く状況も刻一刻と変化する中で、令和元年度の里山福業は特に大きな事故等に遭うこともなく、円滑に事業を実施する事ができました。しかし、大きな社会情勢の変容に対応するため、また地域でのニーズに対応するため、里山福業でも変化にチャレンジした一年でした。

令和元年度の里山福業の大きな変化は、みとう温泉、みず幸場を含めた庄原エリアの障害福祉事業の事業再編を行いました。これまで主力として行っていた「くらしまかせて事業」による外部受注。稲作を中心とした農作業、法人内事業所での受注業務、これらの業務から、就労継続A型事業では法人内施設清掃業務、調理補助業務、薪ボイラーの維持管理業務、ワックスがけなどの委託業務を中心として、就労継続B型事業ではコアハウスを拠点とし、内職作業を中心とした作業機会の提供、法人内受注への対応へと事業内容が変化しました。これは、庄原エリアの事業所を利用されている方々のニーズにこたえられる体制を構築することを目的としたものです。当初は様々な混乱などもありましたが、徐々にご利用者様のニーズにこたえながら、新しい里山福業が定着しつつあるように感じます。

作業内容は、（特に就労継続B型事業では）前年度までと変わったものの、引き続きご利用者さまの活動範囲の拡大、社会参加の機会の増大、役立ち感を育て仕事に対する満足度を増やしていくことを目標としていく姿勢に変わりはありません。さらに利用される方々の状況に合わせて、よりこまめな支援を行いながら、小さな歩みを積み重ねることに注力してまいりました。

次年度以降もご利用される方々に、それぞれのニーズに合致した方法で満足して頂く事ができるような活動を実施してまいります。

8) 横山旅館

実施事業

- ①小規模多機能型居宅介護事業
- ②共同生活援助事業

事業概要

①小規模多機能型居宅介護事業

事業所名	小規模多機能型居宅介護事業所 横山旅館		
住所地	広島県庄原市中本町1丁目5-2		
連絡先	0824-72-1177		
定員	登録定員	24名	
	・通いサービスを提供する定員	12名	
	・宿泊サービスを提供する定員	4名	
	・訪問サービスを提供する定員	無	
	(予防給付サービス定員を含む)		
利用対象者	要介護者(要支援者を含む)		
職員体制	管理者、介護支援専門員、看護職員、介護職員		
開所日	365日		
開所時間	・通いサービス	6:00~21:00	
	・宿泊サービス	21:00~ 6:00	
	・訪問サービス	随時	

◇個別支援計画

- ・個々のニーズを把握しご利用者・ご家族にとって何が必要かを見極め、個別支援計画を作成し、支援計画に添った生活支援、介護サービスを提供しました。

◇食事

- ・楽しく、家庭的な雰囲気のもと、一人ひとりの心身の状況にあわせた食事提供に努めました。また、季節の食材やご利用者の希望を取り入れながら食べたいものを食べて頂くことに配慮しました。

◇入浴

- ・ゆっくりと浴槽に入っただき安全で快適な入浴を提供しました。体調に応じて、清拭、足浴を行いました。

◇排泄

- ・ご利用者の尿意、便意、トイレサイン(しぐさ)をよく観察し、トイレ誘導や声掛けを行いました。ご利用者の排泄状況を管理し、健康に過ごして頂けるようケアに努めました。

◇健康管理

- ・通いや訪問時にバイタルチェックを行い、日頃の健康状態を把握することで、体調不良や体調の変化を見逃さず、迅速にご家族と連携をとり対応することに努めました。

◇機能訓練

- ・買い物、散歩、近所交流、外出等を行うことで生活リハビリを意識した支援を行い個別機能の低

下防止に努めました。

◇送迎

・ご利用者の身体状況、住居環境に応じた車両で、送迎マニュアルのもと安全な送迎を行いました。

◇日課

時 間	内 容
5：00～	朝食準備
6：30～	【日中サービス】起床介助
7：00～	朝食、訪問、配食
8：30～	朝礼
8：45～	送迎、バイタル測定、訪問、ティータイム、受診介助、日中活動
11：30～	トイレ介助、配食、訪問
11：45～	ラジオ体操、口腔体操
12：00～	昼食、清掃
13：00～	送迎
13：30～	入浴介助
14：00～	日中活動（レクリエーション等）
15：00～	ティータイム、送迎
15：30～	送迎、訪問
16：00～	送迎、訪問、配食
17：00～	送迎、訪問、配食
17：30～	夕食
18：00～	送迎
18：30～	送迎
20：00～	就寝準備
21：00～	【夜間サービス】※緊急時訪問待機

◇年間行事報告

令和/年	月	日	行事内容
元	4	5, 6, 8	お花見、ドライブ
	4	19, 20	ドライブ 児玉邸
	4	24	誕生会
	5	13	誕生会
	5	24	防災避難訓練
	5	26	よもぎ団子作り
	6	19, 21, 24, 28	外食会はま寿司
	7	7	七夕会
	7	23	おやつ作りゼリー
	8	24	よいところ祭見学
	9	16	敬老会
	10	3, 29	誕生会
	10	13	丑寅神社へ行こう
	10	26	お月見団子作り

	11	5	誕生会
	11	5	秋のドライブかさべるで
	11	19	防災避難訓練
	11	25	おやつ作り さつまいももち
	12	26	忘年会、クリスマス会（ケーキ作り）
2	1	12	コアハウスとんど
	1	14	新年会
	1	29	誕生会
	2	3	節分
	2	10, 19	誕生会
	3	3	ひな祭り
	3	7, 20, 30	誕生会

※毎月9日は九日市へ外出

◇運営推進会議

- ・地域に密着し地域に開かれた事業所にするために運営推進会議を概ね2ヶ月毎にご利用者、ご利用者ご家族、民生委員、市町介護保険課等を招いて開催しました。横山旅館のサービス内容の報告を行い、適切なサービスが行われているか助言・意見交換をしていただきました。また、年1回、運営推進会議にてサービス外部評価を実施いたしました。

令和/年	月	日	参加メンバー	内容
元	5	21	ご利用者、ご家族、民生委員、高齢者福祉係担当者、管理者、介護支援専門員、庄原小規模管理者	利用状況、活動報告・予定、避難訓練見学、意見交換他
	7	23	ご利用者、ご家族、民生委員、管理者、介護支援専門員、庄原小規模管理者	利用状況、活動報告・予定、意見交換他
	9	24	ご利用者、民生委員、管理者、介護支援専門員、庄原小規模管理者	利用状況、活動報告・予定、意見交換他
	11	26	ご利用者、民生委員、管理者、介護支援専門員	利用状況、活動報告・予定、意見交換他
2	1	28	ご利用者、ご家族、高齢者福祉係担当者、管理者、介護支援専門員	30年度サービス評価、利用状況、活動報告・予定、意見交換他
	3		ご利用者、高齢者福祉係担当者、民生委員、管理者、介護支援専門員、主任	30年度サービス評価総括の報告、利用状況、活動報告・予定、意見交換他 ※コロナ対策の為延期（ほぼ中止状態）

◇職員研修（現任者研修）

令和/年	月	日	現任者研修実施内容
元	4	23	法令遵守・コンプライアンス、褥瘡予防と治療
	5	28	褥瘡防止の対応、苦情処理の取扱いと手順

	6	25	感染症・及び食中毒蔓延防止、リスクマネジメント・事故防止
	7	16	接遇
	8	27	認知症ケア、介護予防に関する取り組み
	9	17	褥瘡防止の対応
	10	22	身体拘束の取り組み、メンタルヘルスについて
	11	19	看取り対応、高齢者・障害者・児童虐待防止
	12	24	個人情報保護、感染症・及び食中毒蔓延防止
2	1	21	リスクマネジメント・事故防止、介護技術論、ハラスメント
	2	25	緊急時・非常災害時対応、身体拘束の取り組み

◇職員会議及び各種委員会

令和/年	月	日	会議名	主な会議の内容
元	4	23	横山会議	ご利用者状況、ケース検討、行事、手話勉強会、連絡事項、ヒヤリハット・アクシデント報告他
	5	25	横山会議	ご利用者状況、ケース検討、行事、手話勉強会、連絡事項、ヒヤリハット・アクシデント報告他
	6	25	横山会議	ご利用者状況、ケース検討、行事、手話勉強会、連絡事項、ヒヤリハット・アクシデント報告他
	7	16	横山会議	ご利用者状況、ケース検討、行事、手話勉強会、連絡事項、ヒヤリハット・アクシデント報告他
	8	27	横山会議	ご利用者状況、ケース検討、行事、手話勉強会、連絡事項、ヒヤリハット・アクシデント報告他
	9	17	横山会議	ご利用者状況、ケース検討、行事、手話勉強会、連絡事項、ヒヤリハット・アクシデント報告他
	10	22	横山会議	ご利用者状況、ケース検討、行事、手話勉強会、連絡事項、ヒヤリハット・アクシデント報告他
	11	19	横山会議	ご利用者状況、ケース検討、行事、手話勉強会、連絡事項、ヒヤリハット・アクシデント報告他
	12	24	横山会議	ご利用者状況、ケース検討、行事、手話勉強会、連絡事項、ヒヤリハット・アクシデント報告他
2	1	20	横山会議	職員サービス評価、事業所自己評価
	1	21	横山会議	ご利用者状況、ケース検討、行事、手話勉強会、連絡事項、ヒヤリハット・アクシデント報告他
	2	25	横山会議	ご利用者状況、ケース検討、行事、手話勉強会、連絡事項、ヒヤリハット・アクシデント報告他
	3	24	横山会議	ご利用者状況、ケース検討、行事、手話勉強会、連絡事項、ヒヤリハット・アクシデント報告他

②共同生活援助事業

事業所名	共同生活援助事業所 横山旅館
住所地	広島県庄原市中本町1丁目5-2
連絡先	0824-72-1117
定員	入所定員 6名
利用対象者	障害支援区分が区分1以下に該当する身体障害者(65才未満の者または65歳に達する日の前日までに障害福祉サービス若しくは、これに準ずるものを利用したことがある者に限る)知的障害者及び精神障害者。障害支援区分2以上の方であっても、希望する場合は利用することは可能。
職員体制	管理者、サービス管理責任者、世話人、生活支援員、夜間支援員 (※夜間支援員は従たる事業所ゆうしゃいん庄原と兼務)
開所日	365日
開所時間	24時間

◇個別支援計画

- ・共同生活住居に入居しているご利用者につき、主として夜間及び土・日曜日等において、入浴、排泄及び食事等の介護、調理、洗濯及び掃除等の家事、生活等に関する相談及び助言、就労先その他関係機関との連絡、その他の必要な日常生活上の支援を行うための計画を策定し、生活状況等の確認(モニタリング)を定期的に行いました。

◇家事などの実施

- ・日常の家事(洗濯、調理、掃除等)を積極的に行えるように促します。ご利用者個々の役割をとおり、良好な人間関係を築くことに努めました。

◇食事

- ・食事をとおして生活リズムの安定を図りました。

◇健康管理・健康相談

- ・緊急時及び定期健診の対応と服薬管理を行いました。
- ・必要に応じて、主治医との連携をとりながら健康管理を行い、必要があれば服薬管理を行いました。

◇関係機関との連絡調整

- ・身体状況等が変わった場合、障害支援区分の変更や関連福祉サービス(訪問介護・移動支援等)の利用希望がある場合は相談支援事業所等と連絡相談することに努めました。

◇日課

時間	仕事日	休みの日
7:00~	玄関開錠・起床 朝食(服薬確認)	玄関開錠・起床 朝食(服薬確認)
8:00~	出勤準備・安否確認	安否確認
9:00~	出勤(各自の場所にて就労)	
12:00~		昼食(服薬確認)
15:00~		入浴声掛け、援助
16:00~	帰館 入浴など	
18:00~	夕食(服薬確認)	夕食(服薬確認)
18:50~	安否確認	安否確認
19:30~	安否確認(宿直者)	安否確認(宿直者)
21:00~	玄関施錠	玄関施錠

◇年間行事

- ・各々の就労事業所や小規模多機能型居宅介護事業所横山旅館と合同で実施し、高齢者との交流を深める機会を設ける。

◇職員研修

- ※小規模多機能型居宅介護事業所 横山旅館と合同で実施

◇職員会議及び各種研修会

- ※小規模多機能型居宅介護事業所 横山旅館と合同で実施

共通重要事項

◇地域交流・地域貢献 等

令和/年	月	日	地域交流・地域貢献内容
元	4	28	地域一斉清掃
	8	24	よいとこパレード見学、施設開放
毎月9日			九日市への参加

◇ボランティア実習生受け入れ 無し

◇ヒヤリハット報告

(件数)

区分	小規模横山・共同生活援助横山
ヒヤリハット報告事案	11

ヒヤリハット内訳	小規模横山・共同生活援助横山
薬届け間違い	1
配薬間違い	3
服薬確認間違い	1
ふらつき	2
シャワーの温度設定間違い	1
薬渡し間違い	1
画鋲落下	1
座り込み	1

◇事故報告 (※車両事故を除く)

(件数)

区分	小規模横山・共同生活援助横山
事故報告事案	48

事故内訳	小規模横山・共同生活援助横山
転倒	8
ずり落ち	2
転落	3
暴行	0
誤嚥	0
異食	0

誤薬	8
自虐行為	0
利用者同士トラブル	0
送迎	0
施設外徘徊	0
紛失/盗難	2
器物破損	1
業務手順	12
その他	12

◇車両事故 (件数)

区分	小規模横山・共同生活援助横山
車両事故事案	0

◇消防訓練・避難訓練

令和/年	月	日	訓練内容
元	5	24	火災避難訓練 (夜間想定)
	11	19	火災避難訓練 (夜間想定)

◇要望・苦情対応 (件数)

区分	小規模横山	共同生活援助
要望・苦情対応事案	0	0

◇感染症及び食中毒まん延防止対策 (件数)

区分	小規模横山・共同生活援助横山
感染症発症事案	0
食中毒発症事案	0

平成/年	月	日	感染症名	感染後の対応
------	---	---	------	--------

◇虐待防止対策 (件数)

区分	小規模横山・共同生活援助横山
虐待事案	0

◇外部研修

令和/年	月	日	外部研修	人数
元	6	8	第37回逆手塾・第42回鳴滝塾 共に生きるだけではなく響き合って生きる「地域響生」社会を創ろう!	1
	7	11・12	令和元年度 広島県相談支援従事者初任者研修 5日間研修 前半	1
	8	5-7	令和元年度 広島県相談支援従事者初任者研修 5日間研修 後半	1
	8	23	キャリアパス研修 介護現場で押さえない記録のポイント	1
	9	9	キャリアパス研修 災害に強い医療福祉体制を作る	1

	9	12	普通救命講習会（普通救命講習Ⅰ）	1
	9	25	キャリアパス研修 介護職・看護職と協働しておこなう看取り支援	1
	10	2	令和元年度 広島県サービス管理責任者及び児童発達支援管理責任者基礎研修共通	1
	10	8・9	令和元年度 広島県サービス管理責任者及び児童発達支援管理責任者基礎研修後半	1
	10	23	広島県知的障害者福祉協会 令和元年度 人権・倫理部会職員主催研修会	1
	11	21	令和元年度広島県認定調査員フォローアップ研修	1
	12	10	安全運転管理者講習	1
2	1	18	2019年度災害時における他職種連携研修会	1
	2	6	令和元年度庄原市認知症施策検討委員会	1
	2	10	一般企業から学ぶ採用力向上セミナー	1

振り返り・総括

令和元年度も「“笑顔”“ふれあい”横山旅館」を年度目標に掲げ、各業務担当を中心に目標管理シートを活用し取り組んで参りました。

ご利用者、ご家族のニーズに沿った「通い・泊り・訪問」の柔軟なサービスの提供を関係者の方に協力を得ながら支援に努めて参りました。また、共同生活援助事業に於いても同様に取り組んで参りました。

行事では、ご利用者がやりたい事、食べたい事を中心に意見を取り入れ行事へ反映、実行することが出来ました。来年度は誕生日にその方の食べたい物を可能な限り取り入れ、提供していきたいと考えています。また、ご利用者各々の望みを個別対応できるよう努めていきたいと考えています。

コロナ対策で支援が難しいところではありますが、来年度も多種多様なニーズに応えていけるように職員一同一丸となって、支援に努め、地域にも出向いていきたいと考えています。

9) 藤原別荘

実施事業

小規模多機能型居宅介護事業

事業概要

○小規模多機能型居宅介護事業

事業所名	小規模多機能型居宅介護事業所 藤原別荘		
住所地	広島県三次市甲奴町西野 85 番地		
連絡先	0847-67-3310		
定員	登録定員	24名	
	・通いサービスを提供する定員	12名	
	・宿泊サービスを提供する定員	6名	
	・訪問サービスを提供する定員	無	
	(予防給付サービス定員を含む)		
利用対象者	要介護者(要支援者を含む)		
職員体制	管理者、介護支援専門員、看護職員、介護職員		
開所日	365日		
開所時間	・通いサービス	6:00～21:00	
	・宿泊サービス	21:00～6:00	
	・訪問サービス	随時	

◇個別支援計画

- ・小規模多機能型居宅介護事業所の強みを活かし、「通い」「訪問」「泊り」サービスを柔軟に組み合わせことに努めました。ご利用者が住み慣れた自宅で、住み慣れた地域で暮らし続けることを念頭に支援計画を作成しました。

◇食事

- ・統一献立をもとに、可能な限り旬の食材、地元の食材を使って、季節感のある食事、行事食も取り入れ、楽しくゆったりと食べて頂けるよう配慮しました。今年度は季節に応じた食事を一緒に作り楽しく食事をする機会を多く取り入れ、ご利用者に喜んでいただきました。

◇入浴

- ・穏やかな自然環境の中で、一人でゆっくりと入浴して頂くように支援しました。また、希望に応じて、清拭の実施で保清に努めました。

◇排泄

- ・ご利用者の排泄パターンを良く理解し、適切な「トイレ誘導」「トイレ介助」や「オムツ交換」を行いました。

◇健康管理

- ・来所後バイタルチェックを行い、体調不良・体調変化を見逃さず、迅速にご家族と連携をとることに努めました。不調時にはかかりつけ医等と連絡し対応しました。また、心身のなことの把握にも努め、日頃の何気ない会話を通して安心感を持って頂けるよう努めました。

◇機能訓練

- ・生活リハビリを中心に、状況に応じた支援を提供しました。買い物、散歩、近所交流、外出等を行い、今までの生活スタイルに沿った生活リハビリを意識しご利用者の機能低下防止に努めました。

◇送迎

- ・ご利用者の身体状況、住居環境に応じた車両で、送迎マニュアルのもと安全な送迎を行いました。

◇日課

時 間	内 容
5:00～	朝食準備
6:00～	【日中サービス】
6:30～	起床介助
7:00～8:00	朝食、訪問、配食、通院介助
8:30～	朝礼
8:30～10:00	送迎、バイタル測定、訪問
10:00～	訪問、送迎、受診介助、ティータイム、日中活動
11:30～	トイレ介助、配食、訪問
11:45～	機能訓練、口腔体操
12:00～	昼食、清掃
13:00～	送迎
14:00～	日中活動
15:00～	ティータイム、送迎
15:30～	送迎、訪問
16:00～	送迎、訪問、配食
17:00～	訪問
17:30～	夕食
19:30～	就寝準備・就寝介助
21:00～ 6:00	【宿泊サービス】※緊急時訪問待機

◇年間行事報告

令和/年	月	日	行事内容
元	4	4	琴演奏
	4	8	桜餅作り
	4	8-12	花見ドライブ
	4	16	お花見
	4	18	お誕生日会
	5	1～	平和のリレーの折り鶴作り、工作
	5	12, 13	母の日お祝い（ランチ・ケーキ）
	5	13	柏餅作り
	5	14	けん玉の日
	5	23	上下町並み かぶとと山々の新緑・花を見にドライブ
	5	24, 27	よもぎ湯に入ってリラックス
	5	25	避難訓練
	5	29	チャレンジデーに参加

元	6	1	平和の灯ろうコンテスト参加（灯ろう作り）工作
	6	25	お誕生日会
	7	1	柏餅作り
	7	6	紫陽花を見にドライブ
	7	7, 8	七夕祭り
	7	9	みんなのうたまつり（ゆげんきへ）
	7	13	花の木グループ（ユーシャインへ）
	7	20	お誕生日会
	7	24	お菓子作り（ホットケーキ）
	7	30	火災避難訓練
	8	1, 6	夏祭り
	8	9, 10	そうめん流し
	8	26	ドライブ、折り鶴渡し
	9	21	新米を食べよう（巻き寿司）
	9	22	お誕生日会
	9	26	お彼岸のおはぎ作り、ドライブ（彼岸花）
	10	3	甲奴中学生との交流会
	10	5	敬老会
	10	13	町内一斉防災訓練
	10	24	お誕生日会
	11	7	カボチャ団子作り
	11	11	ドライブ（秋探し、紅葉狩り）
	11	21	団子焼
	11	30	かかしを見に上下へドライブ
	12	13	ホットケーキ作り
	12	23, 24	クリスマス会、ゆず湯に入ろう、忘年会
	12	27	餅つき
	2	1	3～
1		8, 9	きな粉 白玉作り
1		11, 12	鏡開き
1		19	お誕生日会
1		23	片栗粉できな粉餅作り
2		3	節分 豆まき
2		6	いももち作り（じゃがいも）
2		8	お誕生日会
2		14	バレンタインデー
2		17	トランプ大会
2		24	ドライブ（安田へ雪割一華を見に行く）
3		3, 4	ひな祭り
3		6, 12	お誕生日会
3		8～10	工作 さくらの壁面
3		9	ひな祭りドライブ（上下）
3		12	ドライブ（安田の雪割一華を見に行く）
3		16	季節外れの雪だるま作りと回想療法

2	3	22	春の花を見にドライブ
	3	22, 23	彼岸のおはぎ作り
	3	28	火災避難訓練

◇運営推進会議

- ・地域に密着し地域に開かれた事業所にするために運営推進会議を概ね2ヶ月毎にご利用者、ご利用者ご家族、民生委員、市町介護保険課等を招いて開催しました。藤原別荘のサービス内容の報告を行い、適切なサービスが行われているか助言・意見交換をいただきました。
また、年1回、運営推進会議にてサービス外部評価を実施しました。

令和/年	月	日	参加メンバー	内容
元	5	17	市高齢者福祉課、包括支援センター、民生委員、ご利用者代表、みら屋三良坂管理者、介護支援専門員、管理者、保健師、駐在所	自己紹介、今後の取組み、ご利用者状況、利用サービス状況、活動報告、その他
	7	19	市高齢者福祉課、民生委員、ご利用者代表、介護支援専門員、管理者、保健師	利用サービス状況、活動報告、その他
	9	20	市高齢者福祉課、包括支援センター、民生委員、ご利用者代表、三次管理者、介護支援専門員、管理者	利用サービス状況、活動報告、その他
	11	15	包括支援センター、保健師、民生委員、ご利用者代表、みら屋三良坂管理者、介護支援専門員、管理者、市高齢者福祉課	サービス評価について 利用サービス状況、活動報告、その他
2	1	24	包括支援センター、ご利用者代表、介護支援専門員、管理者、駐在所	サービス評価について 利用サービス状況、活動報告、その他
	3	14	ご利用者代表、ご家族代表、三次管理者、介護支援専門員、管理者、民生委員	サービス評価について 利用サービス状況、活動報告、その他

◇職員研修（現任者研修）

令和/年	月	日	現任者研修実施内容
元	4	23	ハラスメント
	5	9	接遇
	5	28	感染症及び食中毒対策について
	5	28	非常災害時の対応について
	6	18	苦情処理の取扱いと手順
	6	18	メンタルヘルス
	7	30	看取り対応
	7	30	介護技術論
	9	27	高齢者・障害者・児童虐待防止について
	9	27	法令遵守・コンプライアンス

	9	27	リスクマネジメント事故防止
	11	23	リスクマネジメント事故防止
	11	23	感染症及び食中毒対策について
	11	23	褥瘡予防と治療について
2	1	20	介護予防について
	1	20	身体拘束ゼロの取り組みについて
	1	20	個人情報保護の取扱いについて
	2	27	認知症ケア
	2	27	身体拘束ゼロの取り組みについて
	2	27	褥瘡予防と治療について

◇職員研修（伝達研修）

令和/年	月	日	伝達研修実施内容
1	9	27	介護安全管理の基礎知識と介護事故に備える組織づくり
1	12	23	心理コミュニケーション術、口腔ケア、腰痛予防
2	3	26	看取りケア

◇職員会議及び各種委員会

令和/年	月	日	会議名	主な会議の内容
31	4	23	職員会議	運営会議の報告、ハラスメントについて、ケース会議、年間行事予定
	5	28	職員会議	運営会議の報告、ハラスメントについて、ケース会議、年間行事予定、避難訓練
	6	16	職員会議	運営会議の報告、ハラスメントについて、ケース会議、年間行事予定
	7	30	職員会議	運営会議の報告、ハラスメントについて、ケース会議、年間行事予定、目標管理シートについて
	8	27	職員会議	運営会議の報告、ハラスメントについて、ケース会議、年間行事予定、全体研修について、目標管理シート
	9	24	職員会議	運営会議の報告、ハラスメントについて、ケース会議、年間行事予定、新規利用について、目標管理シート
	10	22	職員会議	運営会議の報告、ハラスメントについて、ケース会議、年間行事予定、目標管理シート
	11	23	職員会議	運営会議の報告、ハラスメントについて、ケース会議、年間行事予定
	12	23	職員会議	運営会議の報告、ハラスメントについて、ケース会議、年間行事予定
	2	1	20	職員会議
2		27	職員会議	運営会議の報告、ハラスメントについて、ケース会議、年間行事予定
3		26	職員会議	運営会議の報告、ハラスメントについて、ケース会議、年間行事予定、1年間の振り返り

※ケース会議は随時行っています。

共通必要事項

◇地域交流・地域貢献 等

令和/年	月	日	行事内容
------	---	---	------

元	4	8	認知症カフェ (だんらんカフェ)
	4	19	梶田ふれあいサロン
	5	13	認知症カフェ
	5	17	梶田ふれあいサロン
	6	10	認知症カフェ
	7	8	認知症カフェ
	7	19	梶田ふれあいサロン
	8	19	認知症カフェ
	8	23	梶田ふれあいサロン
	9	9	認知症カフェ
	9	20	梶田ふれあいサロン
	10	3	甲奴中学3年生との交流会
	10	21	認知症カフェ
	11	11	認知症カフェ
	12	9	認知症カフェ
12	20	梶田ふれあいサロン	
2	1	13	認知症カフェ
	1	17	梶田ふれあいサロン
	2	10	認知症カフェ
	2	21	梶田ふれあいサロン

◇ボランティア・実習生受け入れ状況

令和/年	月	日	所属団体等	受け入れ内容
元	4	4	個人 職員家族 西本	琴演奏
	4	15	個人 カコ美容室	散髪
	4	16	プルメリア (6名)	お花見
	7月29日～ 8月2日		甲奴中学生職場体験	実習生受け入れ (1名)
	8	6	日彰館高校 3年生	ボランティア体験 (2名) コミュニケーション、介護について
	8	9,10	個人 カコ美容室	散髪
	10	5	甲奴劇団 (4名)	敬老会
	11	3	西野地区青年団	秋祭りのみこし
12	9,11	個人 カコ美容室	散髪	

◇ヒヤリハット報告

(件数)

区分	小規模藤原別荘
ヒヤリハット報告事案	25

ヒヤリハット内訳	小規模藤原別荘
歩行滑り・ふらつき・転倒等事前気づき	3
食事介助時の誤嚥・誤飲・誤薬の事前気づき	6
入浴介助の転倒・ふらつき等	1
薬のセットミス・薬の名前間違いによる与薬	2

内出血・表皮剥離・擦過傷（いっどこで不明）	1
衣類の取り違え・渡し間違え	1
その他	11

◇事故報告（※車両事故を除く） (件数)

区分	小規模藤原別荘
事故報告事案	36

事故内訳	小規模藤原別荘
転倒	3
ずり落ち	5
転落	1
暴行	0
誤嚥	0
異食	0
誤薬	1
自虐行為	0
利用者同士トラブル	1
送迎	0
施設外徘徊	1
紛失/盗難	2
器物破損	0
業務手順	7
その他	15

◇車両事故 (件数)

区分	小規模藤原別荘
車両事故事案	1

事故内訳	小規模藤原別荘
対人事故	0
対物事故	1
車両単独	0

◇消防訓練・避難訓練

令和/年	月	日	訓練内容
元	5	25	災害避難訓練（夜間（00:00）避難勧告発令の想定、吉舎へ
	7	30	火災避難訓練
	10	13	町内一斉防災訓練
2	3	28	火災避難訓練

◇非常災害時訓練

令和/年	月	日	訓練内容
元	5	31	広島県一斉防災訓練

	10	14	甲奴町一斉防災訓練
	11	5	広島県一斉防災訓練(地震)

◇要望・苦情対応 (件数)

区分		小規模藤原別荘	
要望・苦情対応事案		1	
	苦情申立者	苦情内容	対応経緯・改善方針
1	上田谷隆史	訪問予定になっていたが、職員が訪問に来ていない。どうなっているのか？	訪問予定表を正確に記入し、朝のミーティング、訪問出発時、帰設時に再確認し、指令委命令を確立する。 訪問先にチェックシートを置かせてもらい、職員がサインし訪問意識を忘れない様に勤める。

◇感染症及び食中毒まん延防止対策 (件数)

区分	小規模藤原別荘
感染症発症事案	0
食中毒発症事案	0

◇虐待防止対策 (件数)

区分	小規模藤原別荘
虐待事案	0

◇外部研修

令和/年	月	日	外部研修	人数
元	7	31	令和元年度 三次市認知症対策連絡会議 第1回ワーキング会議	1
	9	18	令和元年度第2回居宅介護支援事業所・地域包括支援センター 合同研修会	1

振り返り・総括

平成19年2月から始まった小規模多機能型居宅介護事業所藤原別荘は13年目を迎えることが出来ました。

年号も平成から令和となり、新たな気持ちで職員一同、ご利用者様・ご家族のニーズに合わせた本来に必要なサービスを行っております。

また引き続き、かかりつけ医などの関係機関とも連携を図りながら、よりよい支援を行う事を目指しています。

訪問件数が多く、薬の管理や内服がきちんと出来なかつたり、定期・不定期の受診への通院介助、内服薬受け取り、透析への送迎、配食、自宅入浴、掃除、ゴミ出し、バイタルチェックを行い体調の管理など、様々な訪問で職員の動きも多く情報を共有し、声掛けを行いながら、業務に努めています。

今年度は夜間想定した土砂災害の避難訓練を行い、避難場所であるケアハウス吉舎への避難を行い、課題も見つかり良い訓練が出来ました。

地域への参加としては、サロンへ出向き、認知症カフェ“だんらんカフェ”を引き続き行っています。認知症カフェでは、人数の少ないことが課題ではありますが、参加者は皆さん楽しい時間を過ごして頂いています。課題に取り組み、本当に必要な人や、介護されている家族の方も来て頂けるよう、地域連絡会議でも、協力やご意見を頂いていけるよう連携を図っています。

認知症になってもご地域で暮らしていけるよう、大丈夫と思って頂けるようになって欲しいものです。年度末になり、新型コロナウイルスが流行しており、職員全員が気を引き締め感染対策に努め、利用者の方への支援や家族の不安の軽減に努めております。何が起こるか分からない世の中で、一人では決して生きていけません。感謝と感動を忘れずプロ意識を持って、職員が情報を共有しながらより良い支援が出来るよう努めていきたいと思っております。

10) みら屋三良坂

実施事業

- ①小規模多機能型居宅介護事業
- ②認知症対応型共同生活介護事業

事業概要

①小規模多機能型居宅介護事業

事業所名	小規模多機能型居宅介護事業所 三良坂		
住所地	三次市三良坂町三良坂 1782 番地		
連絡先	0824-44-3008		
定員	登録定員	24名	
	・通いサービスを提供する定員	12名	
	・宿泊サービスを提供する定員	9名	
	・訪問サービスを提供する定員	無	
	(予防給付サービス定員を含む)		
利用対象者	要介護者(要支援者を含む)		
職員体制	管理者、介護支援専門員、看護職員、介護職員		
開所日	365日		
開所時間	・通いサービス	6:00~21:00	
	・宿泊サービス	21:00~6:00	
	・訪問サービス	随時	

◇個別支援計画

- ・ご利用者一人ひとりの人格を尊重し生活を継続できるよう、ご利用者の心身の状況・希望及びその置かれている環境を踏まえて、通いサービス、訪問サービス、及び泊まりサービスや、必要に応じて他機関のサービスについても柔軟に組み合わせることにより、ご家族の支援も含めて、地域での暮らしを支援出来るように小規模多機能型居宅介護サービス計画を作成しました。

◇食事

- ・地元食材を積極的に利用し、家庭的な雰囲気の中で、ゆっくりと食べて頂けるように配慮しました。また、一人ひとりの嗜好や状況に合わせた食事を提供しました。

◇入浴

- ・ご利用者の心身の状況や体調などに合わせて、ゆっくりと入浴出来る環境を整え、安全に入浴が楽しめるように心掛けました。

◇排泄

- ・ご利用者の心身の状況に合わせて、適切な排泄介助を行い、排泄の自立についても適切な援助をしました。また、プライバシーの保護に配慮し、安心して排泄が出来る環境を整えました。

◇健康管理

- ・通いや訪問時にはバイタルチェックを行い、日頃の健康状態を把握することで、体調不良・体調変化を見逃さず、迅速にご家族と連携をとり対応できる体制を整えました。

◇機能訓練

- ・ご利用者の心身機能低下を予防し、健康に過ごして頂くことをめざしました。

生活リハビリを中心に、四季折々の行事やレクリエーション等の活動を通じて、個々に応じたプログラムを実施しました。

◇送迎

・ご利用者の身体状況、住居環境に応じた車両で、送迎マニュアルのもと安全な送迎に努めました。

◇日課

時 間	内 容
5：00～	朝食準備
6：00～	【日中サービス】
6：00～7：00	起床介助
7：00～	朝食
8：00～	口腔ケア、清掃
8：30～	申し送り、送迎
9：10～	健康チェック、入浴
10：00～	ティータイム
10：30～	生活リハビリ、趣味活動、休息
11：30～	体操、レクリエーション等
12：00～	昼食
13：00～	口腔ケア、生活リハビリ、休息、個別プログラム、趣味活動、申し送り
15：00～	おやつ
15：30～	生活リハビリ、趣味活動、休息
16：00～	送迎、夕食準備
17：00～	送迎
18：00～	夕食、口腔ケア、掃除
20：00～	就寝準備、介助
21：00～ 6：00	【夜間サービス】※緊急時訪問待機

◇年間行事報告

令和/年	月	日	行事内容
元	4	2, 3, 5	お花見ドライブ
	4	9, 27	三良坂誕生会
	4	12	お花見
	4	24	みら屋誕生会
	5	5	端午の節句
	5	13	母の日
	5	16	三良坂誕生会
	5	30	三次市チャレンジデー
	6	1	環境整備・地域清掃活動
	6	3	みらさか学園運動会
	6	12	三良坂誕生会
	6	15	みら屋誕生会
	6	17	父の日
	6	24	環境整備・害虫駆除
	7	1	環境整備・地域清掃活動

	7	5	三良坂誕生日会	
元	7	7	七夕	
	7	12	みら屋誕生会	
	7	26, 28, 29	三良坂美術館平和の灯ろう見学	
	8	1	環境整備・地域清掃活動	
	8	6	原爆死没者追悼式典出席	
	8	16	ドライブ	
	9	1	夕涼み会・環境整備・地域清掃活動	
	9	2	結城社中訪問	
	9	22	敬老会	
	9	1	環境整備・地域清掃活動	
	10	1	環境整備・地域清掃活動	
	10	13	三良坂誕生会	
	10	17	ドライブ	
	10	25	ふれあいコンサート	
	11	1, 2	ドライブ・環境整備・地域清掃活動	
	11	13, 14	紅葉ドライブ	
	12	1	環境整備・地域清掃活動	
	12	25	クリスマス会・ミニコンサート	
	2	1	2, 3	書初め
		1	6, 7	初詣・環境整備・地域清掃活動
1		13	とんど	
2		3	節分	
2		14	バレンタイン	
3		3	ひな祭り	
3		24	地域合同防災訓練(コロナで中止)	

◇運営推進会議

- ・地域に密着し地域に開かれた事業所にするために運営推進会議を概ね2ヶ月毎にご利用者、ご利用者ご家族、民生委員、市町介護保険課、他事業所管理者等を招いて開催しました。小規模多機能型居宅介護事業所三良坂のサービス内容の報告を行い、適切なサービスが行われているか助言・意見交換をしていただき地域連携を図っていきました。また、年1回 運営推進会議にてサービス外部評価を実施しました。

令和/年	月	日	参加メンバー	内容
元	5	22	高齢者福祉課・保健師・地域包括支援センター・民生委員・ご家族・地域住民・法人内三次エリア小規模管理者	事業所の利用及び活動状況報告・情報交換・意見交換・その他
	7	24	高齢者福祉課・保健師・地域包括支援センター・民生委員・ご家族・地域住民・法人内三次エリア小規模管理者	事業所の利用及び活動状況報告・情報交換・意見交換・その他

	9	26	高齢者福祉課・保健師・地域包括支援センター・民生委員・ご家族・地域住民・法人内三次エリア小規模管理者	避難訓練・事業所の利用及び活動状況報告・情報交換・意見交換・その他・外部評価（小規模）
	11	27	高齢者福祉課・保健師・地域包括支援センター・民生委員・ご家族・地域住民・法人内三次エリア小規模管理者	事業所の利用及び活動状況・情報交換・意見交換・その他サービス外部評価（小規模）
2	1	22	高齢者福祉課・保健師・地域包括支援センター・民生委員・ご家族・地域住民・法人内三次エリア小規模管理者	事業所の利用及び活動状況・情報交換・意見交換・その他サービス外部評価（小規模）
2	3	27	コロナの為中止	

◇職員研修（現任者研修）

令和/年	月	日	現任者研修実施内容
元	4	26	看取りケア・接遇
	5	25	感染症及び食中毒対策、リスクマネジメント
	6	24	褥そう予防と治療、ハラスメント
	7	20	身体拘束ゼロへの取り組み、リスクマネジメント事故防止
	8	30	法令遵守・コンプライアンス、個人情報保護、心理コミュニケーション術
	9	23	介護技術論、高齢者・障害者・児童虐待防止、非常災害時の対応
	10	21	認知症ケア、苦情処理、メンタルヘルス、介護現場で活用できる口腔ケア
	11	16	介護予防について、身体拘束ゼロの取り組み、事例別生活支援技術
	12	25	感染症及び食中毒対策、褥そう予防と治療
2	1	25	
	2	22	
	3	23	

◇職員会議及び各種委員会

令和/年	月	日	会議名	主な会議の内容
元	4	26	職員会議	ヒヤリハット・ご利用者状況・ケース会議・連絡事項・運営会議の報告・行事について・その他連絡事項
	5	25	職員会議	ヒヤリハット・ご利用者状況・ケース会議・連絡事項・運営会議の報告・行事について・その他連絡事項
	6	24	職員会議	ヒヤリハット・ご利用者状況・ケース会議・連絡事項・運営会議の報告・行事について・その他連絡事項
	7	20	職員会議	ヒヤリハット・ご利用者状況・ケース会議・連絡事項・運営会議の報告・行事について・その他連絡事項
	8	30	職員会議	ヒヤリハット・ご利用者状況・ケース会議・連絡事項・運営会議の報告・行事について・その他連絡事項
	9	23	職員会議	ヒヤリハット・ご利用者状況・ケース会議・連絡事項・

				運営会議の報告・行事について・その他連絡事項
	10	21	職員会議	ヒヤリハット・ご利用者状況・ケース会議・連絡事項・運営会議の報告・行事について・その他連絡事項
	11	16	職員会議	ヒヤリハット・ご利用者状況・ケース会議・連絡事項・運営会議の報告・行事について・その他連絡事項
	12	25	職員会議	ヒヤリハット・ご利用者状況・ケース会議・連絡事項・運営会議の報告・行事について・その他連絡事項
2	1	25	職員会議	ヒヤリハット・ご利用者状況・ケース会議・連絡事項・運営会議の報告・行事について・その他連絡事項
	2	22	職員会議	ヒヤリハット・ご利用者状況・ケース会議・連絡事項・運営会議の報告・行事について・その他連絡事項
	3	23	職員会議	ヒヤリハット・ご利用者状況・ケース会議・連絡事項・運営会議の報告・行事について・その他連絡事項
	随時		ケース会議	必要に応じて開催

②認知症対応型共同生活介護事業

事業所名	認知症対応型共同生活介護事業所 グループホームみら屋
住所地	三次市三良坂町三良坂 1789 番地の 2
連絡先	0824-44-3008
定員	9名
利用対象者	要支援 2、要介護 1～5
職員体制	管理者、計画作成担当者、看護職員、介護職員
開所日	365日
開所時間	24時間

◇入院日数

区分	介護 1	介護 2	介護 3	介護 4	介護 5	合計
4月	0	0	0	0	0	0
5月	0	0	0	0	0	0
6月	0	0	0	0	0	0
7月	0	0	0	0	0	0
8月	0	0	0	0	0	0
9月	0	0	0	0	0	0
10月	0	0	0	0	0	0
11月	0	0	0	0	0	0
12月	0	0	0	0	0	0
1月	0	0	0	0	0	0
2月	0	0	0	0	0	0
3月	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0	0

◇個別支援計画

- ・ご利用者の心身の状況、希望、その置かれている環境を踏まえて、ご本人・ご家族、職員、主

治医、関係機関等と協議の上、援助の目標、その目標を達成するための支援計画を作成しました。入所時、更新時、状態が変化した時のケアプラン作成・見直しを実施しました。

◇食事

- ・地元食材を積極的に利用し、家庭的な雰囲気の中で、ゆっくりと楽しく食べて頂けるように配慮しました。一人ひとりの嗜好や体調に合わせた食事を提供していききました。また、ご利用者の状況に応じて、食事作りにも関わってもらうことで、一人ひとりの役割や役立ち感を見出して頂くことに努めました。
- ・ティータイム（午前・午後）皆様で団欒のひと時を過ごしていただきました。それ以外日中4回の水分補給に努めました。

◇入浴

- ・ご利用者の心身の状況や体調等に合わせて、ゆっくりと入浴出来る環境を整え、安全に入浴が楽しめるように支援しました。

◇排泄

- ・ご利用者の心身の状況に合わせて、適切な排泄介助を行い、排泄の自立を意識した対応を心掛けました。また、プライバシーの保護に配慮し、安心して排泄が出来る環境を整えます。

◇健康管理

- ・日々、健康チェックを行い、体調不良・体調変化を見逃さず、迅速に対応出来る体制を整えます。体調不良等の際にはご家族・主治医等と連携をとり対応しました。
- ・心身状態の把握に努める為、日頃の何気ない会話を通じて安心感を持っていただけるよう努めました。

◇機能訓練

- ・ご利用者の残された機能を見出し、本人がその力を発揮出来るように、環境を整え、健康に過ごして頂く事を目指しました。生活リハビリを中心に、四季折々の行事やレクリエーション等の活動を通じて、個々に応じたプログラムを計画・実施しました。

◇日課

時 間	内 容
6：00～	トイレ、洗面、着替え、朝食準備
7：00～	朝食、片付け、口腔ケア、部屋の掃除、ホーム全体の掃除
9：00～	バイタルチェック・洗濯たたみ等
9：30～	入浴・足浴（入浴されない方全員毎日）
10：00～	おやつ、戸外活動（散歩・日光浴等）
11：30～	昼食準備、レクリエーション、トイレ
12：00～	昼食、片付け、口腔ケア、食後の団欒、リラックスタイム（お昼寝・テレビ団欒）
14：00～	出来る範囲の家事（洗濯物たたみ・野菜の下ごしらえ等）、散歩
15：00～	おやつ、休息、戸外活動、出来る範囲の家事（洗濯物たたみ・野菜の下ごしらえ等）
18：00～	夕食・片付け・口腔ケア・洗濯干し、テレビ団欒
19：30～	就寝の準備
21：00～	就寝（各自自由）

◇年間行事

※小規模多機能型居宅介護事業と合同で実施

◇職員研修

※小規模多機能型居宅介護事業と合同で実施

◇職員会議及び各種委員会

※小規模多機能型居宅介護事業と合同で実施

共通必要事項

◇地域交流・地域貢献 等

令和/年	月	日	地域交流・地域貢献内容
元	5	29	三次市チャレンジデー（三良坂健康ウォーキング参加者来所）
	6	2	みらさか学園運動会見学
	7	23～25	平和の灯ろうコンテスト（三良坂平和美術館）に出品/見学
	8	6	被爆74年原爆死没者追悼式典出席
	7	25	みら屋・三良坂夕涼み会（地域・ご家族）
	10	24	ふれあいコンサート（於：三良坂保育所）に参加
	11	26	三良坂小中学生との交流会
2	1	12	地域のとんどに参加
	3	24	コロナの為地域消防団・地域住民合同の消防訓練中止

◇ボランティア・実習生受け入れ

令和/年	月	日	所属団体等	受け入れ内容
元	6	3～7	庄原特別支援学校	就業体験
			三良坂中学校	職場体験学習

◇事故報告（※車両事故を除く）

(件数)

区分	グループホームみら屋	小規模三良坂
事故報告事案	56	105

事故内訳	グループホームみら屋	小規模三良坂
転倒	10	14
ずり落ち	3	2
転落	2	0
暴行	0	0
誤嚥	0	0
異食	2	0
誤薬	1	2
自虐行為	2	0
利用者同士トラブル	0	1
送迎	0	2
施設外徘徊	1	7
紛失/盗難	0	1
器物破損	0	0
業務手順	1	15
その他	34	61

◇車両事故

(件数)

区分	グループホームみら屋・小規模三良坂
車両事故事案	0

事故内訳	グループホームみら屋・小規模三良坂
対物事故(車両と建物・壁・木等への衝突)	0

◇消防訓練・避難訓練

令和/年	月	日	訓練内容
元	9	26	日中想定による、消火器の集結と初期消火、通報装置による通報、避難誘導。
2	3	24	夜間想定による、消火器の集結と初期消火、通報装置による通報、地域住民の協力による避難誘導、地元消防団による消火実演および消防署による消火訓練の予定であったがコロナにより中止となる。

◇要望・苦情対応

(件数)

区分	グループホームみら屋	小規模三良坂
要望・苦情対応事案	0	0

◇感染症及び食中毒まん延防止対策

(件数)

区分	グループホームみら屋	小規模三良坂
感染発症事案	0	0
食中毒発症事案	0	0

◇虐待防止対策

区分	グループホームみら屋	小規模三良坂
虐待事案	0	0

◇外部研修

令和/年	月	日	外部研修	人数
元	8	19	広島県介護支援専門員更新・専門研修課程Ⅱ 大規模	1
	8	27	広島県介護支援専門員更新・専門研修課程Ⅱ ①リハビリ	1
	9	9	広島県介護支援専門員更新・専門研修課程Ⅱ ②認知症	1
	9	25	広島県介護支援専門員更新・専門研修課程Ⅱ ③入退院	1
	10	5	成年後見制度講演会	1
	10	8	広島県介護支援専門員更新・専門研修課程Ⅱ ④家族支援	1
	10	29	広島県介護支援専門員更新・専門研修課程Ⅱ ⑤看取り	1
	11	12	広島県介護支援専門員更新・専門研修課程Ⅱ ⑥社会資源	1
	11	26	広島県介護支援専門員更新・専門研修課程Ⅱ ⑦多様なサービス	1

振り返り・総括

平成 15 年に開設したグループホームみら屋は、17 年目を迎えました。

みら屋では、ご利用者の心身の状態把握に努め、より安心して日々の生活が送れるように支援してきました。年々、高齢化・重度化されるご利用者ですが、個々の希望や体調に合わせて、その人らしい生活を支援する体制作りを、医師やご家族とも協力しながら目指してきました。

平成 20 年に開設した小規模三良坂は、12 年目を迎えました。ご利用者はもとよりご家族とのコミュニケーションを重視し、ご利用者のおかれている生活環境や心身の状況をふまえて、柔軟にサービスを組み合わせ、住み慣れた地域での生活を支える事を念頭に、サービス提供を実施してきました。

両事業所においては、地域密着型サービスとして、地域との交流にも力を入れています。みらさか保育所やみらさか学園等との行事交流、みらさかカフェの開催や介護支援みらさか連絡会意見支援会への参加、近所の理容院利用、年 1 回の地域の方々や消防団にご協力を頂いての消防訓練、地域での左義長参加等、さまざまな交流機会を持つことによって地域との信頼関係を深めていっています。

今後は、地域包括ケアの構築に向けて、より地域との関わりを大切に、社会貢献も視野にいれながら、サービスの質の充実を目指していきます。

最後に、「一緒に大笑い 楽しい一日 ありがとう」を理念とし、ご利用者が、ご家族や仲間、職員、地域の方々とのふれあいを通して、楽しい日々を送って頂けるよう、職員一丸となって、サービスの充実に向けていきます。また、今後、少子高齢化が進む社会の中で、ご利用者・職員・地域住民といった枠を超えて、お互いに支え合える地域づくりを目指していきます。

11) ゆうしゃいん塩町

実施事業

小規模多機能型居宅介護事業

事業概要

○小規模多機能型居宅介護事業

事業所名	小規模多機能型居宅介護事業所 ゆうしゃいん塩町		
住所地	広島県三次市塩町 2112-4		
連絡先	0824-66-6040		
定員	登録定員	24名	
	・通いサービスを提供する定員	12名	
	・宿泊サービスを提供する定員	9名	
	・訪問サービスを提供する定員	無	
	(予防給付サービス定員を含む)		
利用対象者	要介護者(要支援者を含む)		
職員体制	管理者、介護支援専門員、看護職員、介護職員		
開所日	365日		
開所時間	・通いサービス	6:00 ~	21:00
	・宿泊サービス	21:00 ~	6:00
	・訪問サービス	随時	

◇個別支援計画

- ・小規模多機能型居宅介護の提供を開始する際には、ご利用者の心身の状況、要望及びそれぞれのおかれている状況並びにご家族等介護者の状況を十分に把握し、「通い」「訪問」「宿泊」サービスを柔軟に組み合わせて個別に小規模多機能型居宅介護計画を作成しました。

◇食事

- ・可能な限り旬の食材、地元の食材を取り入れ、行事食や季節感のある食事を提供しました。また、身体状況・咀嚼嚥下状況に応じてその人に適した食事を提供しました。

◇入浴

- ・一人ひとりの身体状況に応じて、ゆっくりと安全に入浴が楽しめるように支援しました。

◇健康管理

- ・通いや訪問時にはバイタルチェックを行い、日頃の健康状態を把握することで、体調不良・体調変化を見逃さないように心掛け、不変時にはご家族や主治医と連携をとりあい、迅速な対応をしました。

◇機能訓練

- ・日常生活を営むために必要な機能の減退を防止するための訓練及び心身の活性化を図るためのアクティビティを取り入れ、有する能力・機能に応じ自立した日常生活を営むことを目的とした訓練を行いました。サイクル運動は日課になり音楽に合わせて意欲的にされています。

◇排泄

- ・ご利用者の排泄パターンを良く理解し、心身の状況にあわせてプライバシーに配慮し、個々にあわせた「トイレ誘導」「トイレ介助」や「オムツ交換」を行うことに努めました。

◇日課

時 間	内 容
5:00～	朝食準備
6:00～	【日中サービス】
6:30～	起床介助
7:00～	朝食、服薬確認、口腔ケア
7:30～	通院介助
8:30～	朝礼、訪問、バイタル測定、送迎
9:00～	水分補給、入浴、サイクル運動
9:30～	マッサージ、低周波
10:00～	ティータイム
10:30～	レクリエーション
11:00～	体操、口腔体操、趣味活動
11:30～	排泄介助、配食、訪問
12:00～	昼食、下肢運動
12:30～	服薬確認、口腔ケア
13:30～	リラックスタイム、足浴、趣味活動
15:00～	ティータイム
15:30～	送迎、訪問
16:30～	訪問、配食
17:00～	夕食準備
18:00～	夕食
18:30～	服薬確認、口腔ケア
19:30～	就寝準備
21:00～6:00	【宿泊サービス】 ※緊急時訪問待機

◇年間行事報告

令和/年	月	日	行事内容
元	4	3～6	花見・ドライブ
	4	17	誕生日会
	4	24	えがおする会（押し花アート）
	5	1	誕生日会
	5	6	端午の節句の会
	5	15	えがおする会（塩町駐在所巡査部長の話）
	5	18	田幸小学校運動会の見学
	5	27	田幸小学校3年生来所交流会
	6	1	塩町中学校体育祭の見学
	6	9	神杉花田植えの見学
	6	19	えがおする会（若井理学療法士の話）
	7	6	誕生日会・えがおする会（三次どんちゃんを見る会）

	7	8	七夕の会
	8	28	えがおする会（うちわ作り）
	8	29	誕生日会
	9	16	敬老会・えがおする会（箏曲・詩吟・踊り）
	10	15	誕生日会
	10	16	えがおする会（焼きそばを作って食べる会）
	10	20	恵比寿神社の祭り
	11	8	誕生日会
	11	17	誕生日会
	11	18	えがおする会（内堀オカリナ教室）
	12	11	誕生日会
2	1	2～4	書き初め
	1	5～11	初詣
	1	12	地域のとんどへ参加
	1	20	誕生日会
	2	3	節分の会
	2	11	誕生日会
	3	2	ひな祭りの会
	3	23	誕生日会

◇運営推進会

- ・ 地域に密着し地域に開かれた事業所にするために運営推進会議を概ね2ヶ月毎にご利用者、ご家族、塩町駐在所、民生委員、児童委員、地域代表、市町高齢者福祉課、健康福祉、地域包括支援センターを招いて開催しました。ゆうしゃいん塩町のご利用者状況、介護度別人数、ご利用者移動状況、ご利用者サービス状況、活動報告等の報告を行い、適切なサービスが行われているか助言・意見交換をしていただき地域連携を図りました。また、運営推進会議にてサービス評価を実施しました。

令和/年	月	日	参加メンバー	内容
元	5	20	市高齢者福祉課、健康福祉課、地域包括支援センター、地域代表、塩町駐在所、民生委員・児童委員、ご家族代表、ご利用者代表、法人内事業所管理者、職員	ご利用者状況、介護度別人数、ご利用者移動状況、ご利用者サービス状況、活動報告、消防署立ち会いの火災訓練に参加してもらった感想、その他ご意見感想
	7	22	市高齢者福祉課、健康福祉課、地域包括支援センター、地域代表、塩町駐在所、民生委員・児童委員、ご家族代表、ご利用者代表、法人内事業所管理者、職員	ご利用者状況、介護度別人数、ご利用者移動状況、ご利用者サービス状況、活動報告、その他ご意見感想
	9	24	市高齢者福祉課、健康福祉課、地域包括支援センター、地域代表、塩町駐在所、民生委員・児童委員、ご家族代表、ご利用者代表、法人内事業所管理者、職員	ご利用者状況、介護度別人数、ご利用者移動状況、ご利用者サービス状況、活動報告、サービス評価について、その他ご意見感想

	11	25	市高齢者福祉課、健康福祉課、地域包括支援センター、地域代表、塩町駐在所、民生委員・児童委員、ご家族代表、ご利用者代表、法人内事業所管理者、職員	ご連絡利用者状況、介護度別人数、ご利用者移動状況、ご利用者サービス状況、活動報告、サービス評価について、その他ご意見感想
2	1	24	市高齢者福祉課、健康福祉課、地域包括支援センター、地域代表、塩町駐在所、民生委員・児童委員、ご家族代表、ご利用者代表、法人内事業所管理者、職員	ご利用者状況、介護度別人数、ご利用者移動状況、ご利用者サービス状況、活動報告、サービス評価について、その他ご意見感想
	3	23	市高齢者福祉課、健康福祉課、地域包括支援センター、地域代表、塩町駐在所、民生委員・児童委員、ご家族代表、ご利用者代表、法人内事業所管理者、職員	ご利用者状況、介護度別人数、ご利用者移動状況、ご利用者サービス状況、活動報告、サービス評価について、その他ご意見感想

◇職員研修（現任者研修）

令和/年	月	日	現任者研修実施内容
元	4	23	接遇、法令遵守・コンプライアンス
	5	24	身体拘束ゼロへの取り組み、高齢者・障害者・児童虐待防止
	6	14	感染症及び食中毒対策、ハラスメント
	7	30	介護予防に関する取り組み、介護技術論、リスクマネジメント・事故防止
	8	23	褥瘡予防と治療・看取りケア
	9	25	個人情報保護・苦情処理
	10	18	身体拘束ゼロへの取り組み、高齢者・障害者・児童虐待防止
	11	22	リスクマネジメント・事故防止、認知症ケア
	12	20	非常災害時の対応、メンタルヘルス
2	1	22	褥瘡予防と治療・看取りケア
	2	14	感染症及び食中毒対策

◇職員会議及び各種委員会

令和/年	月	日	会議名	主な会議の内容
元	4	7	職員会議	全職員へ介護職員特定処遇改善加算(Ⅱ)についての説明
	4	23	職員会議・ケース会議	運営会議の報告、各担当者から、行事等・ケース会議ヒヤリハット・アクシデント検証、その他
	5	24	職員会議・ケース会議	運営会議の報告、各担当者から、行事等・ケース会議ヒヤリハット・アクシデント検証、その他
	6	14	職員会議・ケース会議	運営会議の報告、各担当者から、行事等・ケース会議ヒヤリハット・アクシデント検証、その他
	7	30	職員会議・ケース会議	運営会議の報告、各担当者から、行事等・ケース会議ヒヤリハット・アクシデント検証、その他
	8	23	職員会議・ケース会議	運営会議の報告、各担当者から、行事等・ケース会議ヒヤリハット・アクシデント検証、その他

	9	25	職員会議・ケース会議	運営会議の報告、各担当者から、行事等・ケース会議 ヒヤリハット・アクシデント検証、その他
	10	18	職員会議・ケース会議	運営会議の報告、各担当者から、行事等・ケース会議 ヒヤリハット・アクシデント検証、その他
	11	22	職員会議・ケース会議	運営会議の報告、各担当者から、行事等・ケース会議 ヒヤリハット・アクシデント検証、その他
	12	20	職員会議・ケース会議	運営会議の報告、各担当者から、行事等・ケース会議 ヒヤリハット・アクシデント検証、その他
2	1	22	職員会議・ケース会議	運営会議の報告、各担当者から、行事等・ケース会議 ヒヤリハット・アクシデント検証、その他
	2	14	職員会議・ケース会議	運営会議の報告、各担当者から、行事等・ケース会議、ヒヤリハット・アクシデント検証、その他
	3	24	職員会議・ケース会議	運営会議の報告、各担当者から、行事等・ケース会議・ヒヤリハット・アクシデント検証、その他

共通必要事項

◇地域交流・地域貢献 等

令和/年	月	日	地域交流・地域貢献内容	
元	4	24	サロン・えがおする会（押し花アート）	
	5	15	サロン・えがおする会（塩町駐在所・吹田武彦巡查部長講話）	
	5	18	田幸小学校運動会見学	
	5	24	田幸小学校3年生来所交流会	
	6	1	塩町中学校体育祭見学	
	6	9	神杉花田植え見学	
	6	19	サロン・えがおする会（若井達也理学療法士・リハビリについて）	
	7	6	サロン・えがおする会（三次どんちゃんを見る会）	
	7	20	恵比寿神社の清掃	
	8	28	サロン・えがおする会（うちわ作り）	
	9	16	敬老会、サロン・えがおする会（結城会様・箏曲・詩吟・歌・踊り）	
	10	6	地域の清掃	
	10	16	サロン・えがおする会（みんなで焼きそばを作って食べる）	
	10	19	恵比寿神社の清掃、準備	
	10	20	恵比寿神社の祭り見学	
11	18	サロン・えがおする会（内堀オカリナ教室・オカリナ演奏）		
11	21	田幸小学校1・2年生来所交流会		
2	1	12	とんどの手伝い・見学	

◇ボランティア・実習生受入れ状況の手伝い

令和/年	月	日	所属団体等	受け入れ内容
元	6	13～19	塩町中学校2年生・3名	職場体験学習
	7	6	三次祭會・9名	どんちゃん

	7	8~12	庄原特別支援学校・1名	就業体験
	9	16	結城会	箏曲・詩吟・歌・踊り
	9	18	新見公立大学1年生・3名	見学実習
	10	1~5	庄原特別支援学校	就業体験
	11	18	内堀オカリナ教室	オカリナ演奏

◇ボラバイト受入れ状況 (人数)

ボラバイト内容	小規模塩町
送迎、洗車、掃除、環境整備、訪問	3

◇ヒヤリハット報告 (件数)

区分	小規模塩町
ヒヤリハット報告事案	6

ヒヤリハット内訳	小規模塩町
歩行滑り・ふらつき・転倒等事前気づき	1
歩行不安定の利用者が歩行器等を使わず歩かれる	3
服薬ケースの入れ間違い	1
おかずがのどに詰まりかける	1

◇事故報告 (※車両事故を除く) (件数)

区分	小規模塩町
事故報告事案	31

事故内訳	小規模塩町
転倒	12
ずり落ち	6
転落	0
暴行	0
誤嚥	0
異食	1
誤薬	1
自虐行為	0
利用者同士トラブル	0
送迎	0
施設外徘徊	2
紛失/盗難	0
器物破損	0
業務手順	3
その他	6

◇車両事故 (件数)

区分	小規模塩町
車両事故事案	0

◇消防訓練・避難訓練

令和/年	月	日	訓練内容
元	6	26	夜間想定で、消防署立ち会いのもとで消火・避難・通報の消防訓練をする
	12	24	昼間想定で、避難訓練をする。2階から階段を使用して避難する。

◇非常災害等訓練

令和/年	月	日	災害設定	訓練内容
元	4	23	災害時の連絡	職員の連絡網を使い、スムーズに連絡が出来るか連絡網を回す・反省
	5	28	広島県一斉防災訓練	土砂災害や風水害への備え、災害から命を守るための3ステップを知る 広島県で起こった災害を知る 反省
	7	20	大雨による水害の訓練	大雨により土砂災害、水害が起こった時の対応 2階へ避難をして、食料品、備蓄品、薬、書類を2階へ移動する・反省
	8	27	避難誘導訓練	2階から1階へ階段を使つての避難をする 1階の玄関から避難ができない場合の避難方法を検討する・反省
	9	23	防災マニュアルの確認	防災マニュアルの確認 三次市防災の手引きの確認 塩町付近の防災地図の確認・反省
	10	28	火災訓練	通報・消火・避難訓練実施マニュアル、総合訓練フローチャートに沿った訓練をする・反省
	11	6	広島県一斉地震防災訓練	震度1～7までの揺れの地震の訓練、姿勢を低くして（しゃがむ）体や頭を守って（隠れる）揺れが収まるまでじっとする（待つ）・反省
2	1	26	事業継続計画の確認	法人の事業継続計画の確認 災害発生時における体制、対応の再確認・反省
	2	19	ハザードマップの活用	ハザードマップを確認する 送迎時や危険な所を共有し合い事故を防ぐ・反省
	3	30	大雨で停電になった時の訓練	日勤帯、夜勤帯の対応について、季節によっても異なるが寒暖の工夫、カセットコンロやランタン、水の準備など備蓄品の見直し

◇要望・苦情対応

(件数)

区分	小規模塩町
要望・苦情対応事案	0

◇感染症及び食中毒まん延防止対策

(件数)

区分	小規模塩町
感染症発症事案	0
食中毒発症事案	0

(感染状況)

平成/年	月	日	感染症名	感染後の対応

◇虐待防止対策

区分	小規模塩町
虐待事案	0

◇外部研修

令和/年	月	日	外部研修	人数
元	10	2	新人介護職員合同研修会	1
	10	15	令和元年度三次市介護支援専門員連絡協議会研修会	1
	11	11	新人介護職員合同研修会	1
2	2	26	新人介護職員合同研修会	1

振り返り・総括

今年度の小規模多機能型居宅介護事業所うしやいん塩町は、1年間の登録者数が22～24名で運営を行いました。平均登録者数は23名でした。

地域で継続して生活が出来るように、ご利用者やご家族のニーズを傾聴して一人ひとりに合ったサービスの提供が柔軟に出来るように、ご家族にもご協力をいただきながら計画を立てて支援をしてきました。

昨年度同様に、年2回の消防訓練以外にも毎月継続して色々な防災訓練を行いました。職員の防災意識も高まっており、これからも継続して訓練に取り組んでいきたいと思えます。

「地域でねばる」の理念のもと開かれた事業所になるように、地域の方々との交流の場となるサロン「えがおする会」に継続して取り組みました。口コミで参加人数が増えており、地域の方々とご利用者との交流を楽しみにして頂いているようで、何より嬉しく思いました。

これからも地域に溶け込み、開かれた事業所であるように努めていきたいと思えます。

12) ゆうしゃいん三次

実施事業

- ①小規模多機能型居宅介護事業
- ②障害者多機能型事業所
 - 1. 就労移行支援事業
 - 2. 就労継続支援B型事業
- ③放課後等デイサービス事業
- ④共同生活援助事業
- ⑤相談支援事業（笑花）

事業概要

①小規模多機能型居宅介護事業

事業所名	小規模多機能型居宅介護事業所 ゆうしゃいん三次	
住所地	広島県三次市島敷町 238	
連絡先	0824-68-0344	
定員	登録定員	24名
	・ 通いサービスを提供する定員	12名
	・ 宿泊サービスを提供する定員	8名
	・ 訪問サービスを提供する定員	無
	(予防給付サービス定員を含む)	
利用対象者	要介護者(要支援者を含む)	
職員体制	管理者、介護支援専門員、看護職員、介護職員	
開所日	365日	
開所時間	・ 通いサービス	6:00～21:00
	・ 宿泊サービス	21:00～6:00
	・ 訪問サービス	随時

◇個別支援計画

- ・ 個々のニーズを把握しご利用者・ご家族にとって何が必要かを見極め個別支援計画を作成し、支援計画に添った生活支援・介護サービスを提供しました。

◇食事

- ・ ご利用者の希望を取り入れ、季節感のある食事の提供を行いました。また、四季折々に応じて行事食を取り入れ、食事を楽しんで頂けることを心掛けました。

◇入浴

- ・ ゆっくり入っていただき安全で快適な入浴を提供することに努めました。

◇排泄

- ・ 個々の排泄状況を管理し、健康に過ごして頂けるようケアに努めました。

◇健康管理

- ・ 通いや訪問時にはバイタルチェックを行い、日頃の健康状態を把握することで、体調不良や体調

の変化を見逃さず、迅速にご家族と連携をとり対応することに努めました。

◇機能訓練

- ・生活リハビリを中心に、状況に応じた支援を提供しました。
- ・買い物、散歩、近所交流、外出等を行い、今までの生活スタイルをそのまま実行し、機能の低下防止に努めました。

◇送迎

- ・ご利用者の身体状況、住居環境に応じた車両で、送迎マニュアルのもと安全な送迎を行いました。

◇日課

時 間	内 容
5:00～	朝食準備
6:00～	【日中サービス】
6:30～	起床介助
7:00～	朝食、訪問、配食
8:30～	朝礼、送迎、バイタル測定、訪問、入浴介助、足浴
11:00～	訪問、送迎、受診介助、ティータイム、日中活動
11:45～	トイレ介助、配食、訪問、ラジオ体操、口腔ケア
12:00～	昼食、口腔ケア、清掃
13:00～	日中活動（レクリエーション等）
14:00～	入浴介助
15:00～	日中活動（レクリエーション等）
15:30～	ティータイム、送迎
16:00～	送迎、訪問
17:00～	送迎、訪問、配食
17:30～	送迎、訪問、配食
18:00～	夕食
20:00～	就寝準備
21:00～	【夜間サービス】※緊急時訪問待機

◇年間行事報告

令和/年	月	日	行事内容
元	4	5・7	ドライブ（花見）
	4	14	ドライブ（風土記の丘）
	4	16	合同花見会（藤原別荘）・上下フラダンスの会
	4	21	ドライブ（総領しだれ桜）
	4	28	もののけシンポジウム（きりり）
	5	4	藤の花を見に行こう・焼きそばパーティーをしよう
	5	5	藤の花を見に行こう
	5	7	KAKIMOTOを見に行こう
	5	19	作木共演大会（神楽）
	5	20	誕生日会
	5	26	信原田楽大花田植
	5	29	一斉防災訓練
	6	2	みらさか学園運動会

	6	8	三和町ドライブ・菖蒲を見に行こう
	6	9	梅ジュースを作ろう
	6	16	父の日ありがとう会・みよし市民祭
	6	17	満月ロビーコンサート（奥田元宋美術館）
	6	19	誕生日会
	7	6	七夕まつり
	7	7	コージーガーデンへ出かけよう
	7	14	三良坂平和美術館へ出かけよう
	7	23	消防避難訓練
	7	28	ドライブ（三和）
	8	8	ギターコンサートをしよう・サングリーンで気分転換をしよう
	8	9	夏祭り（八次中学生ボランティア）
	8	27	誕生日会
	8	31	ドライブに行こう
	9	8	結城社中様ボランティア訪問（お琴・詩吟）
	9	10	日向ぼっこをしよう
	9	14	敬老会
	9	15	みよしきりり児童合唱団演奏会
	9	21	かぼちゃ餅を作ろう
	9	28	美術館アートあい吉舎に出かけよう
	9	30	彼岸花を見に行こう
	10	6	クッキング（ホットケーキ）
	10	9	手洗いチェッカーをしよう
	10	10	お誕生日会
	10	12	旬の野菜を使ってクッキング
	10	13	S様宅へ柿もぎに行こう・誕生日会
	10	20	帰宅前の自宅を掃除しよう
	10	26	児童とハロウィンパーティー
	10	27	八次中学校文化祭へ行こう
	11	1	お誕生日会
	11	3	里山の駅ふらりへドライブ
	11	4	菊の花と記念写真を取ろう・手づくりピザを作ろう
	11	5	一斉防災訓練
	11	9	芋掘りへ行こう（三良坂）
	11	15	ギターコンサート
	11	17	紅葉狩り（尾関山）
	11	24	穴笠神楽団を見に行こう（プラザ）
	11	29	登録終了のご利用者様お別れ会
	12	1	作木の大イチョウを見に行こう
	12	25	小規模児童合同クリスマス会
2	1	1	初詣
	1	2	書き初め・初詣
	1	4	新春神楽を見に行こう（プラザ）
	1	7	お誕生日会

	1	12	とんど（地域のとんどに参加）
	1	19	干支の作品展を見に行こう（ゆめさくら）
	1	26	生け花展を見に行こう（きりり）
	2	1	節分行事をしよう（児童と合同）
	2	13	お誕生日会
	2	16	箸置き作りをしよう
	3	3	ひなまつり
	3	27	消防訓練

◇運営推進会議

- ・地域に密着し地域に開かれた事業所にするために運営推進会議を概ね2ヶ月毎にご利用者、ご利用者ご家族、民生委員、市町介護保険課等を招いて開催しました。ゆうしゃいん三次のサービス内容の報告を行い、適切なサービスが行われているか助言・意見交換をいただき地域連携を図りました。

令和/年	月	日	参加メンバー	内容
元	5	23	民生委員、ご利用者、ご家族、地域包括支援センター、健康推進課、藤原別荘管理者、管理者、介護支援専門員等	現状報告、行事活動等について、その他
	7	23	民生委員、ご利用者、ご家族、地域包括支援センター、健康推進課、みら屋三良坂管理者、管理者、介護支援専門員等	現状報告、行事活動等について その他
	9	27	民生委員、ご利用者、ご家族、地域包括支援センター、高齢者福祉課、みら屋三良坂管理者、管理者、介護支援専門員等	現状報告、行事活動等について、その他
	11	22	民生委員、ご利用者、ご家族、地域包括支援センター、高齢者福祉課、藤原別荘管理者、管理者、介護支援専門員等、健康推進課	現状報告、行事活動等について、サービス評価について、その他
2	1	22	民生委員、ご利用者、ご家族、健康推進課、高齢者福祉課、みら屋三良坂管理者、管理者、介護支援専門員等	現状報告、行事活動等について、サービス評価について、その他
	3	中止		コロナ感染予防の為、紙面にて現状報告

◇職員研修（現任者研修）

令和/年	月	日	現任者研修実施内容
元	4	24	認知症を理解する・リスクマネジメント・事故防止
	5	25	褥瘡（床ずれ）予防と治療・感染症及び食中毒対策について・職場のハラスメント
	6	28	個人情報保護の取り扱いについて・身体拘束ゼロへの取組み
	7	26	苦情処理の取り扱いと手順・メンタルヘルス
	8	26	褥瘡の予防と治療・看取りケア

	9	24	リスクマネジメント・事故防止・高齢者、障害者、児童虐待防止
	10	23	法令遵守・コンプライアンス・感染症及び食中毒対策について
	11	21	身体拘束ゼロへの取り組み・接遇
	12	27	介護予防に関する取り組み・非常災害時の対応・介護技術論

◇職員会議及び各種委員会

令和/年	月	日	会議名	主な会議の内容
元	4	24	小規模職員会議	連絡事項・各担当から・ヒヤリハット・その他
	5	25	小規模職員会議	連絡事項・各担当から・ヒヤリハット・その他
	6	28	小規模職員会議	連絡事項・各担当から・ヒヤリハット・その他
	7	26	小規模職員会議	連絡事項・各担当から・ヒヤリハット・その他
	8	26	小規模職員会議	連絡事項・各担当から・ヒヤリハット・その他
	9	24	小規模職員会議	連絡事項・各担当から・ヒヤリハット・その他
	10	23	小規模職員会議	連絡事項・各担当から・ヒヤリハット・その他
	11	21	小規模職員会議	連絡事項・各担当から・ヒヤリハット・その他
	12	27	小規模職員会議	連絡事項・各担当から・ヒヤリハット・その他
2	1	29	小規模職員会議	連絡事項・各担当から・ヒヤリハット・その他
	2	20	小規模職員会議	連絡事項・各担当から・ヒヤリハット・その他
	3	26	小規模職員会議	連絡事項・各担当から・ヒヤリハット・その他

②障害者多機能型事業

事業所名	障害者多機能型事業所 ゆうしゃいん三次
住所地	広島県三次市畠敷町 238
連絡先	0824-68-0344
定員	1. 就労移行 6名 2. 就労継続支援B型 24名
利用対象者	1. 就労移行 ・就労を希望する 65 歳未満の障害者であって単独で就労することが困難であるため、就労に必要な知識及び技術の習得若しくは就労先の紹介その他支援が必要な者。 2. 就労継続支援B型 ・就労経験があつて、年齢や体力の面で一般企業に雇用されることが困難となった障害者。 ・就労移行支援を利用した結果B型の利用が適当と判断された障害者。 ・以上に該当しない方で 50 歳に達している方もしくは障害基礎年金 1 級受給者の方。
職員体制	1. 就労移行 ・管理者、サービス管理責任者、生活支援員、職業指導員、就労支援員 2. 就労継続支援B型 ・管理者・サービス管理責任者、生活支援員、職業指導員、目標工賃達成指導員
開所日	月曜日～金曜日（但し、12月31日～1月3日を除く） 開所時間 9：00～16：00

◇個別支援計画

(就労移行)

- ・ご利用者本人の意思を基本として、一緒に話し合い、要求や希望に沿えるように作成しました。就労に必要な知識及び技能習得や一般就労に向けた支援計画を策定しました。

(就労継続支援B型)

- ・個別支援計画を基に、生産活動その他の活動の機会を通じて、その知識及び能力向上のために必要な訓練等を提供しました。支援計画は作業の達成状況等の確認（モニタリング）を定期的に行いご利用者の要望に沿ってサービス提供することに努めました。

◇就労内容（就労移行・就労継続支援B型）

- ・法人事業所内清掃、資源物の回収、事業所内販売、委託事業（ダンボール組立、袋詰め、ネジ締め、シール貼り等）、調理補助、パン販売、クリーニング委託、等

◇就労支援プログラム（就労移行）

- ・一般就労に向けた心構え、履歴書の書き方、面接対応等の練習を取り入れ、ハローワーク等からの求人情報の収集に努めました。
- ・特別支援学校から一般企業への就業の際、ご家族・市町・特別支援学校等と連携を図り、就労訓練の実施・評価を行い、卒業後の就労がスムーズに定着出来るよう支援をしました。

◇工賃向上計画（就労継続支援B型）

- ・工賃向上を目的として各事業の収益性を高めるために、ご利用者各自の能力が向上するプログラムをつくとともに、職員、ご利用者の共通意識として売上向上への志を持ち、質の向上と作業項目の増加をめざしました。

◇送迎（就労移行・就労継続支援B型）

- ・ご利用者の身体状況、住居環境に応じた車両で、送迎マニュアルのもと安全な送迎を行いました。

◇日課（就労移行・就労継続B型）

時 間	内 容
8：30～	スタッフミーティング
8：40～	お迎え
9：30～	朝礼
9：40～	各作業所へ移動、作業（室内作業・清掃活動等）
12：00～	昼食・休憩
13：00～	作業（室内作業・清掃活動等）
15：30～	帰宅準備
16：00～	送り・スタッフミーティング
17：00	終業

◇年間行事報告（就労移行・就労継続B型）

令和/年	月	日	行事名
元	7	14	やつぎ馬洗川祭り出店
	8	18	フライングディスク競技大会参加
	11	9	技能祭出店
	12	8	みよし健康福祉まつり出店

◇職員研修（現任者研修）

令和/年	月	日	現任者研修実施内容
元	6	22	メンタルヘルス、高齢者・障害者・児童虐待防止、身体拘束ゼロへの取り組み、法令順守、個人情報保護、苦情処理
	12	28	防犯対策、事故防止・リスクマネジメント、感染症及び食中毒対策、接遇、緊急時非常時災害対応

◇職員会議及び各種研修会

令和/年	月	日	会議名	主な会議内容
元	4	4	工賃改定会議	新年度工賃改定、その他
	4	11	ケア会議（相談支援）	ケース検討
	4	24	職員定例会議	ケース検討、モニタリング対象確認、各職場の振り返り、運営会議伝達、新年度業務分担、現任者研修担当
	5	27	職員定例会議	ケース検討、モニタリング対象確認、各職場の振り返り、運営会議伝達、その他
	6	6	ケア会議（相談支援）	ケース検討
	6	22	職員定例会議	ケース検討、モニタリング対象確認、各職場の振り返り、運営会議伝達、その他
	7	11	ケア会議（相談支援）	ケース検討
	7	25	職員定例会議	ケース検討、モニタリング対象確認、各職場の振り返り、運営会議伝達、その他
	8	23	職員定例会議	ケース検討、モニタリング対象確認、各職場の振り返り、運営会議伝達、その他
	9	12	ケア会議（相談支援）	ケース検討
	9	30	職員定例会議	ケース検討、モニタリング対象確認、各職場の振り返り、行事予定計画、運営会議伝達、アンケート結果報告、その他
	10	10	ケア会議（相談支援）	ケース検討
	10	30	職員定例会議	ケース検討、モニタリング対象確認、各職場の振り返り、行事予定、運営会議伝達、その他
	11	18	ケア会議（相談支援）	ケース検討
	11	25	職員定例会議	ケース検討、モニタリング対象確認、各職場の振り返り、運営会議伝達、その他
	12	16	ケア会議（相談支援）	ケース検討
	12	28	職員定例会議	ケース検討、モニタリング対象確認、各職場の振り返り、運営会議伝達、就労売上げ経過について、その他
2	1	10	ケア会議（相談支援）	ケース検討
	1	27	職員定例会議	ケース検討、モニタリング対象確認、各職場の振り返り、運営会議伝達、自己評価実施結果について、他
	2	12	ケア会議（相談支援）	ケース検討
	2	26	職員定例会議	ケース検討、モニタリング対象確認、各職場の振り返り、ヒヤリハット検討、運営伝達、その他
	3	12	ケア会議（相談支援）	ケース検討

	3	26	職員定例会議	ケース検討、モニタリング対象確認、各職場の振り返り、その他
--	---	----	--------	-------------------------------

※ケア会議にはご利用者の情報を共有する為、関係相談支援事業所の参加を依頼

③放課後等デイサービス事業

事業所名	児童デイサービス事業所 ゆうしゃいん
住所地	広島県三次市島敷町 234
連絡先	0824-68-0344
定員	10名
利用対象者	原則として6歳から18歳までの就学児童で障害手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳などの手帳を所持する児童。
職員体制	管理者、児童発達支援責任者、保育士、指導員
開所日	放課後) 月曜日～金曜日 休日) 土曜日・祭日・学校が臨時休業の日・長期休暇日 (但し、12月29日～1月3日を除く)
開所時間	放課後) 14:00～17:30 休日) 9:00～17:30

◇児童発達支援計画

- ・主に児童の保護者の方からサービス利用の要望をもとに、放課後や休校日の充実した過ごし方に繋がるようなプログラムの作成と、個別の児童の発達状況に応じた支援計画を作成しました。

◇支援内容

- ・障害や発達段階に応じた個別療育。
- ・社会性やコミュニケーションスキルを育成するための様々な行事や社会体験、集団療育等を行いました。
- ・表現、創作活動。
- ・ご家庭や関係機関との連携。
- ・相談支援
- ・年1回以上ご家族へのアンケート調査を実施し、要望や意見を取りまとめ療育支援の見直しを行いました。

◇送迎

- ・学校または自宅からの事業所への送迎については要望に沿って実施しました。

◇日課 (放課後)

時間	内容
14:00～	室内清掃、学校への迎え準備・送迎
14:10～	児童受入れ (周辺学校)
14:30～	手洗い、トイレ誘導、着替え、個人学習 (宿題)、おやつ
15:00～	児童受け入れ (支援学校)
15:30～	手洗い、トイレ誘導、着替え、個人学習 (宿題)、おやつ
15:45～	集団ゲーム、絵本語り
16:30～	終わりの会、片付け

17:00～	保護者への引継ぎ、伝達事項報告
17:10～	送迎
17:30～	片付け、終了

(学校休業日)

時間	内容
9:00～	児童受け入れ開始
10:00～	始まりの会、個別療育、創造活動、買物
11:00～	昼食準備、手洗い、トイレ誘導、台拭き
12:00～	昼食
12:45～	昼食片付け、歯磨き指導
13:00～	集団活動、野外ドライブ、レクリエーション
15:00～	手洗い、トイレ誘導、おやつ(水分補給)
15:45～	個別学習、絵本読み語り
16:30～	終わりの会、片付け
17:00～	保護者への引き続き、伝達事項の報告
17:10～	送迎
17:30～	片付け、終了

◇年間行事(学校休業日)報告

令和/年	月	日	行事内容
元	4	13	春のピクニック
	5	9	野菜の苗を植えよう
	5	11	母の日プレゼント作り
	5	25	子供の日行事
	6	15	父の日行事、買物体験
	6	24～29	七夕飾り作り
	7	6	七夕行事
	7	23	避難訓練(火災)
	8	9	夏祭り
	8	13	夏野菜カレー作り
	9	7	お月見パーティー
	9	14	敬老の日行事
	10	26	ハロウィンパーティー
	11	4	野菜を収穫しよう
12	25	小規模・児童合同クリスマス会	
2	1	18	避難訓練(地震)
	2	1	節分行事
	2	15	バレンタインデー
	3	7	ひな祭り
	3	16	ホワイトデー

◇職員研修(現任者研修)

令和/年	月	日	現任者研修実施内容
元	6	20	児童・障害者虐待防止、身体拘束ゼロへの取り組み、メンタルヘルス

	7	12	法令遵守、接遇、個人情報保護、
	9	17	苦情処理、非常災害の対応、防犯対策、事故防止・リスクマネジメント、感染症及び食中毒対策

◇会議及び各種委員会

令和/年	月	日	会議名	主な会議内容
元	4	24	児童会議	管理者から連絡事項、5月行事
	6	6	児童会議	ヒヤリハット検討、行事計画、連絡事項、管理者から
	7	5	児童会議	夏休みの過ごし方について、ヒヤリ・アクシデント検討、管理者から連絡事項
	9	13	児童会議	ヒヤリハット検討、連絡事項、管理者から、ケース会議
	10	30	児童会議	ヒヤリハット検討、個別ケース検討、管理者から
	12	3	児童会議	アクシデント検討、ケース検討、管理者から
	12	20	児童会議	冬休みの過ごし方について、研修報告、管理者から、ケース検討
2	1	17	児童会議	ヒヤリハット・アクシデント検討、連絡事項、管理者から

④共同生活援助事業

事業所名	共同生活援助事業所 ゆうしゃいん三次		
住所地	広島県三次市島敷町 238		
連絡先	0824-68-0344		
定員	共同生活援助事業所 ゆうしゃいん三次	6名	
	共同生活援助事業所 笑花	5名	
利用対象者	障害支援区分が区分1以下に該当する身体障害者（65才未満の者または65歳に達する日の前日までに障害福祉サービス若しくは、これに準ずるものを利用したことがある者に限る）知的障害者及び精神障害者。障害支援区分2以上の方であっても、希望する場合は利用可能。		
職員体制	管理者、サービス管理責任者、世話人、生活支援員、夜間支援員		
開所日	365日		
開所時間	24時間		

◇個別支援計画

- ・共同生活住居に入居しているご利用者につき、主として夜間及び土・日曜日等において、入浴、排泄及び食事等の介護、調理、洗濯及び掃除等の家事、生活等に関する相談及び助言、就労先その他関係機関との連絡、その他の必要な日常生活上の支援を行うための計画を策定しました。

◇家事などの実施

- ・日常の家事(洗濯、調理、掃除等)を積極的に行えるように促しました。ご利用者個々の役割をとおり、良好な人間関係が築けることに努めました。

◇食事

- ・食事をとおして生活リズムの安定を図りました。

◇健康管理・健康相談

- ・緊急時及び定期健診の対応と服薬管理を行いました。必要に応じて、主治医との連携をとりながら健康管理を行い、必要があれば服薬管理を行いました。

◇関係機関との連絡調整

- ・身体状況等が変わった場合の障害支援区分の変更や関連福祉サービス（訪問介護・移動支援等）の利用希望がある場合は相談支援事業所等との連携を図りました。

◇日課

時 間	仕事日	休みの日
7：00～	玄関開錠・起床 朝食(服薬確認)	玄関開錠・起床 朝食(服薬確認)
8：00～	出勤準備・安否確認	安否確認
9：00～	出勤(各自の場所にて就労)	
12：00～		昼食(服薬確認)
15：00～		入浴声掛け、援助
16：00～	帰館・入浴など	
18：00～	夕食(服薬確認)	夕食(服薬確認)
18：50～	安否確認	安否確認
19：30～	安否確認(宿直者)	安否確認(宿直者)
21：00～	玄関施錠	玄関施錠

◇年間行事報告

令和/年	月	日	行事内容
元	4	14	せら夢まつり散策、桜見ドライブ
	5	26	パンケーキを食べに行こう（三軒茶屋）
	6	29	もののけミュージアムと回転寿司
	7	14	馬洗川まつりへ行こう
	9	21	茶話会
	10	5	ドライブ、散策（三次ワイナリー周辺）
	10	19	三良坂商店街まつりへ行こう
	11	24	日帰り行事（広島緑井ショッピングセンター）
	12	28	大掃除
2	1	4	新年会
	2	15	昼食会（たきや）

◇職員研修

※就労会議と合同で開催

◇職員会議及び各種委員会

令和/年	月	日	会議名	主な会議内容
元	4	24	グループホーム会議	モニタリング対象確認、ケース検討、行事予定
	5	29	グループホーム会議	モニタリング対象確認、ケース検討、行事予定
	6	21	グループホーム会議	モニタリング対象確認、ケース検討、行事予定
	7	23	グループホーム会議	モニタリング対象確認、ケース検討、行事予定
	8	26	グループホーム会議	モニタリング対象確認、ケース検討、行事予定
	9	26	グループホーム会議	モニタリング対象確認、ケース検討、行事予定
	10	28	グループホーム会議	モニタリング対象確認、ケース検討、行事予定

	11	29	グループホーム会議	ケース検討、行事予定
	12	20	グループホーム会議	モニタリング対象確認、ケース検討、行事予定、
2	1	30	グループホーム会議	モニタリング対象確認、ケース検討、行事予定、自己評価検討
	2	28	グループホーム会議	モニタリング対象確認、ケース検討、行事予定
	3	26	グループホーム会議	モニタリング対象確認、ケース検討、行事予定

⑤相談支援事業

事業所名	指定相談支援事業者 ゆうしゃいん
住所地	広島県三日月市十日市東5丁目13-3
連絡先	0824-62-3705 (24時間対応可能)
利用対象者	身体障害者、知的障害者、精神障害者、難病患者、障害児
サービス提供地域	三次市、庄原市
職員体制	管理者、相談支援専門員
開所日	月曜日～金曜日 (但し、年末12月29日～1月3日を除く)
開所時間	8:30～17:00

◇相談内容 ※重複有り

区分	地域	相談者	身体障害	重症心身障害	知的障害	精神障害	発達障害	高次脳機能障害	その他
障害者	三次市	1,795	64	0	626	1,056	19	3	27
	庄原市	595	105	0	295	149	35	1	10
	その他	15	0	0	0	0	0	10	5
障害児	三次市	97	2	0	91	0	4	0	0
	庄原市	0	0	0	2	0	8	0	0
	その他	10	0	0	2	0	8	0	0
計		2,512	171	0	1,014	1,205	66	14	42

◇相談手段

区分	訪問	来所	同行	電話等相談	個別ケア会議	関係機関	その他	合計
件数	307	277	96	916	26	24	557	2,512

◇相談内容

内容	件数
福祉サービスの利用に関すること	729
障害者や病状の理解に関する支援	55
健康・医療に関する支援	164
不安の解消・情緒安定に関する支援	298
保育・教育に関する支援	0
家族関係・人間関係に関する支援	364
家計・経済に関する支援	137

生活技術に関する支援	181
就労に関する支援	446
社会参加・余暇	29
権利擁護	22
その他	77
合計	2,512

◇新規契約者

区分	地域	契約者	身体障害	重症心身障害	知的障害	精神障害	発達障害	高次脳機能障害
障害者	三次市	7	1	0	2	4	0	0
	庄原市	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
計		7	1	0	2	4	0	0

◇計画相談・モニタリング ※契約者数は3月末時点

区分	地域	契約者	計画相談(新規)	サービス計画相談		
				再計画	計画変更	モニタリング
障害者	三次市	53	7	34	10	91
	庄原市	9	0	10	3	21
	その他	2	0	3	1	4
計		64	7	14	14	116

◇児童新規利用者数

区分	地域	契約者	身体障害	重症心身障害	知的障害	精神障害	発達障害
障害児	三次市	0	0	0	0	0	0
	庄原市	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
計		0	0	0	0	0	0

◇児童計画・モニタリング ※契約者数は3月末時点

区分	地域	契約者	計画相談(新規)	サービス計画相談		
				再計画	計画変更	モニタリング
障害児	三次市	8	0	8	0	6
	庄原市	0	0	0	0	0
	その他	2	0	2	0	1
計		10	0	10	0	7

◇職員研修

※障害者多機能型事業所ゆうしゃいん三次と合同で開催

◇職員会議及び各種委員会

開催状況	会議・研修会名
定期（月1回）	共生相談FCC会議 障害相談会議
適宜	ケアカンファレンス

開催状況	会議・研修会名
月1回	三次市相談支援部会 庄原市相談支援部会
月1回	備北障害者就業・生活支援連絡会

共通必要事項

◇地域交流・地域貢献 等

令和/年	月	日	地域交流・地域貢献内容
2	1	12	左義長の準備と参加
毎月月初め（1日）			ゆうしゃいん三次周辺及び笑花・願橋のゴミ拾い

◇ボランティア・実習生受け入れ状況

令和/年	月	日	所属団体等	受け入れ内容
元	7～8	29～2	八次中学校	職場体験学習
	8	19～23	十日市中学校	職場体験学習
	9	18	新見公立大学地域福祉学科	福祉サービス入門実習

◇ヒヤリハット報告

(件数)

区分	小規模三次・共同	障害三次・児童	相談支援
ヒヤリハット報告事案	17	6	0

ヒヤリハット内訳	小規模三次・共同	障害三次・児童	相談支援
利用者同士のトラブル	0	2	0
利用者が書類を破る	0	1	0
薬の渡し忘れ	1	1	0
飛び出し	1	2	0
訪問の薬、持ち出し忘れ	4	0	0
一時的に薬の紛失（見つかる）	1	0	0
転倒しそうになる	3	0	0
異食しそうになる	1	0	0
利用者が配食缶を持ち、落とす	1	0	0
利用者が立腹し、帰りそうになる	1	0	0
ベッド柵と隙間に頭が挟まりそうになる	1	0	0
すすぎが不十分なコップを出す	1	0	0
ベッド柵のし忘れ	1	0	0
利用者が階段を一人で降りる	1	0	0

◇事故報告（※車両事故を除く）

(件数)

区分	小規模三次・共同	障害三次・児童	相談支援
事故報告事案	64	16	0

事故内訳	小規模三次・共同	障害三次・児童	相談支援
利用者が汁鍋をひっくり返す	0	1	0
転倒、裂傷	0	3	0
換気扇で裂傷	0	1	0
誤薬	2	1	0
利用者が無断で他の利用者の居室に入る	1	0	0
送迎中の停車時、利用者が車外に出る	1	0	0
ベッドから転倒、ずり落ち	10	0	0
配食間違い	1	0	0
利用者が備品を投げて壊す	1	0	0
伝達間違い、忘れ	3	0	0
食数間違い	1	0	0
擦りキズ、裂傷、内出血	6	0	0
配食忘れ、間違い	6	0	0
行方不明、飛び出し	6	5	0
転倒	11	0	0
異食	1	0	0
証書の返却忘れ	1	0	0
薬の飲み飲み残し、忘れ	8	0	0
介助者にかみつ	1	0	0
送迎忘れ	2	0	0
やけど	1	0	0
車椅子脱輪	1	0	0
外出時、蜂に刺される	0	1	0
図書館他の本を破る、DVD破損	0	3	0
児童同士のけんか	0	1	0

◇車両事故報告

(件数)

区分	小規模三次・共同	障害三次・児童	相談支援
車両事故事案	0	0	0

◇消防訓練・避難訓練

令和/年	月	日	訓練内容
元	5	29	一斉防災教室
	7	23	三次消防避難訓練（立ち会い無し）
2	1	18	笑花消防避難訓練
	3	27	消防避難訓練（コロナ対策の為立ち会いなし）

◇要望・苦情対応

(件数)

区分	小規模三次・共同	障害三次・児童	相談支援
要望・苦情対応事案	0	0	0

◇感染症及び食中毒まん延防止対策

(件数)

区分	ゆうしゃいん三次全体
感染症発症事案	0
食中毒発症事案	0

(感染状況)

令和/年	月	日	感染症名	感染後の対応

◇虐待防止対策

(件数)

区分	ゆうしゃいん三次全体
虐待事案	0

◇外部研修

令和/年	月	日	外部研修	人数
元	4	25	就労見学研修	1
	5	27	平成31年度第1回障害者就業・生活支援連絡会	1
	7	3	CCM 施設整備打ち合わせ	1
	7	5	三次高等技術専門校賛助会総会及び合同企業説明会	1
	7	11・12	令和元年度 広島県相談支援従事者初任者研修 2日間研修	1
	7	25	備北圏域障害者就労・職場定着支援推進会議 企業見学会	1
	8	11	発達障害シンポジウム in 備北	2
	8	20	トマト栽培施設見学、及び指導	1
	8	20	トマト栽培施設見学、及び指導	1
	8	26	令和元年度 就業支援基礎研修	1
	8	27-29	全国身体障害者施設協議会研究大会	1
	8	28	令和元年度 就業支援基礎研修	1
	8	29	三次市障害者支援センター就労支援部会 事業所見学会	1
	8	30	令和元年度 就業支援基礎研修	1
	9	4	キャリアパス研修 介護従事者の身体介護技術スキルアップの実践	1
	9	17	キャリアパス研修 事例別介護技術～自分の技術を再チェック～	1
	9	25・26	農援隊現地実習	2
	10	2	新人介護職員合同研修会	1
10	2	令和元年度 広島県サービス管理責任者及び児童発達支援管理責任者基礎研修 共通	1	
10	6	令和元年度サポートファイル学習会	1	

	10	15・16	令和元年度 広島県サービス管理責任者及び児童発達支援管理責任者基礎研修 後半	1
	11	2・3	三次市こども発達センター 近藤直子先生の「発達基礎講座」①・②	1
	11	8	安全運転管理者講習	1
	11	11	新人介護職員合同研修会	1
	11	12	備北圏域障害者就労・職場定着支援推進会議 企業等見学会	1
	11	12	三次ブロック施設長・職員研修「労務管理研修会」	1
	11	15	令和元年度広島県知的障害者福祉協会 児童発達支援部会公開療育研修会	1
	11	20	社会福祉施設労働災害防止講習	1
2	2	26	新人介護職員合同研修会	1
	2	27	CCM 指定申請・就労移行変更申請・事務打ち合わせ	1

◇外部研修（相談支援事業者ゆうしゃいん）

令和/年	月	日	外部研修	人数
元	8	26	令和元年度第4回障害者就業・生活支援連絡会	1
	9	6	令和元年度第2回居宅介護支援事業所・地域包括支援センター合同研修会	1
	10	5	成年後見制度講演会	1
	11	25	令和元年度第7回障害者就業・生活支援連絡会	1
	12	9	三次市障害者支援ネットワーク相談支援部会 研修会	1
2	1	27	令和元年度第9回障害者就業・生活支援連絡会	1

振り返り・総括

小規模多機能型居宅介護事業の利用状況は、入院・特養への入所等で定員の増減が激しく、前年度に比べ1日の平均利用率は減少となってしまいました。ただ、在宅支援をお支えする意味で配食や定期巡回随時対応型訪問介護看護事業等の訪問状況は増加傾向にあり、通いサービスでは、ご利用者に定期的な外出行事や季節を感じる催し物を多く取り入れることで、身近なところで頼りにして頂いているサービスだと感じています。認知症カフェについては、関係機関等の紹介もあり、利用に結び付けることができましたが、全体的に少人数での活動にとどまりました。地域包括支援センターや他関係機関と連携を取り情報共有をしながら、地域交流の機会として有効活用しなければいけません。また、今年度、地域密着型サービス事業所連絡会に参加し、他法人の地域密着型サービス事業所とも交流を持ちながら、地域で困った人を見落とさないことに努めました。

障害者多機能型サービスのB型事業については、一般就労に結び付いたケースが2件あり、一般企業等への就職後も定着支援として連絡を取り合う体制を構築することが出来ました。利用状況については、一般就労への移行、体調不調による入院等が重なり、新規利用があるにも関わらず、前年度と比べた場合、1日の平均利用率は減少となってしまいました。従たる事業所YCCについては、ご利用者の技術習得が図られ、着実に仕事への取組が充実しています。ただ、収益については、車両の販売や付随する仕事の確立がなされないこともあり新たな作業を取り入れ収益を上げる必要があります。

就労移行支援事業については、障害者就業・生活支援センターや就労支援関係機関との連携が構築できたことから、少しずつですが利用に結び付けることが出来ました。一般就労を目的とした就職活

動に限らず就職後の定着をめざして生活支援や体力づくり等、個別支援を取り入れ幅広い関わりが実を結んでいくことと確信しています。

放課後等デイサービス事業については、三次市内に他事業所が開設した影響もあり平日は減少傾向にありましたが、土曜・祭日・長期休暇時の利用は、昨年並みの利用を維持することが出来ました。サービスの質を維持・向上するためにマンネリ化している行事の工夫やご利用者・ご家族へのニーズ調査及び調査結果の開示を行い、課題改善に努める必要があります。

共同生活援助事業については、生活の質の向上や連帯意識を築くことを目的とし、定期的な行事や地域交流の機会を作り、関心事を見つけるための取り組みを積極的に行いました。また、生活力を高めるために洗濯や掃除、金銭管理等についても積極的な支援を試みました。

今年度一年を振り返ると、小規模多機能型居宅介護事業と就労継続支援B型事業についてはご利用者の変動が多く、前年度の利用率に比べ減少という残念な結果となってしまった。サービスの質については、柔軟な個別対応を心掛けることでご利用者・ご家族の信頼を得る事が出来たと思っています。今後もこれまで通りサービスを受ける側の気持ちに寄り添った支援を続けていくことが、選ばれる事業所となると確信し、目の前のご利用者に向き合いコツコツとタンタンと、前へ…、時には立ち止まり、さらに前へ進んでいくことを目指します。

13) コージーガーデン

実施事業

- ①障害者多機能型事業
- ②共同生活援助事業
- ③通所介護事業・予防通所介護事業
- ④子育て支援事業

事業概要

①障害者多機能型事業

事業所名	障害者多機能型事業所 コージーガーデン
住所地	三次市大田幸町大伴 10266 番地 4
連絡先	0824-66-3555
定員	1. 生活介護 30名（含む共生型、通所介護） 2. 就労継続支援B型 20名
利用対象者	1. 生活介護 ・常時介護が必要な障害者であって、障害程度区分3（併せて施設入所支援を利用する場合区分4）以上である者。 ・年齢が50歳以上で、障害程度区分2（併せて施設入所支援を利用する場合は区分3）以上である者。 2. 就労継続支援B型 ・就労経験があって、年齢や体力の面で一般企業に雇用されることが困難となった障害者。 ・就労移行支援を利用した結果B型の利用が適当と判断された障害者。 ・以上に該当しない方で50歳に達している方もしくは障害基礎年金1級受給者の方。
職員体制	1. 生活介護 管理者、サービス管理責任者、看護職員、生活支援員、介護職員 2. 就労継続支援B型 管理者、サービス管理責任者、職業指導員、生活支援員 目標工賃達成指導員
開所日	1. 生活介護 月曜日～土曜日（但し、12月31日～1月3日までを除く） 2. 就労継続支援B型 月曜日～日曜日（但し、12月31日～1月3日までを除く）
開所時間	9：30～16：00

○生活介護

◇支援方針

- ・ご利用者一人ひとりの個別支援計画に沿って身体機能の維持向上、日常生活リズムの確立、社会活動への関わりや社会的自立に向けて、本人の希望も聞きながら援助、支援を行いました。

◇入浴

・ご利用者の心身の状況に応じてリフト浴を行うなど環境整備を行い、安心して入浴していただけるよう努めました。

◇食事

・ゆっくり落ち着いておいしく楽しい食事が出来るように雰囲気作りに努めました。また状況に応じておにぎり、刻み食、ミキサー食なども用意して、自助具なども使いながら食べやすくする工夫をしました。

◇排泄

・個々の身体機能や生活習慣に合わせた排泄が出来るように援助しました。気兼ねなく安心して排泄して頂けるよう努めました。

◇健康管理

・来所時の健康チェックや服薬の管理を行いました。体温、脈拍、血圧だけでなく観察によって体調不良などを早期発見出来るよう努めました。

◇送迎

・ご利用者の身体状況、住居環境に応じた車両で、送迎マニュアルのもと安全な送迎を行いました。また状況に応じて添乗員付きの送迎を実施し安全に配慮しました。

◇日課（生活介護）

時間	内容
8：30～	スタッフミーティング
8：40～	迎え
9：30～	健康チェック、水分補給、トイレ誘導、朝の会、ラジオ体操
10：00～	個別活動（生産活動、日中活動、入浴など）
12：00～	昼食 口腔ケア
13：00～	休憩
14：00～	集団活動（製作活動・季節の行事・体操・クッキング・散歩・外出） ※通所介護、のこのこのこと合同の場合もあり
15：00～	ティータイム
15：30～	帰宅準備、トイレ誘導
16：00～	送り
17：00	スタッフミーティング・終業

◇年間行事報告（生活介護）

※通所介護事業所と合同実施

○就労継続支援B型事業

◇個別支援計画

・個別支援計画を基に、生産活動及びその他の活動の機会を通じて、その知識及び能力向上のために必要な訓練等を提供しました。生活リズムの定着、社会生活力を高めるための活動を行います。また、ご利用者個々の特性や興味から発展し、就労へ結びつくようプログラムの開発に努めました。

◇生活プログラム

・生活リズムの定着、社会生活力を高めるための活動にも取り組みました。

◇就労プログラム

・パン工房事業

- パンの成形、商品開発、下準備、清掃、包装商品、陳列、接客、レジ、店内装飾等
- ・レストラン事業
 - 接客、食器洗浄、清掃、下処理、手仕事等
- ・里山産品事業
 - 里山地産の野菜の集荷、野菜下処理、農作業補助、塩事業（商品開発・製造・販売）
 - トマト作業等
- ・営繕作業
 - 周辺環境美化等

◇工賃向上計画

- ・工賃向上を目的として各事業の収益性を高めるために、ご利用者各自の能力が向上するプログラムを作るとともに、職員、ご利用者の共通意識として売上向上への志を持ち、質の向上と作業項目の増加を目指しました。

◇送迎

- ・ご利用者の身体状況、住居環境に応じた車両で、送迎マニュアルのもと安全な送迎を行いました。

◇日課

時 間	内 容
8:30～	スタッフミーティング
8:40～	迎え
9:30～	健康チェック、ラジオ体操、各担当部署へ移動
10:00～	作業開始
12:00～	昼食、休憩
13:00～	作業開始
15:30～	帰宅準備
16:00～	送り
17:00～	スタッフミーティング・終業

◇職員研修（現任者研修）

令和/年	月	日	現任者研修実施内容
元	5	14	法令遵守・コンプライアンス、個人情報保護
	6	11	感染症および食中毒予防、身体拘束廃止の取り組み
	7	9	虐待防止（高齢者、障害者、児童）、褥瘡防止の対応
	8	20	緊急時・非常災害対応、事故防止・リスクマネジメント
	9	27	マインドフルネス、※身体拘束廃止の取り組み
	10	23	介護予防に関する取り組み、※感染症及び食中毒予防
	11	26	介護技術論、ターミナルケア
2	1	29	※事故防止・リスクマネジメント、※褥瘡防止の対応
	2	25	接遇、苦情処理、認知症

◇職員会議及び各種委員会

令和/年	月	日	会議名	主な会議内容
元	4	30	コープガーデン全体会議	運営会議・FCC 会議など報告、ヒヤリハット・アクシデントなどの報告、その他検討課題（各種役割分担など）

	5	29	ユーザーガーデン全体会議	運営会議・FCC 会議など報告、ヒヤリハット・アクシデントなどの報告、その他検討課題、障害ケース検討
	6	28	ユーザーガーデン全体会議	運営会議・FCC 会議など報告、ヒヤリハット・アクシデントなどの報告、その他検討課題
	7	31	ユーザーガーデン全体会議	運営会議・FCC 会議など報告、ヒヤリハット・アクシデントなどの報告、その他検討課題
	8	30	ユーザーガーデン全体会議	運営会議・FCC 会議など報告、ヒヤリハット・アクシデントなどの報告、その他検討課題
	9	27	ユーザーガーデン全体会議	運営会議・FCC 会議など報告、ヒヤリハット・アクシデントなどの報告、その他検討課題、目標管理シート内容振り返り
	10	29	ユーザーガーデン全体会議	運営会議・FCC 会議など報告、ヒヤリハット・アクシデントなどの報告、その他検討課題
	11	28	ユーザーガーデン全体会議	運営会議・FCC 会議など報告、ヒヤリハット・アクシデントなどの報告、その他検討課題
	12	27	ユーザーガーデン全体会議	運営会議・FCC 会議など報告、ヒヤリハット・アクシデントなどの報告、その他検討課題
2	1	29	ユーザーガーデン全体会議	運営会議・FCC 会議など報告、ヒヤリハット・アクシデントなどの報告、その他検討課題、障害ケース検討
	2	27	ユーザーガーデン全体会議	運営会議・FCC 会議など報告、ヒヤリハット・アクシデントなどの報告、その他検討課題
	3	28	ユーザーガーデン全体会議	運営会議・FCC 会議など報告、ヒヤリハット・アクシデントなどの報告、その他検討課題（年度の振り返り、次期役割分担告知など）

②共同生活援助事業

事業所名	共同生活援助事業所 ユーザーガーデン
住所地	三次市大田幸町大伴 10266 番地 4
連絡先	0824-66-2611
定員	6名
利用対象者	障害支援区分が区分1以下に該当する身体障害者（65才未満の者または65歳に達する日の前日までに障害福祉サービス若しくは、これに準ずるものを利用したことがある者に限る）知的障害者及び精神障害者。障害支援区分2以上の方であっても、希望する場合は利用可能。
職員体制	管理者、サービス管理責任者、世話人、生活支援員、夜間支援員
開所日	365日
開所時間	24時間

◇個別支援計画

- ・共同生活住居に入居しているご利用者につき、主として夜間及び土・日曜日等において、入浴、排泄及び食事等の介護、調理、洗濯及び掃除等の家事、生活等に関する相談及び助言、就労先その他関係機関との連絡、その他の必要な日常生活上の支援を行うための計画を策定しました。

◇家事などの実施

- ・日常の家事(洗濯、調理、掃除等)を積極的に行えるように促しました。ご利用者個々の役割をと
おし、良好な人間関係が築けることに努めました。

◇食事

- ・食事を通して生活リズムの安定を図りました。

◇健康管理・健康相談

- ・緊急時及び定期健診の対応と服薬管理を行いました。必要に応じて、主治医との連携をとりなが
ら健康管理を行い、必要があれば服薬管理を行いました。

◇関係機関との連絡調整

- ・身体状況等が変わった場合の障害支援区分の変更や関連福祉サービス（訪問介護・移動支援等）
の利用希望がある場合は相談支援事業所等との連携を図りました。

◇日課

時 間	仕事日	休みの日
7:00～	朝食(服薬確認)	朝食(服薬確認)
8:00～	出勤準備・安否確認	安否確認
9:00～	出勤(各自の場所にて就労)	
12:00～		昼食(服薬確認)
15:00～		入浴声掛け、援助
16:00～	帰館・入浴など	
18:00～	夕食(服薬確認)	夕食(服薬確認)
18:50～	安否確認	安否確認
20:00～	安否確認(宿直者)	安否確認(宿直者)
21:00～	玄関施錠(宿直者)	玄関施錠(宿直者)

◇年間行事報告

令和/年	月	日	行事名
元	4	27	春のフリマに行こう
	8	3	平和の灯ろうコンテストを見に行こう（三良坂美術館）
	8	18	三次市フライングディスク大会参加
	8	21.23	そうめん流し DS 合同
	9	25	ボランティア音楽会 DS 合同
	11	23	技能祭
	12	26	忘年会（ボランティア音楽会） DS 合同
2	1	1.2	新年会 初詣
	1	21	とんど DS 合同

◇職員研修（現任者研修）

- ※障害者多機能型B型事業所と合同実施

◇職員会議及び各種委員会

- ※障害者多機能型B型事業所と合同実施

③通所介護事業・介護予防通所介護事業

事業所名	通所介護事業所コージーガーデン 介護予防通所介護事業所コージーガーデン
住所地	三次市大田幸町大伴 10266 番地 4
連絡先	0824-66-2611
定員	30名（含む共生型、生活介護）
利用対象者	要支援1・2、 要介護1～5
職員体制	管理者、生活相談員、看護職員、介護職員、機能訓練指導員、管理栄養士
開所日	月曜日～土曜日 ※（12月31日～1月3日休業）
開所時間	9：20～16：00

◇通所介護計画

- ・居宅サービス計画に基づき通所介護計画を策定しました。介護予防通所介護については、地域包括支援センターの介護予防サービス支援計画に基づき介護予防通所介護計画を策定し、通所介護計画及び介護予防通所介護計画は、身体介護、食事介助、認知症ケア、余暇活動の充実等、個別の支援目標を設定しご利用者が充実した在宅生活が継続出来るよう計画し実施することに努めました。

◇食事

- ・管理栄養士の立てた献立を季節折々の里山野菜を使ってひとり一人の好みや身体状況に合わせて用意させていただきました。

◇入浴

- ・ご利用者の介護負担の軽減のため、在宅での入浴が困難なご利用者に対してサービスを提供しました。

◇排泄

- ・ご利用者の状態に応じて適切な排泄介助を行い、排泄の自立についても適切な援助を行いました。便秘予防等の為、水分補給等をこまめに行いました。

◇健康管理

- ・毎日のバイタルチェックや毎月の体重測定、必要時の健康相談を行い、疾病・異常の早期発見に努めました。また、配慮すべき身体状況や健康状態にある場合はご家族やその他関係機関等との連携を密に行い体調回復、健康維持管理に努めました。

◇機能訓練

- ・日常生活が維持出来るよう理学療法士によって個別のプログラムをたて、それぞれの状況にあった身体機能訓練運動を行いました。

◇送迎

- ・ご利用者の身体状況、住居環境に応じた車両で、送迎マニュアルのもと安全な送迎を行いました。

◇日課

時間	内容
8：30～	スタッフミーティング、迎え
9：20～	出迎え、水分補給、健康チェック（検温、血圧測定）
9：45～	朝の会「今日は何の日」、ラジオ体操
10：10～	個別プログラム（入浴、足浴、個別機能訓練、脳トレーニング）
11：40～	口腔体操

12:00～	昼食 口腔ケア
13:00～	休憩（午睡）水分補給
14:00～	集団プログラム（製作活動・季節の行事・体操・クッキング・散歩・外出） ※生活介護、のこのこのこと合同の場合もあり
15:00～	ティータイム
15:45～	ゲーム・帰りの体操・帰宅準備
16:00～	送り、デイサービス館内の清掃
16:30～	スタッフミーティング
17:00	終業

◇年間行事報告

令和/年	月	日	行事名
元	4	8～12	お花見ドライブ
	4	17	誕生日会
	5	13	誕生日会
	5	15	そば打ち
	6	10～26	平和の灯ろうコンテスト作品作り
	6	19	クッキング（ういろう作り）
	6	24.25	梅干し・梅シロップ作り
	7	1～5	七夕ボウリング大会 七夕短冊・飾りつけ
	7	10～12	お茶会
	7	15～19	平和の灯ろうコンテストを見に行こう（三良坂美術館）
	7	23	誕生日会
	8	19.23	ヨーヨー釣り・金魚すくい・かき氷を食べよう
	8	21.23	そうめん流し
	9	10	誕生日会
	9	11～16	敬老週間（綿菓子・輪投げゲーム大会）児童デイ交流
	9	25	ボランティア音楽会
	9	30	ドライブ 彼岸花を見に行こう
	10	11	誕生日会
	10	28.30	ハロウィーンパーティー
	11	21	誕生日会
11	25	焼き芋	
12	23	クリスマス会	
12	26	忘年会（ボランティア音楽会）	
12	27	誕生日会	
2	1	6～10	初詣、書初め
	1	21	とんど
	2	3	節分会
	2	10～14	バレンタインクッキング
	2	12	ドライブ ひな飾りを見に行こう（風土記の丘）
	3	26	誕生日会
	3	23～27	ドライブ 彼岸桜を見に行こう

◇三次市介護予防事業受託業務

元気ハツラツ教室

令和/年	月	日	内 容
元	6	10	ラジオ体操・はつらつ筋トレ体操・体力測定・健康測定・脳トレ
	6	25	ラジオ体操・はつらつ筋トレ体操・薬剤師さんお話し会（福祉用具）
	7	9	ラジオ体操・はつらつ筋トレ体操・七夕飾り製作
	7	23	ラジオ体操・はつらつ筋トレ体操・足指体操・新聞ちぎりゲーム
	8	6	ラジオ体操・はつらつ筋トレ体操・栄養士さんのお話し会（タンパク質）
	8	27	ラジオ体操・はつらつ筋トレ体操・ふくろうの置物製作
	9	10	ラジオ体操・はつらつ筋トレ体操・ケアマネさんのお話し会（介護保険）
	9	24	ラジオ体操・はつらつ筋トレ体操・アロマセラピー（芳香剤を作ろう）
	10	8	ラジオ体操・はつらつ筋トレ体操・チューブ体操
	10	22	ラジオ体操・はつらつ筋トレ体操・理学療法士さんお話し会（腰痛）
	11	12	ラジオ体操・はつらつ筋トレ体操・薬剤師さんお話し会（不眠や痛み）
	11	26	ラジオ体操・栄養士さんのお話し会（お口の健康）・パン屋さんのお話し会
	12	10	ラジオ体操・はつらつ筋トレ体操・クリスマスリース製作
12	24	ラジオ体操・はつらつ筋トレ体操・クリスマス会	
2	1	14	ラジオ体操・はつらつ筋トレ体操・理学療法士さんお話し会（膝痛）
	1	28	ラジオ体操・はつらつ筋トレ体操・小物入れ製作・脳トレ
	2	11	ラジオ体操・はつらつ筋トレ体操・アロマセラピー（ハンドソープ）
	2	25	ラジオ体操・ケアマネさんお話し会（認知症）・節分草を見に行こう
	3	10	コロナ感染症の影響で中止
	3	24	コロナ感染症の影響で中止

◇職員研修（現任者研修）

※障害者多機能型事業所と合同で開催

◇職員会議及び各種委員会

令和/年	月	日	会議名	主な会議内容
元	4	16	DS会議	今月の行事について 来月の予定 ご利用者の特記 その他
	5	21	DS会議	今月の行事について 来月の予定 ご利用者の特記 その他
	6	19	DS会議	今月の行事について 来月の予定 ご利用者の特記 その他
	7	29	DS会議	今月の行事について 来月の予定 ご利用者の特記 その他
	8	27	DS会議	今月の行事について 来月の予定 ご利用者の特記 その他
	9	27	DS会議	今月の行事について 来月の予定 ご利用者の特記 その他
	10	23	DS会議	今月の行事について 来月の予定 ご利用者の特記 その他
	11	27	DS会議	今月の行事について 来月の予定 ご利用者の特記 その他
2	12	30	DS会議	今月の行事について 来月の予定 ご利用者の特記 その他
	1	29	DS会議	今月の行事について 来月の予定 ご利用者の特記 その他
	2	27	DS会議	今月の行事について 来月の予定 ご利用者の特記 その他
	3	28	DS会議	今月の行事について 来月の予定 ご利用者の特記 その他

④子育て支援サービス

事業所名	事業所内保育施設 こどもの家のこのこのっこ
住所地	三次市大田幸町大伴 10266 番地 4
連絡先	0824-66-3555
定員	9名(1日あたり)
利用対象者	0歳から未就学園児を対象とし、事業所内にて勤務している職員の乳幼児・子供。
職員体制	管理者、保育士、看護師、指導員
開所日	月曜日～金曜日 (ただし祝日、12月31日～1月3日を除く)
開所時間	7:30～18:30

◇保育内容

- ・ コージーガーデン周辺の土・草花・木々に触れて遊べる環境を活かし、自然の中で四季を感じながら五感や運動機能、手の機能を育てる保育を目指しました。
- ・ 温かな家庭的な雰囲気大切に、人との信頼関係を築く土台作りとして、子供のあるがままの姿や思いを受けとめ、認め、支えていくことを大切に、一人ひとりに寄り添った対応を心がけた保育を目指しました。
- ・ デイサービスで生活する時間を多くし、一緒にラジオ体操を行ったり、合同行事などを計画し実施していくことで、高齢者の方々や障害を持った人など多様な人との関わりを通して豊かな人間性を養っていきました。
- ・ 月1回、発育測定を行うことで子どもの発育を把握しました。
- ・ 子供たちの成長や伸びようとしている日々の保育から様子を児童票等に記入しました。

◇日課

時間	内容
8:30～	スタッフミーティング 検温
9:00～	片付け 排泄
9:30～	朝の会 水分補給
10:00～	ラジオ体操
10:15～	外遊び、製作、デイサービスとの交流など
11:30～	片付け 排泄
11:40～	昼食
12:30～	排泄
12:40～	絵本読み
13:00～	昼寝
15:00～	排泄 おやつ 検温
16:00～	帰りの会
16:30～	水分補給
17:00～	降園

◇年間行事報告

令和/年	月	日	行事内容
元	4	16	園外保育（遊遊ランド）
	4	22	クッキング
	5	13	園外保育（二本松牧場）
	5	21	クッキング
	6	5	誕生会
	6	14	クッキング
	7	5	七夕行事（DS 合同）
	7	19	クッキング
	8	5	クッキング
	8	21	そうめん流し DS・就労・児童DS 合同
	9	17	クッキング
	9	19	誕生会
	10	21	クッキング
	10	23	さつま芋掘り
	10	31	ハロウィン DS 合同
	11	1	クッキング
	11	11	誕生会
	11	25	焼き芋パーティー DS 合同
	12	18	クリスマス会 DS・就労合同
	12	12	クッキング
	12	23	クリスマス会 DS 合同
12	26	食事会 DS 合同	
2	1	21	とんど DS・就労合同
	1	23	クッキング
	2	3	節分会 DS 合同
	2	14	クッキング
	3	3	ひな祭り DS 合同
	3	25	誕生日会
	3	19	お別れ会

◇職員研修

※就労継続支援B型・通所介護事業所と合同実施

◇職員会議及び各種委員会

令和/年	月	日	主な会議の内容
元	4	5	行事予定 子どもの様子 今年度の避難訓練について その他
	5	7	行事予定 子どもの様子 月案の書き方の見直し おやつ・午睡
	6	5	行事予定 子どもの様子 デイリープログラムについて その他
	7	2	行事予定 子どもの様子 共生生活について その他
	8	4	行事予定 子どもの様子 共生生活について おやつについて
	9	2	行事予定 子どもの様子 その他
	10	15	行事予定 子どもの様子 その他

	11	5	行事予定 子どもの様子 10月の反省 その他
	12	7	行事予定 子どもの様子 11月の反省 1月の製作について その他
2	1	7	行事予定 子どもの様子 12月の反省 2月の製作について その他
	2	3	行事予定 子どもの様子 1月の反省 その他
	3	7	行事予定 子どもの様子 2月の反省 給食について その他

共通必要事項

◇地域交流・地域貢献 等

令和/年	月	日	地域交流・地域貢献内容
元	9	25	ボランティア音楽会（箏、唱歌、吟詠など）
	12	26	ボランティア音楽会（歌、ギター、エレクトーン演奏など）

◇ボランティア実習生受け入れ

令和/年	月	日	所属団体等	受け入れ内容
元	6	13～19	塩町中学校	職場体験学習
	8	19～23	十日市中学校	職場体験学習
	9	18	新見公立大学	福祉サービス入門実習
	12	9～13	庄原特別支援学校	職場体験（就B）

◇ボラバイト受入れ状況

ボラバイト内容	コージーガーデン全体
	0

◇ヒヤリハット報告

(件数)

区分	コージーガーデン全体
ヒヤリハット報告事案	11

ヒヤリハット内訳	コージーガーデン全体
ドアの開閉	1
物へのこだわり	2
利用予定	1
送迎時	6
入浴中	1

事故報告（※車両事故を除く）

(件数)

区分	障害	通所介護
事故報告事案	9	9

事故内訳	障害	通所介護
歩行時のつまずき、ふらつき、転倒	1	4
無断外出・搜索	1	0
作業中のケガ	1	0
紛失	1	0

送迎ミス	1	2
異物混入	1	1
異食	0	1
食事提供ミス	1	0
その他	2	1

◇車両事故 (件数)

区分	コージーガーデン全体
車両事故事案	4

事故内訳	コージーガーデン全体
対物事故（車両と建物・壁・木等への衝突）	4

◇消防訓練・避難訓練

令和/年	月	日	訓練内容
1	6	5	火災総合訓練(消火・避難・通報) 立ち会い有
2	2	26	火災総合訓練(消火・避難・通報) 立ち会い有

◇非常災害時訓練

令和/年	月	日	訓練内容
1	11	6	地震設定 広島県一斉地震防災訓練

◇要望・苦情対応 (件数)

区分	障害者	高齢者	のっこ
要望・苦情対応事案	0	0	0

◇感染症及び食中毒まん延防止対策 (件数)

区分	コージーガーデン全体
感染症発症事案	0
食中毒発症事案	0

◇虐待防止対策 (件数)

区分	コージーガーデン全体
虐待事案	0

◇外部研修

令和/年	月	日	外部研修	人数
元	4	23	平成 31 年度三次市介護予防事業所研修会 元気ハツラツ教室 事業所研修会	2
	4	25	就労見学研修	3
	5	10	平成 31 年度広島県身体障害者施設協議会 第 1 回総会（定 時会）及び送別会	1
	5	23	「遊びの中の 5 つの力の育ち」を考える研修会	1
	6	15	認知症予防講演会 「認知症予防最前線」～発症予防から進行 防止まで～	1

	6	18	タカキベーカリー パートナーズ店舗等の視察 コープ安東、ARINKO ベーカリー	5
	6	24	平成31年度 刈払機取り扱い作業安全衛生教育講習会	1
	7	5	タカキベーカリー パートナーズ店舗等の視察 SORA、おおせどコッペパン	4
	7	23・24	福祉職員キャリアアップ研修【チームリーダーコース】	1
	7	25	備北圏域障害者就労・職場定着支援推進会議 企業見学会	1
	7	30	三次食品衛生協会 食中毒予防衛生講習会	1
	8	2	ラパンオープンへ向けての視察研修	6
	8	9	安全運転管理者講習	1
	8	18	2019障害者フライングディスク競技大会 in みよし	1
	8	20	キャリアパス研修 加算算定と法令順守、通所介護計画の作成	1
	8	20	トマト栽培施設見学、及び指導	1
	8	29	三次市自立支援協議会 就労支援部会 就労事業所見学会	1
	9	5	キャリアパス研修 対人援助の作法	1
	9	6	令和元年度第2回居宅介護支援事業所・地域包括支援センター 合同研修会	1
	9	17	認知症の人がその人らしく生き生きと暮らすための支援について考える	1
	9	18	第2回居宅介護支援事業所・地域包括支援センター合同研修会	1
	9	19	認知症ケアの実践とチームケアの必要性	1
	10	3・4	令和元年度広島県身体障害者施設協議会職員視察研修会	1
	10	6	成年後見制度講演会	1
	10	25	2019年度第1回備北支部研修会	1
	10	29	三次市就労支援部会 10月	1
	11	1	令和元年度 「社会的養育×地域子育て実践セミナー」	1
	11	13	ビジネスフェア	2
	11	13	ビジネスフェア	1
	11	15	令和元年度広島県知的障害者福祉協会 児童発達支援部会公開療育研修会	1
	11	25	令和元年度ノロウイルスによる感染予防講習会	1
	11	28	令和元年度障害者雇用企業等担当者交流会	1
	11	30	広島脳性麻痺療育研究会	1
2	1	20	HACCPの考え方を取り入れた衛生管理講習会	1
	2	13	理財庶業部会・卸売商業部会 合同部員交流懇親会	1
	2	20	第47回食事支援をしましょう会	1
	2	21	広島県理学療法士会支部研修	1

振り返り・まとめ

就労継続B型事業所は昨年度から改築の為に休止していたレストランが再開し、また三次市から運営を引き継いだ植物工場のトマト栽培も始まりそれぞれの事業で計画、改善策を試行錯誤した過渡期の一年でした。今後もさらなる飛躍に向けて商品開発を継続するとともに多彩な事業の中からそれぞれのご利用者に適切な作業を提供し仕事に対する満足度を高めることができるよう職員一同さらなる支援の質の向上を目指して精進します。

生活介護事業所はご利用者も少しずつ増え、一人ひとりの特性に応じて日常生活の自立を目指した支援、働くことを通して役割を担うことでやりがいや楽しさを楽しむことができる生産活動の提供、また共生型の特色を生かした通所介護事業所との交流や公共施設や地域への外出を通じてご利用者が社会の中で様々な経験を積み、生活の幅を広げていくことを目標に取り組みました。さらに充実した支援が提供できるよう他事業所の見学や外部研修への参加を計画し、職員の知識・技術の向上を目指します。

共同生活援助では、ご利用者の生活の安定を第一に、自立した生活を目指すことを念頭において支援を行いました。ご利用者それぞれが抱えている自立の有り様が様々であり、日常的な洗濯や掃除、金銭管理等会話を重ねることでご利用者の意見を確認しながら支援を行いました。総じて大きな事故等もなく一年を終える事が出来たように思います。今後も入居されているご利用者が自立した生活を送れるような事業所を目指して行きたいと思えます。

通所介護事業所は、ご利用者に満足していただけるサービスを提供すること、チーム全体がベースアップして特色ある事業所作りを目標に、特に今年度は理学療法士による機能訓練を充実させ多くのご利用者様から喜びの声をいただくことが出来ました。また日頃からご利用者との丁寧な関わりを意識し、体調の変化や個々のニーズに応じて関係機関と連携して援助しました。今後もご利用者がいつまでも笑顔で健康で暮らし続けることができるようさらなる活動内容の充実を目指して行きたいと思えます。また、昨年からの共生型サービスが開始し、障害者生活介護事業のご利用者や季節の行事やレクリエーションなど共に過ごすことで交流が深まり、生活介護事業の生産活動の白あずきの皮むきや選別の作業を高齢者のご利用者が手伝ったりアドバイスしたりすることで役割や喜び、生きがいを創出することができました。

のこのこのっこ（保育事業）では共生型サービスの特色を活かして高齢者の方々や障害を持った人など多様な人との関わりを通して豊かな人間性を養っていくことを目標とし安全で保健的な環境、温かな雰囲気と生き生きとした生活の場、人との関わりを育む環境を重視した取り組みを行ってまいりました。生活のリズムを調整するのに苦労もありましたが朝夕のお出迎えや見送り、季節の行事を共に過ごすことでお互いの関係が深まりました。年度末には逞しく成長した子供たちを通所介護事業所、生活介護事業所のご利用者と一緒に卒園式を行い地域の保育所に送り出しました。

次年度は新しく障害者日中支援型グループホームがオープンします。高齢者・障害者・健常者全ての垣根を超えた一体的な事業の展開を目指し、それぞれが自立しながら共存し合うような、そんな社会の規範となる事業所となるべく、今後も前進してまいりたいと考えています。